

The background of the cover is a scenic landscape photograph. It shows a wide river flowing through a valley. The river has some rocky patches in the middle. On both sides of the river, there are green hills and forests. In the far distance, there are more mountains under a blue sky with scattered white clouds. The overall tone is peaceful and natural.

山形大学基盤共通教育 評価改善報告書

令和元年度

2020年3月

山形大学 学士課程基盤教育機構 基盤共通教育評価改善会議

目 次

令和元年度事業概要	．．． 1
第1章 基盤共通教育学生アンケート（進級時）（卒業年次）	．．． 2
第2章 スタートアップセミナーアンケート	．．． 18
第3章 学生と教員による授業改善アンケート	．．． 54
第4章 ベストティーチャー賞	．．． 92
山形大学基盤共通教育評価改善会議委員名簿	．．． 98

令和元年度 基盤共通教育評価改善事業 概要

事業	時期	目的
授業改善アンケート	【前期予定】 中間・第1ターム：6/5～6/11 期末・第2ターム：7/22～8/2 公表：10/1～10/11 【後期予定】 中間・第3ターム：11/20～12/3 期末・第4ターム：1/20～2/7 公表：3/9～3/19	授業改善を図るため
スタートアップセミナーアンケート	7/16～7/29	スタートアップセミナーの点検評価のため
基盤共通教育学生アンケート	12/3、12/5	基盤共通教育の達成度を測るため
基盤共通教育学生アンケート (卒業年次)	9/下旬～1/31	
学習成果等アンケート(全学年)	1年生： 12/3、12/5（基盤共通教育 学生アンケートと同時実施）	教育改善を図るため
	2年生以上： 9/下旬～1/31	
ベストティーチャー賞	各学期末	基盤共通教育において、多くの学生に支持され、質の高い授業を提供してきた優秀な教員を表彰する。
GPA分布調査	6月報告	客観的な成績評価の実現に資するため

第 1 章

基盤共通教育学生アンケート (進級時) (卒業年次)

第1章 基盤共通教育学生アンケートの分析結果

基盤共通教育実施部 基幹科目部門長 下平 裕之

はじめに

本章では、基盤教育がスタートして以後継続的に実施してきた基盤共通教育学生アンケートの結果を紹介する。

内容は、基盤教育発足とともに新設された導入科目と基幹科目、ならびに平成29年度から基幹科目に位置づけられ必修となった「山形から考える（旧山形に学ぶ）」領域に関する質問を中心としている。また、平成25年度からは、卒業年次を迎えた4年次学生に対しても、同様の質問からなるアンケートを実施している。

以下、第1部では1年次学生へのアンケート結果について、第2部では卒業年次学生へのアンケート結果について紹介する。

第1部 進級時アンケートの結果

本アンケートは、本年度は12月、前年度同様に総合英語（コミュニケーション・スキル1）の授業時間の一部を借用して行なわせていただいた。ご協力いただいた授業担当教員各位にお礼申し上げる。なお本年度から、紙媒体ではなくインターネット上で回答する方式に変更している。

表1-1-1 基盤教育アンケート回収率（令和元年度）

所属学部	履修者数	アンケート 回答者数	アンケート 回答率	参考		
				H30	H29	H28
人文社会科学部	306	228	74.5%	90.3%	97.1%	95.8%
地域教育文化学部	183	138	75.4%	92.7%	90.6%	90.0%
理学部	218	177	81.2%	90.0%	92.2%	94.7%
医学部	180	120	66.7%	83.4%	89.2%	86.0%
工学部	684	548	80.1%	82.4%	82.3%	86.6%
農学部	168	132	78.6%	86.5%	90.2%	85.3%
合 計	1739	1343	77.2%	86.2%	88.6%	89.5%

アンケートの最初の質問（問1）、「導入科目（スタートアップセミナー）は大学での学習をはじめるにあたって有意義な内容でしたか？」に対する回答の分布を表1-1-2に示す。

表1-1-2 導入科目（スタートアップセミナー）は大学での学習を始めるにあたって有意義な内容でしたか？

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. 非常に有意義だった	26	12	10	13	61	15	137	10.2%
2. 有意義だった	75	44	56	31	166	47	419	31.2%
3. どちらとも言えない	49	41	40	21	126	28	305	22.7%
4. あまり有意義とは言えない	46	24	30	33	91	25	249	18.5%
5. 全然有意義ではなかった	32	17	41	22	104	17	233	17.3%
合 計	228	138	177	120	548	132	1,343	100.0%
平均値	3.07	3.07	2.80	2.83	2.98	3.14	2.98	
（参考）H30 平均値	3.05	3.02	3.12	2.63	3.35	3.21	3.14	

肯定的回答（「非常に有意義だった」＋「有意義だった」）の割合を全体合計で見ると、前年比3ポイント減の41%となった。

学部別の平均値については、最高は農の 3.14、最低が理の 2.80 である。前年度と比較した場合理・工・農が減少する一方、人社・地教・医は増となっている。参考までに、授業改善アンケートの総合評価では、令和元年度は 3.9 であった（平成 30 年度は 4.43）。

次に基幹科目「人間を考える」領域と「共生を考える」領域についてのアンケート回答結果を示す。まず表 1-1-3 は、「人間を考える」と「共生を考える」の選択の割合であり、昨年度に引き続きほぼ半々という構成比となっている。

表 1-1-3 基幹科目の授業で、「人間を考える」「共生を考える」どちらの授業を選択しましたか？

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. 人間を考える	140	80	63	64	274	37	658	49.0%
2. 共生を考える	88	58	114	56	274	95	685	51.0%
合 計	228	138	177	120	548	132	1,343	100.0%

表 1-1-4 は、「人間を考える」領域の授業に対する評価である。

表 1-1-4 基幹科目(人間を考える、共生を考える)の授業は理解や考え方を深めるのに有意義でしたか？【人間を考える】

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. 非常に有意義だった	31	11	5	10	57	10	124	18.8%
2. 有意義だった	67	40	31	25	106	15	284	43.2%
3. どちらとも言えない	30	18	16	19	68	7	158	24.0%
4. あまり有意義とは言えない	6	9	8	8	18	1	50	7.6%
5. 全然有意義ではなかった	6	2	3	2	25	4	42	6.4%
合 計	140	80	63	64	274	37	658	100.0%
平均値	3.79	3.61	3.43	3.52	3.55	3.70	3.60	
(参考) H30 平均値	3.65	3.75	3.44	3.44	3.60	3.92	3.62	

肯定的回答の割合で見ると、「人間を考える」領域は、全体合計では昨年度より 1 ポイント増加した (62%)。学部別の平均値については、地教・理・工・農で減少する一方、人社・医で増加している。

表 1-1-5 は、「共生を考える」領域の授業に対する評価である。

表 1-1-5 基幹科目(人間を考える、共生を考える)の授業は理解や考え方を深めるのに有意義でしたか？【共生を考える】

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. 非常に有意義だった	24	10	13	6	49	24	126	18.4%
2. 有意義だった	47	30	55	14	123	43	312	45.5%
3. どちらとも言えない	9	13	36	20	68	19	165	24.1%
4. あまり有意義とは言えない	4	3	7	11	18	6	49	7.2%
5. 全然有意義ではなかった	4	2	3	5	16	3	33	4.8%
合 計	88	58	114	56	274	95	685	100.0%
平均値	3.94	3.74	3.60	3.09	3.62	3.83	3.66	
(参考) H30 平均値	3.55	3.44	3.52	3.38	3.67	3.67	3.58	

肯定的回答の全体合計では、「共生を考える」領域は前年度比で 2 ポイントの改善が見られた (62%→64%)。

学部別の平均値をみると、前年度比で減少したのは医・工、増加したのは人社・地教・理・工であるが、特に人社・地教の改善が著しい。参考までに、授業改善アンケートでみると、人間領域と共生領域の総合評価（前期）はそれぞれ4.51（前年度4.39）、4.38（前年度4.38）であり、前年度比で人間領域は改善、共生領域は現状維持の傾向が見られる。

続いて29年度から基幹科目として必修となった「山形から考える」を履修した学生が、どのような理由から履修を考えたかについての質問への解答を、表1-1-6に示す。

各項目の順位を見ると、上位5項目の順位は昨年同様であるが、昨年9位であった項目8「コミュニケーション能力を高めるために役立ちそうだったから」が7位に上昇している。その他に、項目6「集中方式の授業だったから」から昨年の6位から9位に低下し、項目4「先輩や友人に勧められたから」が7位から6位に上昇している（この設問は複数回答可である）。

表1-1-6 基幹科目（山形から考える）で、あなたが選択した授業を選んだ理由について当てはまるものを（いくつでも）選んでください。

* 上段:回答者数、下段:構成比

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	順位
1. 山形のことをもっと知りたいと思ったから	53	29	26	37	101	30	276	3
	23.2%	21.0%	14.7%	30.8%	18.4%	22.7%	20.6%	
2. 講義内容が面白そうだったから	141	77	94	38	268	81	699	1
	61.8%	55.8%	53.1%	31.7%	48.9%	61.4%	52.0%	
3. 単位が取りやすそうだったから	69	41	43	62	204	33	452	2
	30.3%	29.7%	24.3%	51.7%	37.2%	25.0%	33.7%	
4. 先輩や友人に勧められたから	16	8	10	32	58	8	132	6
	7.0%	5.8%	5.6%	26.7%	10.6%	6.1%	9.8%	
5. 授業担当教員が良さそうだったから	38	9	13	20	44	21	145	5
	16.7%	6.5%	7.3%	16.7%	8.0%	15.9%	10.8%	
6. 集中方式の授業だったから	14	8	8	5	29	11	75	9
	6.1%	5.8%	4.5%	4.2%	5.3%	8.3%	5.6%	
7. フィールドワークや見学など教室外の 研修が含まれていたから	38	18	18	13	59	34	180	4
	16.7%	13.0%	10.2%	10.8%	10.8%	25.8%	13.4%	
8. コミュニケーション能力を高めるために 役立ちそうだったから	10	14	8	6	35	8	81	7
	4.4%	10.1%	4.5%	5.0%	6.4%	6.1%	6.0%	
9. その他	5	6	22	8	32	3	76	8
	2.2%	4.3%	12.4%	6.7%	5.8%	2.3%	5.7%	
履修者数	228	138	177	120	548	132	1,343	—

表 1-1-7 に示したのは、「山形から考える」を履修したことによる成果に関わる質問への回答結果である。

表 1-1-7 「山形から考える」の授業を履修して山形県への理解や関心が深まりましたか？

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. 非常に深まった	52	17	24	33	98	36	260	19.4%
2. 深まった	104	84	88	51	255	64	646	48.1%
3. どちらとも言えない	47	24	43	19	117	22	272	20.3%
4. あまり深まらなかった	16	10	11	10	36	5	88	6.6%
5. 全く深まらなかった	9	3	11	7	42	5	77	5.7%
合 計	228	138	177	120	548	132	1,343	100.0%
平均値	3.76	3.74	3.58	3.78	3.60	3.92	3.69	
(参考) H30 平均値	3.61	3.51	3.30	3.61	3.60	3.77	3.57	

全体合計で見ると、「山形県への理解や関心が深まりましたか」との問いかけへの肯定的回答は昨年度 6 割台に回復したが（61%）、今年度は 6 割台後半まで上昇した（68%）。肯定的回答の割合は（必修化以前の）平成 28 年度までは 7 割を超えており、それに向けての回復傾向が顕著となったが、さらに肯定的回答の比率を高めるよう検討しなければならない。学部別の平均値をみると、工を除くすべての学部で前年度比で増加している。

最後に表 1-1-8 では、基幹科目の選択の際に重視した情報源についての回答を示している。

表 1-1-8 基幹科目で選択する授業を決める際、最も重視した情報源は次のうちどれですか。一つだけ選んでください。

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. シラバス	171	99	134	35	335	94	868	64.6%
2. 最初の授業の印象	27	15	19	18	99	23	201	15.0%
3. 先輩や友人の意見	27	22	19	63	108	15	254	18.9%
4. その他	3	2	5	4	6	0	20	1.5%
合 計	228	138	177	120	548	132	1,343	100.0%

この質問への回答結果では、例年と同様、1～3 の項目ではほぼ尽くされ、「その他」は 1%を占めるに過ぎない。全体として、シラバスを挙げる回答が 6 割を占め、残りを他の 2 項目が分ける状況となっている。

3 自由記述欄

基盤共通教育学生アンケートの問 6 は自由記述欄であり、基盤共通教育全体についての要望や意見をたずねている。本年度はこの欄への記載が件、全回答者に占める割合は 8.1%であった。前年度の 2.9%（44 件）に比べると件数・割合ともに大幅に回復している。

表 1-1-9 に平成 30 年度の各学部の内訳を示したうえで、記載内容を掲載する（一部略）。

表 1-1-9 自由記述欄への記載件数（令和元年度）

人文社会科 学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	全体
24	10	19	12	36	8	109

◆基盤教育全体について要望や意見がありましたら、何でも結構ですから書いてください。

＜人文社会科学部＞

- ・今までのままで良いと思います。
- ・学部外の講義もとても面白く感じた
- ・興味が湧く講義が少ないです。
- ・スタートアップセミナーですが、課題が多く期間も短いため大変だと感じました。
- ・方言や地域の特性を考えるフィールドワークをもっと取り組みたい。
- ・自然と科学が文系に対する配慮があまり足りていない授業が多いです。
- ・スタートアップセミナーにおけるグループワークの題材を変えるべきだ
- ・スタセミの難易度に差があっては行けない。
- ・就職に役立つような教育をしてほしい
- ・後期の共通科目の開講が少ないので、来年から増やすべきだと思います。
- ・興味があつたがスタートアップセミナーと被ってしまい履修が出来なかった科目があつたため、学部学科で揃えなければならないほかの必修は仕方ないとしてもスタートアップセミナーの曜日は選べるようにして欲しいと思った。
- ・学部学科バラバラなことが多いから、グループピングは自動的に組んでほしい

＜地域教育文化学部＞

- ・抽選で好きな授業を受けることができない
- ・心理系の授業、宇宙についての授業を受けたい。
- ・コミュニケーション、もっとアウトプットをするような内容だとにしたほうがいいと思う

＜理学部＞

- ・スタセミは全く役に立たないわけではなかったが、正直受けてよかった！という授業ではなかった
- ・スタートアップセミナーの課題がしやすいような環境を整えてほしい。図書課題等について

＜医学部＞

- ・受けてもいいのに、単位認定されない科目がある事がとても残念です。何故なのかわかりません。
- ・後期の分も前期中に履修登録しないといけない講義（山形から考える等）を後期でも履修登録できるようにして欲しい
- ・映画の授業楽しかったので増やしてほしい
- ・限られた時間割で単位を取らないといけないので、人気のある授業の定員を増やしたり、同じ授業を複数開設してほしい。

- ・必修科目に指定されることの多い「人間・共生」と「山形から考える」の後期の履修登録の受付を認めて欲しい。また、再履修の講義があると抽選漏れ等にも対応が出来るのではないかなと思う。

＜工学部＞

- ・一年から自分で課題を解決するアイデアを考え、スライドを作り発表するという課題をさせるのはさすがに早すぎると思います。アイデア等は知識をつけてからだと思っているので、もう少し易しめであって欲しかったです。実際に大体の人が同じような内容となってしまいました。
- ・工学部は文化と社会などの項目を一年生の内しか取れないので履修できる人数を増やすなどしてほしい。
- ・山形に関する知識や人間関係が向上できるような授業なので良いと思う。
- ・一部の教員の授業がただ教科書の内容を読んだり板書したりするだけのため出る意味を感じられません。その改善をお願い致します。
- ・英語の先生は外国出身者のみにすべきだと思います。
- ・面白そうな授業が専門と被っていることがおおい
- ・数学の教養科目を増やしてほしい。理学部の講義をもっと開放してほしい。
- ・もっと幅広い分野を学びたいので、倫理学や心理学の授業増やしてほしいです

＜農学部＞

- ・講義によって難易度の差が大きい
- ・山形に関係することを学べる授業がもっと増えれば良いと思った。
- ・山形から考えるや共生から考えるなどの科目の中には前後期どちらも取りたいものがあるため前期に山形から考えるを取ったとして山形から考えるの単位を取ったら後期に山形から考えるを取った場合には基盤の単位数として単位をもらえるようにして欲しいです。
- ・取りたい講義が抽選で取れなくなることがある（それにより他の講義の単位取得、進級卒業要件に影響する）状況の改善
- ・スタートアップセミナーについて。一度資料検索の仕方を教えられただけで、信頼できる根拠を見つけてくるのは難しかった。授業中に根拠を探す時間を設けてほしかった。

第2部 卒業年次アンケートの結果

1 はじめに

第2部では、基盤教育学生アンケート（卒業年次）の結果を紹介する。

本アンケートは、基盤教育がスタートした平成22年度の入学生が卒業年次を迎えたことを受けて、平成25年度から実施している。その回収率を表1-2-1に示す。全体の回収率は29%であった（平成30年度57%、平成29年度59%）。

表1-2-1 回収率（令和元年度）

	履修者数	回答者数	回答率
人文学部	353	55	15.6%
地域教育文化学部	264	96	36.4%
理学部	211	33	15.6%
医学部（看護学科）	223	109	48.9%
工学部	721	244	33.8%
農学部	161	16	9.9%
合計	1933	553	28.6%

本アンケートは今年度からインターネット上で回答する方式に変更したため、回答率が前年度に比べ低下しており、解答率を改善するための工夫を次年度に向けて検討する必要がある。なお、実施時期は、令和元年9月から令和2年2月の期間である。

質問は全部で10項目であり、基盤教育において力点をおいてきた教育上の事項に関する選択式の質問8問、自由記述2問からなる。以下、各問に対する回答状況について見てゆく。

- 問1 基盤教育の授業は、以下のような知識や能力を身につけるのに役立ちましたか？
- 問1-1 自分自身で探求課題を見つけだす能力
- 問1-2 人間とは何か、また人と人、人と自然が共生するとはどういうことかについての知識
- 問1-3 多様な学問分野にわたる幅広い知識
- 問2 基盤教育の授業は、より具体的に、以下に挙げる知識・技能を身につけるのに役立ちましたか？
- 問2-1 口頭で発表したり議論をしたりする能力
- 問2-2 レポート等の文章作成の能力
- 問2-3 情報を収集し分析する能力
- 問2-4 外国語の能力
- 問3 「山形に学ぶ」は山形をはじめとする地域社会の問題についての知識・関心を深める上で役立ちましたか？
- 問4 基盤教育の場で得られた教員や同級生との人間関係は、その後の大学生活において有意義なものとなりましたか？
- 問5 基盤教育を受けてよかったと思う点について、自由に記述してください。
- 問6 基盤教育の改善に向けて、こうした方がよいという提案がありましたら、自由に記述してください。

2 選択式の設問への回答

まず問1-1への回答を表1-2-2に示す。

表 1-2-2 自分自身で探求課題を見つけだす能力

回答内容 \ 所属学部	人文学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立たなかった	0	3	2	25	21	3	54	10.0%
4. どちらかと言えば役立たなかった	3	8	5	16	35	0	67	12.4%
3. どちらとも言えない	15	24	10	23	68	4	144	26.7%
2. どちらかと言えば役立った	28	46	13	25	75	5	192	35.6%
1. 役立った	6	15	3	15	40	4	83	15.4%
合 計	52	96	33	104	239	16	540	100.0%

この質問は、基盤教育を通じて育むべき「人間力」の重要な要素として「自分で課題を見つけて探究」する能力が重視されていることを受けてのものである。肯定的な回答（「1. 役立った」と「2. どちらかと言えば役立った」を合わせた数値）は平成 29 年度の 51%、平成 30 年度の 52% に対し、令和元年度は 51% と前年比ほぼ横ばいとなった。

次に問 1-2 への回答状況を表 1-2-3 に示す。

表 1-2-3 人間とは何か、また人と人、人と自然が共生するとはどういうことかについての知識

回答内容 \ 所属学部	人文学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立たなかった	4	4	2	25	30	5	70	13.0%
4. どちらかと言えば役立たなかった	2	10	4	17	31	0	64	11.9%
3. どちらとも言えない	17	25	9	24	67	5	147	27.2%
2. どちらかと言えば役立った	22	39	12	26	80	6	185	34.3%
1. 役立った	7	18	6	12	31	0	74	13.7%
合 計	52	96	33	104	239	16	540	100.0%

これは基幹科目として開講されている「人間を考える」「共生を考える」領域の科目群を念頭に置いた設問である。肯定的回答は今年度は前年度より 3 ポイント上昇し 48% となった。

この設問は、第 1 部で紹介した 1 年次学生対象の基盤教育アンケート（進級時）の設問 3「基幹科目（人間を考える）の授業は『人間』についての理解や考えを深めるのに有意義でしたか？」、ならびに設問 4「基幹科目（共生を考える）は「共生」についての理解や考えを深めるのに有意義でしたか？」と対応している。これらの設問への肯定的回答の比率は、平成 28 年度の調査ではそれぞれ 46.1%、47.7% であり、1 年次の評価と比べると低下していることがわかる。

表 1-2-4 に示したのは問 1-3 への回答結果である。

表 1-2-4 多様な学問分野にわたる幅広い知識

回答内容 \ 所属学部	人文学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立たなかった	1	2	0	17	12	5	37	6.9%
4. どちらかと言えば役立たなかった	2	4	3	7	13	0	29	5.4%
3. どちらとも言えない	6	13	1	24	38	4	86	15.9%
2. どちらかと言えば役立った	25	47	17	35	113	5	242	44.8%
1. 役立った	18	30	12	21	63	2	146	27.0%
合 計	52	96	33	104	239	16	540	100.0%

この設問は「教養科目」を念頭に置いたものである。肯定的な回答は今回の調査項目の中では最も高い 72% で

あった（30年度は69%）。この項目は過去の調査でも最高率を維持しており、教養科目が基盤教育全体の中で大きな存在感を示していることの反映と思われる。

続く4つの設問では、知識・技能の種別ごとに、身についたかどうかを問う。まず、口頭での発表や議論に関わる回答結果を表1-2-5に示す。

表1-2-5 口頭で発表したり議論をしたりする能力

回答内容	所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立たなかった		3	4	3	19	25	2	56	10.4%
4. どちらかと言えば役立たなかった		3	13	5	20	27	1	69	12.8%
3. どちらとも言えない		17	15	13	22	65	6	138	25.7%
2. どちらかと言えば役立った		23	41	8	26	80	5	183	34.0%
1. 役立った		6	23	4	16	41	2	92	17.1%
合 計		52	96	33	103	238	16	538	100.0%

肯定的な回答は51%であり、平成29年度の51%、平成30年度の49%に比してほぼ横ばいであった。ちなみに、1年次の7月に実施しているスタートアップセミナーアンケートの関連設問「この授業によって人前での口頭発表になれることができましたか」「この授業によってグループでの議論・討論や共同作業になれることができましたか」の結果をふり返ると、今回のアンケートの対象学生が1年次に行った回答結果は、「口頭発表」については肯定的回答が54.7%、「グループでの議論・討論や共同作業」に関わる肯定的回答は71.1%であった。

表1-2-6に示したのは「レポート等の文章作成の能力」についての回答結果である。

表1-2-6 レポート等の文章作成の能力

回答内容	所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立たなかった		2	3	1	12	20	2	40	7.4%
4. どちらかと言えば役立たなかった		3	2	4	13	21	0	43	8.0%
3. どちらとも言えない		10	15	9	18	48	4	104	19.3%
2. どちらかと言えば役立った		25	44	10	37	95	9	220	40.9%
1. 役立った		12	32	9	23	54	1	131	24.3%
合 計		52	96	33	103	238	16	538	100.0%

肯定的回答は65%であり、過去2年間の結果（平成29年66%・30年度64%）と比べるとほぼ横ばいとなっている。

スタートアップセミナーアンケートの関連設問「この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？」に対する回答状況は、平成28年度には肯定的回答が69.7%であり、今回の結果はこれよりも低下していることがわかる。

表 1-2-7 情報を収集し分析する能力

回答内容 \ 所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立たなかった	2	3	1	10	11	2	29	5.4%
4. どちらかと言えば役立たなかった	0	6	3	11	21	0	41	7.6%
3. どちらとも言えない	15	15	5	21	44	4	104	19.3%
2. どちらかと言えば役立った	24	48	17	41	113	6	249	46.3%
1. 役立った	11	24	7	20	49	4	115	21.4%
合 計	52	96	33	103	238	16	538	100.0%

肯定的回答は68%と、今回の調査の中では2番目に高い数値であり、昨年度にくらべ6ポイント上昇している。

設問の趣旨は若干ずれるが、同じ学生たちが1年次のスタートアップセミナーアンケートの質問「この授業によって調査や情報収集の方法について理解が深まりましたか」に対して行った回答を見ると、肯定的回答が68.6%であり、今回の結果はほぼ同様の結果となっている。

次に外国語の能力に関する回答結果を表 1-2-8 に示す。

表 1-2-8 外国語の能力

回答内容 \ 所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立たなかった	4	6	1	11	26	4	52	9.7%
4. どちらかと言えば役立たなかった	4	16	5	22	39	2	88	16.4%
3. どちらとも言えない	15	30	17	24	54	6	146	27.1%
2. どちらかと言えば役立った	16	29	10	31	85	3	174	32.3%
1. 役立った	13	15	0	15	34	1	78	14.5%
合 計	52	96	33	103	238	16	538	100.0%

肯定的回答は47%であり、平成29年度で36%、平成30年度で40%という数値と比較すると大幅に改善している。改善の要因の分析と、それをさらに今後の改善に結びつける取り組みが必要とされるだろう。

表 1-2-9 に示したのは「山形に学ぶ」領域と関連する設問への回答結果である。

表 1-2-9 「山形に学ぶ」は山形をはじめとする地域社会の問題についての知識・関心を深める上で役立ちましたか？

回答内容 \ 所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立たなかった	0	2	1	8	4	4	19	9.6%
4. どちらかと言えば役立たなかった	1	0	1	4	3	0	9	4.5%
3. どちらとも言えない	5	13	4	4	12	0	38	19.2%
2. どちらかと言えば役立った	14	25	9	5	19	4	76	38.4%
1. 役立った	7	14	6	8	20	1	56	28.3%
合 計	27	54	21	29	58	9	198	100.0%

肯定的な回答の比率は67%となり、今回の調査の中では3番目に高い数値であり、平成29年度の57%、平成30年度の60%に続き、回復傾向が継続している。

基盤教育アンケート（進級時）の中の関連質問「「山形に学ぶ」の授業を履修して山形県への理解や関心が深

まりましたか？」に対する回答結果を見ると、平成28年度の肯定的回答は72.3%であった。

最後は教員や同級生との人間関係に関わる設問への回答状況である。

表1-2-10 基盤教育の場で得られた教員や同級生との人間関係は、その後の大学生活において有意義なものとなりましたか？

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 有意義ではなかった	3	7	2	21	19	3	55	10.3%
4. あまり有意義ではなかった	2	11	4	21	24	2	64	12.0%
3. どちらとも言えない	7	11	6	19	45	3	91	17.1%
2. どちらかと言えば有意義だった	18	40	10	27	79	4	178	33.5%
1. 有意義だった	20	27	11	14	70	2	144	27.1%
合 計	50	96	33	102	237	14	532	100.0%

肯定的回答の比率は前年度より2ポイント増の61%であったが、平成28年度の67%から減少して以降なお回復が見られていない。

以上の考察全体を振り返って整理するならば、今年度は前年度に比べ肯定的解答の数値が高まっている項目が多くなっておりその要因を今後検討する必要があるが、アンケート方法の変更による回答数の減少という要因が影響を与えている可能性があることも考慮する必要がある。

なお来年度は平成29年度におけるスタートアップセミナーの授業方式の変更、「山形から考える」の必修化等の制度改革後初の卒業生に対する調査となることから、従来の調査との連続性に配慮しながら、新たな設問等を設定する必要があるだろう。

3 自由記述欄

今回のアンケートの問5と問6は自由記述形式となっており、それぞれ、基盤教育を受けてよかった点、ならびに改善に向けての提案をたずねている。いずれの設問についても多くの回答を頂いている。その内容にはこれまでのところでも若干触れたが、以下、今後に向けての検討資料として記載内容の全体を掲載する。

問5 基盤教育を受けてよかったと思う点について、自由に記述してください。

・自分の学科では学ぶことのできない知識を身につけることができた

<人文学部>

- ・専攻以外の科目も勉強することができた
- ・幅広く教養を身につけられること、他学部と交流出来ること
- ・興味の有無に関わらず多様な分野を学ぶことができたことです。
- ・他の学部とも関わられた。
- ・異なる学部の友人がてきること。
- ・高校までに触れなかったさまざまな領域について関心のあるものの知識を吸収できた
- ・必修でなければ受講することがなかったであろう科目をとったという点。
- ・スタートアップセミナー（は基盤に含まれるんですかね？）が良かったです 友人もできました
- ・文系ながら、理系の教養を身につけられた。

<地域教育文化学部>

- ・友人が増えた。専門に関わらず受けることができる。
- ・専門分野だけでなく、基盤共通科目を受けられたことによって専門の他に自分の興味のあることを学べたし、幅広い授業を受けることができた。知識として身についたかは分からないが、良い経験にはなった。いろいろな分野のことを学べた。
- ・キャリア教育が勉強になった
- ・視野が広がりました。
- ・素晴らしい仲間に出会えて良かったです。
- ・専門の授業では学べない分野のことを学べたのが良かったです。また、他の学部の人と交流することができたのは基盤教育ならではのと思います。
- ・レポートの書き方を学んだ

＜理学部＞

- ・幅広い分野の講義があるため、自分の興味のある講義を選択し学ぶことが可能だった。
- ・後になってみると今やっていることと関係あったりして、もっとやっておけばよかったかもって思う
- ・専門にしようとしている分野以外のことにも触れられる点。
- ・一般教養を身につけることができた。また特許活用戦略や、仕事の流儀、キャリアデザインなどの授業は特に印象に残っており、自分を磨くことができた。
- ・自分の学部以外の先生の授業を受けることで、専門外の知識を身につけ、自分の専門と全く関係ないと思っていた分野との関わりを考えることができた。
- ・理所属だが法学や政治学、美術などにも興味を持てた。
- ・学部の違う友人ができた。

＜医学部＞

- ・医では学ぶことができない分野を学ぶことができてよかった。
- ・幅広い知識を学ぶことができた。
- ・英語について学びを深めることができ、今後に活用したい。
- ・他の学部の人と関わることができた
- ・他学部との交流ができた
- ・資格取得に必要な単位が取れた
- ・他学部の人と知り合うことができた
- ・他学部と交流できたこと。
- ・小白川の雰囲気、ネットワーク作り
- ・広く浅く学べるので楽しかった
- ・授業自体はあまり良いと感じたことがないが、カリキュラムが過密でなかったのも、束の間の大学生らしい生活ができた。
- ・いろんな分野の授業をきけたこと
- ・強いて言えば医の授業に入る前に、少しの間だけ大学生らしい生活を体験できた点がよかった。
- ・幅広い分野の講座があり、知的好奇心が満たされた哲学、考古学などその後あまり触れられないであろう領域の講義を聞いたこと
- ・基盤教育でさまざまな分野の講義を受けることは、大学で、もしくはそれ以降においてどういう道に進むか、興味があるものが見つかるかのきっかけづくりとしてはいいと思った。自分は医だったため、その先は医学を勉強するしかなかったのであまり気にしていなかったが、そういった専攻が決まっていなひとにとってはきっかけづくりや興味の一步なのかなと思った。事実、自分も相対論などの講義は初めて触れたが面白いと感じた。

・興味のなかった分野に価値があることに気付いたり、自分の進む分野との見えない関連性がわかり深みが生まれた。

・2年生以上に進級すると講義を選べなくなるので、1・年次だけでも文系な学問など好きな講義を受けられたのはよかった。

・面白い授業もあった

・学部以外の友達ができてよかった。倫理観の授業増やしたほうがいいと思う。人の悪口を流布しないとか、診療個人情報を見ないとか、個人が特定される悪口のツイートをしなくていいとか、医者になるのにできてない周囲を見て、悲しい気持ちになる。専門科だけではない、教養を身につけることができた。

・他学部の人と知り合いになることができた。また、興味がある授業が受けられてよかった。

・美術

・小白川の校舎に通えたこと

・渡辺泰山先生の授業は面白かった

・主体的に考える時間があつた

＜工学部＞

・授業での活発なコミュニケーションにより大学生活においての人間関係形成に大きく役に立ちました
音の科学など他分野の知識を得て生活において何気なく生きていくうえで気づかないことや考えないことを考えるようになった

・広い分野に対する知識が得られた

・幅広い知識が学べる

・学童等でサイエンスショーをしたりなど色々なことができて良かった

・小白川の友達ができた。必要な専門科目には力を入れて欲しかった。専門外の勉強が忙しく、専門の勉強に時間を割けなかった。やるなら米沢でやって欲しい。

・基盤教育を受け、大学生活をより有意義なものにできて大変良かったです

・世界の文化や思想、表現の考え方を学べて楽しかった。

・幅広い分野を満遍なく学べた点が面白くて良かったと思う。

・広い範囲で学習できたこと。レポートの書き方を学べたこと。

・今まで知らずとしなかったことについて学べる良い機会だった。

・専攻分野を越えて様々な知識を得ることができた点

・専門科目以外の個人的に興味がある分野の授業を

受講することができてとても有意義な時間を過ごすことが出来た

- ・様々な分野の知識を習得できた。
 - ・知識が身についた
 - ・「この学部、学科に進学したならそれしかやらない」ということではなかった点。私は2年以降の専門科目より、1年の頃の基盤科目が幅広い分野を学習できて有意義に感じていた。
 - ・アドバイザーボード・アドバイザーボード委員会専門以外(文系科目)など広く学べたため、多様性を身に付けられた
 - ・学部に縛られず、多くのことを学ぶことができる幅広い教養を身につけることができた
 - ・キャリアデザインの講義は非常に良かった。
 - ・私は工所属なのですが、自分の専門以外の分野(文学や社会学の分野など)に少しでも触れておき、広い知識を身につけておくことはとても大切なことだと思います。基盤教育教育を受けることで、物事を多角的にみる力を身につけることができるようになったと思います。
 - ・グループワークによる広い交友関係を持てたこと
 - ・幅広い知識や考え方を学ぶ機会があった。
 - ・いろいろな方と話す場があったこと
 - ・工は女子が少ないから、1年で女子を目に焼き付けることで米沢キャンパスに行っても生きることが出来そうです
 - ・他学科の友達と仲良くなれ今では親友になれたこと
 - ・友人を作ることが出来た。無知の領域の分野において、少しだけではあるが知識をつけることが出来た。
 - ・自分のキャリアについて考える機会をもうけられたこと。
 - ・友達できた
 - ・さまざまな考え方について知れたこと。
 - ・1年のときの基盤共通教育は無駄だと思う
 - ・多分野を広く浅く学べる
 - ・交友関係が広がったこと
 - ・工であっても哲学や法学、宇宙理論など、自分が専門とする以外の幅広い教養に触れる機会がある
 - ・芸術分野において知識が身に付いた点。
 - ・様々な知識を得られた
 - ・広い分野のちしきが得られること
 - ・専門分野では学べない、様々な興味ある分野に触れられた
 - ・専門分野以外の知識を身につけることができた。
- 先生によって同じ授業でも難易度に違いがあるのはおかしいと思う。理解度に対する評価基準を明確にして欲しい。

- ・別の学科の人と触れ合うことができた
- ・他学部の人と知り合えた
- ・学部1年の専門的な科目よりも、割と頭に残ってたりする。
- ・一般教養を学べたこと
- ・幅広い知識を学べた
- ・為せば成るのレポートの書き方はとても役に立った。日本神話の授業はただただ楽しかった。
- ・社会的に国際化が進む中で、自らもその流れの一端を見ることが出来た
- ・自分の学科以外の生徒との関わりが出来たこと
- ・興味をそそられる授業が多かったし、他学部との交流も少しあって良かった。
- ・私は工で理系の人間ですが、文系寄りの幅広い知識を得ることのできる講義に出席できたことがとても有意義かつ楽しかったです。
- ・基盤教育は本当にいい。初めから専門的な事をやらせるべき。学生に優しすぎる
- ・専門以外にも興味のあることを学習できたこと。友達が増えた。
- ・いろんな考えの人とお話しすることができ、人としてこの4年間で成長できたと感じています。ありがとうございました。
- ・自分の専門分野にとどまらず、幅広い知識・知見を得ることができた。

<農学部>

- ・基盤共通教育は無駄なので早くやめた方がよいと思います。
- ・自分の興味ある分野のことを学ぶ機会があるため、授業が楽しい。
- ・自分の専門学以外の幅広い学問に触れられて、かつ交流を、深められた。

問6 基盤教育の改善に向けて、こうした方がよいという提案がありましたら、自由に記述してください。

<人文学部>

- ・基盤教育の授業をとることによって一年目の学習内容が広く浅くなるためあまり学習を深められない気がした。
 - ・基礎的な部分は必須でも良いと思う。
- 自分で調べるという作業を宿題として与えても結局やらない人がいるので、小レポートを課し、一年生から卒論の書き方に慣れさせる
- ・第二言語いらない。
- 英語もままになってないままに第二言語を強制的に選

択させるのは時間の無駄だし、やる気を損なう。

- ・正直あまり覚えていないです。
- ・発表やディスカッションの時間を作してほしい

＜地域教育文化学部＞

- ・教員の質の向上。学部で差別するような教員はいけない。
- ・全学部の学生が受けるという前提で、授業内容を組んでほしい。（特に医学系の男性の先生）
- ・受講生徒が極端に多い授業もあったため、成績の付け方を再考すべきだと思った。
- ・履修して役立つことはほぼなかった。
- ・年配の先生が性差別するので配慮が足りていない。
- ・課題図書などを課し、必然的に図書館に通う目的を作った方が良くとおもう。結局、卒業後に必要になる力は自力で問題を見つけて解決する能力だと思うので。
- ・楽に単位が取れるという講義に人が集中して、本当に受けたい人が受けることが出来ていないのはなんとかすべき。
- ・時間割にばらつきを持たせないと被ることが多い
- ・教員により、授業のキツさゆるさがそれぞれまちまちなのである程度統一した方がいい
- ・情報処理の授業が、先生のやる気もなく、学ぶことも少なく、酷かった。
- ・アンケートで聞かれたような力がつけられるように授業改善に努めてほしい。
- ・人数が多いと思うが、グループワークなど、他者と交流する授業にする。
- ・楽天の授業がほしい
- ・外国語をもっと学びたかった
- ・第一回の講義はオリエンテーションになることが多いから、前半・後半に時間を分けるなどして、より興味深い講義を選べるようにする。

＜理学部＞

- ・問題を見つけ、生徒自ら解決方法を模索していく授業の導入
- ・私はレベルが中間のクラスに在籍していた。個人的な意見ではあるが、難易度が中学生レベルの授業があった。全体的にもう少し難易度を見直した方が良いクラスがあると感じた。
- ・単位取得が簡単すぎるこうぎがあった。その講義の試験は高校の知識で解ける内容だった。もっと講義でやった内容を出すべきだった。
- ・スペイン語を学びたかった。

＜医学部＞

- ・医でも韓国語で単位を取れるようにしてほしい。
- ・英語のクラスの組分け方や第二外国語の選択の仕方を再考すべき
- ・必要単位を減らす
- ・世の中の仕組み。税金の種類とか金融についてのもろ。財産分与とか、投資とか為替とか株とか知っておきたかった。
- ・出来るだけ希望の講座を受けられるようにしてほしい。医生もドイツ語、フランス語だけではなく、中国語や韓国語を選べるようにしてほしい。
- ・明らかに恣意的な成績評価を行う教授がおり、明らかに権力の乱用に思える。科目選択の自由度が低い。
- ・生きていく上で必要な知識の授業を取り揃える。ただしあまり深くはやらない。経済や、政治、国際情勢法律、保険。
- ・より面白くするためになる講義を増やして欲しい。
- ・社会のマナーや会話の作法、日本社会の倫理観などについて学べる講義があるとうれしいかも
- ・例えばその後の専攻や大学以降何をしたいかがほとんど決まっている人は、様々な種類がある基盤教育はただ単位を稼ぐだけになってしまう。一方で、大学以降の道が決まっていなかったり、これから興味のある分野を探したい人にとっては、いいきっかけづくりになる。なので、学科ごと（個人ごとまでは難しいと思うが）などでその後の専門がある程度決まっている人たちについては単位の縛りを少なくしたり、様々な講義を受けたい人にとってはよりオープンに（専門が決まってる人が受けないことで人数が減り講義をとりやすくなる、抽選にはずれなくなるなど）していくのも一つの考えなのかなと感じた。
- ・自分のやりたいことがカリキュラムの都合で取れないので、自由性を増やしてほしい
- ・少人数の方がうるさくてよかった
- ・必須単位数をもう少し減らしてほしい。
- ・授業がつまらない
- ・全て廃止すべき。

＜工学部＞

- ・その後の生活への関わりや生活への活かされ方などをもっと説明して欲しかったです
- ・専門科目を増やし基盤の負担を減らすべき
- ・内容を少なくし、人間発達に近い内容を深く教えていただくとうれしいです。
- ・米沢でして欲しい。なんなら、米沢キャンパスを小白川に移せばいいのでは？
- ・後々の学年でのことを考えると、全学部共通の履修科目を設けること自体が無駄では無いかと思った。

学部生が大学の学習の本懐を学べる期間が、第4学年の間だけというのは些か短く感じる。

- ・選みたい授業が必修の科目と重なってしまうこと。
- ・もう少し事前に授業の情報が欲しかったです。
- ・英語のトーキングやプレゼンの発表の機会が増えるといいと思います。
- ・そもそも必要性を感じない
- ・発表の場を増やす
- ・取らなければならない単位数が多い。専門科目に回した方が良い。
- ・学生証を通してすぐ帰ってしまう人間がたくさんおり、取り締まって欲しい。
- ・1年次と2年次からでキャンパスを変えない方が良い
- ・同一科目で教員が異なる場合の評価基準の統一を強化してほしい。力学の基礎が教員によって著しく評価基準が異なっていて、一方の教員の講義を受講した学生はS評価ばかりをもらいもう一方の教員ではFやCなどの評価が多かった。
- ・レポートの採点基準の授業をして欲しい。ちなみに私はスタートアップセミナーを真面目に受けてましたがほとんどレポートはCでした
- ・受講生徒が多すぎるものがあり、後ろの方に座ってしまうと黒板が見えづらいなど支障があった。
- ・あまり為にならない講義があるので、もっと中身の濃い講義をしてほしい
- ・私立の大学のようにはやめに専門性のある学問の講義を増やすべき
- ・自分もそうでしたし、2年次以降に一部の基盤教育科目を受ける方もいらっしゃると思うのですが、このようなアンケートは1～2年次の間に行う方が記憶も新しく、回答しやすいと思います。
- ・専考に関係していないことは結局使わずに忘れるだけなのでその分英語の講義を増やした方がいい。
- ・楽しい授業がいい
- ・文化と社会8単位必須はキツイ。そんなので成績下げられるのは解せない。
- ・スタートアップセミナーは意味ないと思う。何一つ得られたものはない。強いて言うなら友達ができた。
- ・基盤共通といえど、必修授業の時間帯などの関係で、結局似た学部学科の学生たちが集まるが多かったような気がした。

＜農学部＞

- ・そもそも役に立つ講義が少ないので、学生アンケートで評価が低いものについては積極的に入れ替えていくべきだと思う。
- ・先輩から学ぶ、地域から学ぶ、山形から学ぶが抽象

的で初めは詳しい内容がわからないまま受講した

第2章

スタートアップセミナーアンケート

第2章 スタートアップセミナーアンケート

共通教育実施部 導入科目部門長 千代 勝実

はじめに

本章ではスタートアップセミナーアンケートの令和元年度分の結果の分析を紹介する。本アンケートは、平成22年度に行われた山形大学の教養教育改革の重要な柱として位置づけられてきたスタートアップセミナーについて、全授業科目において実施している授業改善アンケートとは別に、7月に実施したものである。アンケートは学生用と担当教員用の2種類を含んでいる。

アンケート結果の紹介に先立ち、平成29年度からスタートアップセミナーについて大幅な制度改革が行われたため、その概要について説明する。

平成29年度からの新たなスタートアップセミナーの特徴は以下のとおりである。

- ・ 学部混合（学科比・男女比は極力一定）で1クラス25名の少人数制（※29年度は35名クラス）
- ・ 大学での学びのための技法を習得する基礎的な導入科目と位置づける
- ・ 学生による主体的な授業参加（アクティブ・ラーニング）を重視
- ・ 全クラス共通課題、共通評価基準により一年生全員に共通の授業を実施

今年度前期の開講・履修状況については、クラス数は70（工学部にはシステム創成工学科含む。以下同様）、受講者数は1751人であった。比較として、平成29年度ではクラス数48、受講者数1,744人であり、1クラス35人を基本とした。これは基盤教育3号館の改修工事により教室を十分に確保できなかったためクラスサイズが大きくなったものである。なお平成28年度までは全学で56クラス開講し、1クラス平均は約30人であったが、学科によって12人～100人超と受講者数に大きな隔たりがあった。

平成30年度からの授業内容の主たる改善点は、以下のとおりである。

- ・ 学修スキル（特にレポート作成能力・プレゼンテーション能力）を重視しつつ社会の要請に応えるためにコミュニケーション能力の育成も同時に実施

→学部混合型のクラス編成、グループワーク重視、一貫したテーマに基づいて①文献調査②ディスカッション③プレゼンテーション④レポートに取り組むことにより、現代的な大学の学びで活用できる学修スキルを身につける。

- ・ アラカルトメニュー⇒定食メニュー（H22）⇒コース料理の一皿目（H29）

→平成22年度改革の際に今後の課題となっていた学部ごと、クラスごとの内容の違いから来る学生満足度の違いに対し、全学生に共通の授業を実施することで「学びの型」を身につけるFYE（First Year Experience）としての「基盤共通教育」の中の「導入科目」の中の必修科目としての「スタートアップセミナー」である、という位置づけを明確にすることで対応。ここで学んだ内容を学生はもとより教員も基盤共通教育・基盤専門教育の全ての授業の共通の素養として利用可能とする

- ・ 授業編成における新たな工夫

→①文献調査②ディスカッション③プレゼンテーション④レポートの1サイクルの活動を15回の授業の中で前半7回1サイクル（倫理）と後半7回（キャリア）1サイクルの2サイクルに取り組むことにより、個々の学生やグループが1サイクル目の自らの学びを省察した上で自律的な改善を実施し、2サイクル目に自発的・主体的な学びを発展させる、主体的な学びのPDCAサイクルを促し、学び続ける学生を育てる。

→LMS（Webclass）を活用して統一的に教材や課題内容、課題の提出期限を管理した。また課題の採点結果とクラスの平均点は学生がすぐに閲覧できるよう配慮した。これにより全受講生の学びの共通性を保つとともに、

多くの課題を授業のあった当日中に提出を求めることで、その日に学んだ内容や自らの活動を必ず言語化し、振り返りを行う習慣を身につけることができた。

→担当教員・学生に①文献調査②ディスカッション③プレゼンテーション④レポートのフォーマットと採点基準を明示し、教員が統一フォーマットに従って指導できるよう設計した。またプレゼンテーションとレポートについては模範作成例も提供し、フォーマットに沿って作成する手法を学生が理解しやすいようにした。

以上に述べた大幅な制度改革の3年目であることを前提として、以下アンケートの結果について検討していきたい。

1 教員からみた学生の成長

表3-1に示したのは、平成30年度から開始した、スタートアップセミナー担当教員を対象とした教員アンケートの中から、具体的にどのような学生の能力について成長の手応えを感じたかに関わる回答結果である（図表中の数値は、回答の5つの選択肢のうち、「はい」を5点、「まあそうである」を4点、「どちらとも言えない」を3点、「あまりそうとは言えない」を2点、「いいえ」を1点とした平均点である）。平成29年度までは教員が力を注いだ度合いについてアンケートしていたが、そもそも回答者が20人（令和元年度）と統計的に少ないこと、教育内容を規格化したときの学生の学修到達度という観点からは、個々の教員の力を注いだ度合いという主観的なデータよりも、教員から見たときの学生の能力の到達度という準客観的なデータを取得した方がよいという判断を行い、趣旨を変更して実施することにしたものである。

表3-1 授業を通じて学生の能力について成長の手応えを感じた度合い

	R1	H30
① 「倫理」（社会生活の中での規範意識の持ち方）への理解。	3.40	3.56
② 「キャリア」（大学での学びと社会や人生との関係）への理解。	3.50	4.00
③ 図書・資料の調査・情報収集能力。	3.60	3.96
④ グループワークや議論（ディスカッション）に取り組む能力。	4.10	4.48
⑤ クラスでの口頭発表（プレゼンテーション）能力。	4.10	4.26
⑥ 論理的かつ説得力のあるレポートの作成能力。	3.40	3.70
アンケート回答者数	20人	30人
うち過去もスタートアップセミナーを担当	12人	19人

注：授業担当者の回答のうち、「はい」を5点、「まあそうである」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそうとは言えない」を2点、「いいえ」を1点とした平均点。数値が高いほど教員の観点で学生のそれぞれの能力がより成長したといえる。

複数の授業（ピアメンターを利用した授業も含む）を担当している教員から1通しか回答を頂いていないケースも多く重み付けができないため、ここでは定量的な論評を差し控えたいが、学生からの主観的なアンケート結果とは違った観点からの教育の質に関する指標として今後継続してデータを蓄積していく必要がある。ただ指摘しておきたいのは、レポート作成能力に比較的課題を感じている教員が多いにもかかわらず、後述の学生アンケートではその項目は特に高いということであり、今後も注視・評価していく必要がある。

2 スタートアップセミナーの成果

(1) 設問

平成 29 年度からの制度改革によりスタートアップセミナーの教育目標とカリキュラムが明確化され、また授業内容も規格化された。この結果、学生アンケートについても具体的かつ指標性の高い設問が設定できるようになった。さらに Webclass による電子的なアンケートとなったため、設問の形式についても自由度が高まった。特に自由記述については電子化によりデータ整理と活用の可能性が高まったといえる。ただ、今年度の学生アンケートでは誤って平成 29 年度の設問を使用してしまったため、平成 30 年度の新規設問については収集を行えなかった。今後はこのようなことがないように対策を講じたい。

アンケート用紙は別添するが、令和元年度における設問は以下の通りである（太字は平成 30 年度との共通設問、見え消しは平成 30 年度の新設問であり今回は使用していない。その結果設問番号がずれているが平成 30 年度の設問番号に合わせる）：

1. この授業の中で「倫理」（社会の中での自分の思う適切な振る舞い）について考える機会がありましたか？

1:はい、2:まあそうである、3:どちらとも言えない、4:あまりそうとは言えない、5:いいえ（以下一部を除き同じ 5 択）

~~1. この授業によって「倫理」について深く考えることができましたか？~~

2. この授業は大学での勉強の仕方を学ぶために有意義でしたか？

~~2. この授業の中で大学での学びを将来どう役立てるか(キャリアデザイン)について考える機会がありましたか？~~

~~3. この授業の中で論理的かつ客観的に思考する経験が得られましたか？~~

4. この授業によって同級生との人間関係や協力関係が深まりましたか？

5. この授業によって人前での口頭発表（プレゼンテーション）に慣れることができましたか？

6. この授業によってグループでの議論や共同作業に慣れることができましたか？

7. この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？

8. この授業によって調査や情報収集の方法について理解が深まりましたか？

~~9. 授業で紹介した図書館の参考図書群はこの授業での学びをサポートしてくれましたか？~~

~~10. この授業で出された（または課せられた）課題に一週間のうちのどのくらいの時間取り組みましたか？~~

1: 0-30 分未満、2: 30 分-1 時間未満、3: 1 時間-1 時間半未満、4: 1 時間半-2 時間未満、5: 2 時間以上

~~11. この授業で出された（または課せられた）課題に主としてどのような場所で取り組みましたか？~~

1: 自宅、2: 附属図書館、3: 学内空き教室等共有スペース、4: 情報ネットワークセンター、5: その他、学外の施設など

~~12. 15 回の授業を終えた現時点でのお話を伺います。まず、スタートアップセミナーの課題①で立てた目標の達成度合いはどのくらいでしょうか。次に、今改めて今後の大学生活で卒業までに何を勉強し、何を達成しようと考えているでしょうか。その見通しを教えてください。~~

（自由記述回答：下限 200 字）

13. スタートアップセミナーについての感想や意見・要望を自由に書いてください。

平成 30 年度においては設問との連続性を維持しつつ、論理的思考に関する設問、教育改善に必要となる授業外学修時間・学修場所、参考図書の有用性に関する設問を追加した。極めて残念なことであるが令和 2 年度に実施したい。そこでここでは平成 29 年度から令和元年度まで同じ設問の分析だけを実施する。

学生アンケートの回収率は 86.0%であった。昨年度の回収率 83.3%であり、2.7 ポイント増加した。平成 29 年度はそれ以前と同様紙ベースのアンケートであったが、平成 30 年度以降は Webclass ベースでのアンケートとし多く

のクラスでは回答する時間も確保した。これにより平成 28 年度以前と同水準の回収率となった。あわせてアンケートが電子化されたことにより、整理・集計についても極めて効率化が図られた。

注：以下の設問では 5 点満点での回答を求めており、いいえ＝1 点、あまりそうとは言えない＝2 点、どちらとも言えない＝3 点、まあそうである＝4 点、はい＝5 点とした。表に示したのは学部ごとの平均点数と、肯定的回答（「はい」「まあそうである」）の比率である。

（２）「倫理」に関する学びについて

表 3-2 に示したのは、制度改革を受け共通課題として設定した倫理（道徳）により設定された質問「この授業によって「倫理」について深く考えることができましたか？」に対する回答結果である。

表 3-2 この授業の中で「倫理」(社会の中での自分の思う適切な振る舞い)について考える機会がありましたか？

回答内容(点数) 所属学部	はい	まあそう である	どちらと も言えな い	あまり そうとは 言えない	いいえ	回答者計	平均点数	R1 肯定的 回答の割合	H30 年度 平均点数	H29 年度 平均点数
	5	4	3	2	1					
人文社会科学部	100	83	47	18	19	267	4.24	68.5%	4.24	3.78
地域教育文化学部	66	46	21	14	7	154	3.97	72.7%	4.26	3.93
理学部	57	69	32	11	26	195	3.62	64.6%	4.22	3.75
医学部	51	40	23	11	18	143	3.66	63.6%	4.17	3.52
工学部	258	170	93	29	47	597	3.94	71.7%	4.30	3.87
農学部	50	59	34	2	4	194	4.00	73.2%	4.23	3.96
合 計	582	467	250	85	121	1505	3.87	69.7%	4.23	3.80
構成比	38.7%	31.0%	16.6%	5.6%	8.0%	100%				

全体平均は 3.87、肯定的評価の割合は 69.7%であり、学部間の違いもほとんどない。平成 30 年度の全体平均 4.23 に比べて大幅に平均点数が減少している。設問の表現が少し変わり課題内容は変わっていないことから設問における具体性が下がったために減少したことが疑われる。（令和元年度・平成 29 年度：「この授業によって「倫理」について深く考えることができましたか？」、平成 30 年度：「この授業の中で「倫理」（社会の中での自分の思う適切な振る舞い）について考える機会がありましたか？」）

（３）学修スキルについて

続く表 3-3～7 は学修スキルに関わる質問への回答結果である。以下で示すように、基本的な学修スキルについては肯定的回答が 80%以上に達し、アンケートの指標としてはほぼ飽和していると判断した。今後は直接的な学修スキルの評価手法などを検討していく必要がある。

表 3-3 に示したのは、スタートアップセミナーを通じて「同級生との人間関係や協力関係を深める」ことができたかどうかを問う質問への回答結果である。

表 3-3 この授業によって同級生との人間関係や協力関係が深まりましたか？

所属学部	回答内容 (点数)	はい	まあそう である	どちらと も言えな い	あまり そうとは 言えない	いいえ	回答者 計	平均点数	R1 肯定的 回答の割合	H30 年度 平均点数	H29 年度 平均点数
		5	4	3	2	1					
人文社会科学部		172	63	22	6	4	267	4.47	88.0%	4.34	4.31
地域教育文化学部		103	38	10	1	2	154	4.55	91.6%	4.45	4.34
理学部		99	60	18	9	9	195	4.18	81.5%	4.22	4.24
医学部		75	44	17	5	2	143	4.29	83.2%	4.35	4.33
工学部		356	166	47	16	12	597	4.40	87.4%	4.44	4.35
農学部		92	39	13	4	1	149	4.46	87.9%	4.33	4.37
合 計		897	410	127	41	30	1505	4.40	86.8%	4.38	4.33
構成比		59.6%	27.2%	8.4%	2.7%	2.0%	100%				

全体的に 4.40 と非常に高い水準となり、肯定的評価も 86.8%とほぼ飽和状態になっている。学部によっても大きな差異はない。

次に「口頭発表（プレゼンテーション）」に関わる回答結果を表 3-4 に示す。

表 3-4 この授業によって人前での口頭発表(プレゼンテーション)に慣れることができましたか？

所属学部	回答内容 (点数)	はい	まあそう である	どちらと も言えな い	あまり そうと は言え ない	いいえ	回答者計	平均点数	R1 肯定的 回答の割合	H30 年度 平均点数	H29 年度 平均点数
		5	4	3	2	1					
人文社会科学部		104	96	39	17	11	267	3.99	74.9%	4.01	3.93
地域教育文化学部		69	59	19	7	0	154	4.23	83.1%	4.08	3.97
理学部		73	65	36	9	12	195	3.91	70.8%	3.95	3.85
医学部		54	56	19	8	6	143	4.01	76.9%	3.97	4.02
工学部		265	204	87	32	9	597	4.15	76.9%	4.01	3.88
農学部		62	57	24	5	1	149	4.17	78.6%	3.89	3.91
合 計		627	537	224	78	39	1505	4.09	79.9%	4.00	3.93
構成比		41.7%	35.7%	14.9%	5.2%	2.6%	100.0%				

全体平均では平均点数は 4.09、肯定的回答は 75.3%と平成 30 年度の平均点数 4.00、肯定的評価 77%に比較すると順調に改善されている。しかし他の学修指標に比較してまだ改善の余地がある。

続いて表 3-5 は「グループでの議論・討論や共同作業」に関わる質問の回答結果である。

表 3-5 この授業によってグループでの議論や共同作業に慣れることができましたか？

所属学部	回答内容 (点数)	はい	まあそう ある	どちらとも 言えない	あまり そうとは言 えない	いいえ	回答者計	平均点数	R1 肯定的 回答の割合	H30 年度 平均点数	H29 年度 平均点数
		5	4	3	2	1					
人文社会科学部		145	83	27	8	4	267	4.34	85.4%	4.39	4.23
地域教育文化学部		93	51	8	2	0	154	4.53	93.5%	4.38	4.32
理学部		87	75	21	2	10	195	4.16	83.1%	4.25	4.06
医学部		64	49	22	4	4	143	4.15	79.0%	4.28	4.27
工学部		308	213	56	12	8	597	4.34	87.3%	4.39	4.14
農学部		76	62	8	2	1	149	4.41	92.6%	4.34	4.38
合 計		773	533	142	30	27	1505	4.33	86.8%	4.35	4.23
構成比		50.6%	38.9%	7.2%	2.0%	1.4%	100%				

全体平均では平均点数は 4.33、肯定的回答は 86.8%と 30 年度の平均点数 4.35、肯定的回答 89.5%と比較して横ばいとなっている。これについても、グループでの議論・活動について客観的指標を導入する時期に来ている。

表 3-6 は「レポート作成の方法」に関わる回答結果である。

表 3-6 この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？

所属学部	回答内容 (点数)	はい	まあそう である	どちらと も言えな い	あまりそ うと言 えない	いいえ	回答者 計	平均点数	R1 肯定的 回答の割合	H30 年度 平均点数	H29 年度 平均点数
		5	4	3	2	1					
人文社会科学部		152	90	17	4	4	267	4.43	90.6%	4.34	3.97
地域教育文化学部		94	50	8	2	1	154	4.53	93.5%	4.25	4.21
理学部		95	75	9	5	11	195	4.22	87.2%	4.20	4.13
医学部		67	52	12	4	8	143	4.16	83.2%	4.25	3.97
工学部		306	219	46	15	11	597	4.33	87.9%	4.29	4.04
農学部		82	56	7	4	1	149	4.45	92.6%	4.27	4.08
合 計		796	542	99	34	34	1505	4.35	88.9%	4.28	4.07
構成比		52.9%	36.0%	6.6%	2.3%	2.3%	100%				

平均点数は 4.35、肯定的回答は 88.9%と、平成 30 年度の平均点数 4.28、肯定的回答 85.9%と比較して順調に改善している。こちらについてもより直接的なレポート作成の達成度評価が望まれる。

表 3-7 に「調査や情報収集の方法」についての回答結果を示す。

表 3-7 この授業によって調査や情報収集の方法について理解が深まりましたか？

所属学部	回答内容(点数)	はい	まあそ うであ る	どちらと も言えな い	あまりそ うとは言 えない	いいえ	回答者計	平均点数	R1 肯定的 回答の割合	H30 年度 平均点数	H29 年度 平均点数
		5	4	3	2	1					
人文社会科学部		147	81	27	6	6	267	4.34	85.4%	4.44	4.11
地域教育文化学部		96	47	11	0	0	154	4.55	92.9%	4.34	4.28
理学部		89	75	16	6	9	195	4.17	84.1%	4.28	4.11
医学部		67	47	15	6	8	143	4.11	79.7%	4.23	3.89
工学部		305	219	48	12	13	597	4.32	87.8%	4.35	4.07
農学部		84	49	12	3	1	149	4.42	89.3%	4.36	4.17
合 計		788	518	129	33	37	1505	4.32	86.8%	4.35	4.11
構成比		52.4%	34.4%	8.6%	2.2%	2.5%	100%				

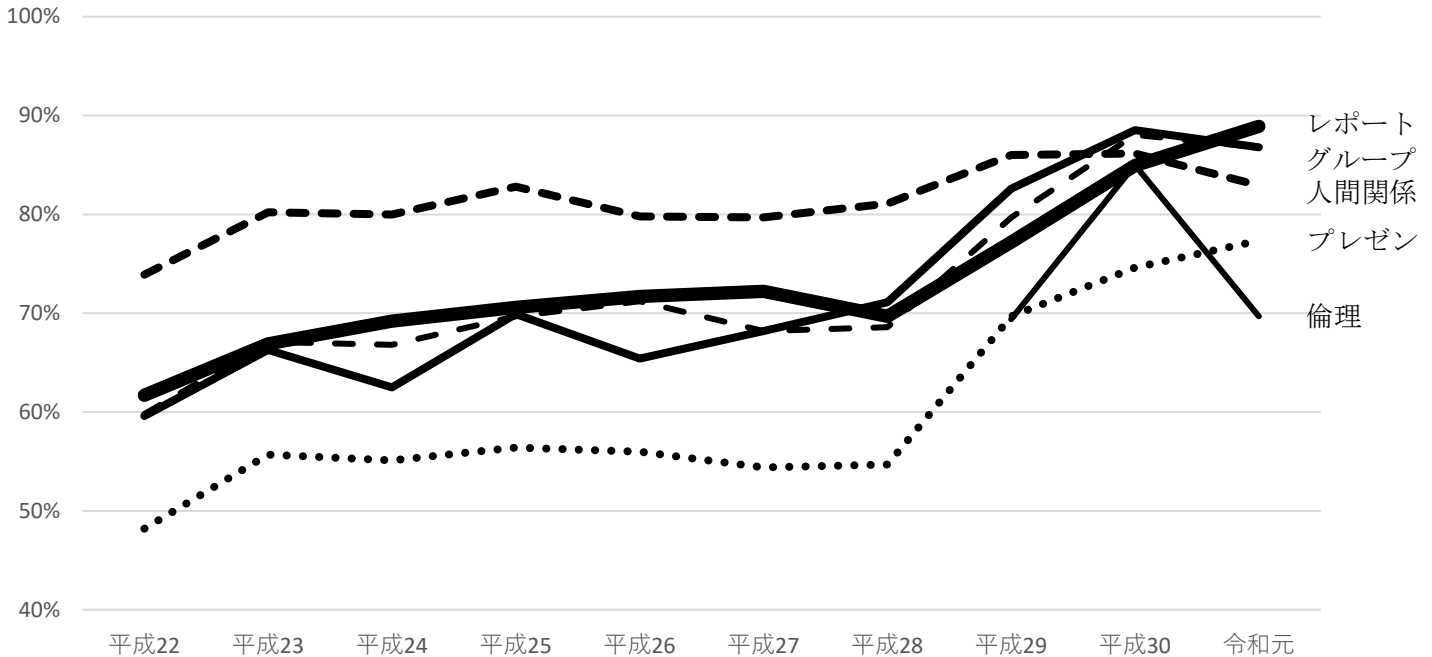
平均点数は 4.32、肯定的回答は 86.8%と、平成 30 年度の 4.35、89.1%に比較して横ばいとなっている。

以上スタートアップセミナーの教育成果に関連したアンケート分析の結果を見てきた。

今回の改革で目指していた大学で学ぶための基本的な能力であるプレゼンテーション、グループワーク、レポート作成、情報収集といった力を身につけることに関して、平成 29、30 年度の結果と比較しても学生が自らの能力の上昇に手ごたえを感じている様子が表れている。これは当初の想定にあったクラスあたりの履修生を 25 人と更なる少人数クラス編成を実現することにより、きめ細かな教育が実施できるようになったこと、さらに共通の授業資料や課題の中で平成 29、30 年度に問題となった点を改善し、またよい点をさらに伸ばす形でブラッシュアップされ教育改善がなされたことによるものであろう。

次に、グラフ 3-1 に肯定的回答（「はい」＋「まあそうである」）の比率の暦年変化を示す。

スタートアップセミナー・アンケート 「はい」 + 「まあそうである」 比率



グラフ 3-1: 肯定的回答の比率

グラフを見ると、平成 28 年度以前はおおむね安定的に移行しているが、平成 29 年度にどの項目も大幅に改善し、また平成 30 年度、令和元年度も 29 年度からさらに改善されている。このように授業内容の規格化は単純に教育効果を高めるだけでなく、教員間における問題点の共有と継続的な改善、つまり FD や教育改善にもつながっていると考えられる。倫理については平成 29 年度の具体性の低い設問に戻っているのが肯定的評価低下の原因の一つであろうが、とはいえさらに教育効果において改善の余地があるといえる。また、プレゼンを含めて肯定的評価が 80-90% となり、アンケートのような間接指標では評価検証と改善が難しくなっている。

このレポートにおいてデータを紹介していないが過去との比較の上で指摘すべき点は、教育内容の全学の規格化により平成 28 年度以前のスタートアップセミナーでは学部ごとのアンケート結果の差異が無視できないほど大きかったのに対して、平成 29 年度以降は学科・コースにおいて高い評価の方へ寄せて平準化しているということである。今後とも総合大学の強みを生かした改善を実施していくことを望む。

スタートアップセミナー授業担当教員用アンケート（令和元年度版）

山形大学基盤共通教育評価改善会議

記入上の注意

1. 自由記述欄以外の回答は、いずれも右側の該当する欄を塗りつぶして下さい。
2. 記入は、H又はHBの黒鉛筆を使用してください。
3. 訂正は、消しゴムできれいに消し、消し残さないでください。
4. 所定欄以外には塗りつぶしたり、記入したりしないでください。

記入例

正 → ●
誤 → ○

この調査は、スタートアップセミナーの実施状況を把握するとともに、テキストや教員用マニュアルについての要望をお聞きし、今後の内容改善に役立てるために実施するものです。集計や公開においてはプライバシーを厳守し、担当教員の氏名を明らかにすることはありません。なお、問2は、設問に対する回答として該当するものを1つ選んで下さい。また、裏面の自由記述欄（問3～4）にも当てはまることがあれば記載ください。

所属学部 学 科	
授業担当 教員氏名	

問1. 過去の年度もスタートアップセミナーの授業を担当されたことがありますか？（複数回答）

平成28年度以前（学科別クラス編成）に担当したことがある	0
平成29年度以降（混合クラス編成）に担当したことがある	0
今年度がはじめてである	0

問2. 授業を通じて次の①～⑥の学生の能力について成長の手応えを感じましたか。

	5. はい	4. まあそうである	3. どちらとも言えない	2. あまりそうとは言えない	1. いいえ
①「倫理」（社会生活の中での規範意識の持ち方）への理解。	0	0	0	0	0
②「キャリア」（大学での学びと社会や人生との関係）への理解。	0	0	0	0	0
③ 図書・資料の調査・情報収集能力。	0	0	0	0	0
④ グループワークや議論（ディスカッション）に取り組む能力。	0	0	0	0	0
⑤ クラスでの口頭発表（プレゼンテーション）能力。	0	0	0	0	0
⑥ 論理的かつ説得力のあるレポートの作成能力。	0	0	0	0	0

問3. スタートアップセミナーを担当するに際して工夫された点について教えてください。

問4. スタートアップセミナーについてのご意見があればお書きください。

ご協力ありがとうございました。

**令和元年度 スタートアップセミナー・アンケート
(教員用) 自由記述一覧**

問 3. スタートアップセミナーを担当する際に工夫された点について教えてください。

- 学生の進捗をチェックするようにしました。
- 日本語の勉強、レポートの指導
- 紙面の都合上、別途統括教員（橋爪先生）へ連絡する（一部は連絡済）
- 第2サイクルは異なるテーマで進めさせていただきました。
- 中間で無記名アンケートを実施し、「第一サイクルのテーマ」「グループワーク」「指導方法」等について学生から意見を求めた。概ね好意的な意見であったので、指導の主軸は変えず、班編成を変えるなどアクティブラーニングの質向上に努めた。
- 授業テーマに関連した資料・読み物を配付した。
- 学生の顔と名前を覚えるようにし、できるだけ名前で呼ぶようにしている。（そのために顔写真入りのリストを作成している）
- 予習・復習に関する内容を webclass のメッセージから配信する。”

問 4. スタートアップセミナーについてのご意見があればお書きください。

- レポートの書き方をもう少ししっかり教える時間が欲しい
- おつりの課題が細かすぎる
- 学生の写真入りファイルなどが欲しいです。
（パスワード etc. をつけていただいて、早く名前を覚えるためです）
- 課題の数が多いので、もう少し減らしても良いのではないのでしょうか。一方で、レポートをもっとじっくり添削してあげるなどの時間をとれればなと思います。
- “とても良い取り組みであると思う。「他学部の学生と協働」「学びの基礎の学習」など学生からも高く評価されている。さらに、教員の指導力も問われており、自身の能力向上をはかる“道場”的な場となっている。

- 運営が作成するスライドの情報（≡文章量）が年々増加しているが、個人的には説明はシンプルに抑えたほうが良いように思われる。
（このアンケートをデータファイルでもらえると助かります。直筆がストレスで、意見も出にくいです。（転載もコピーで済みますし））
- 図書館での授業は良かったと思う。

スタートアップセミナー・アンケート調査(学生用)

この調査は、スタートアップセミナーの授業改善のために、受講した学生さんの意見を伺うものです。
回答内容は成績評価とはまったく関係がありませんので正直にお答えください。

山形大学基盤共通教育評価改善会議

記入上の注意

- 1.自由記述欄以外の回答は、いずれも右側の該当する欄を正確に塗りつぶしてください。
- 2.記入は、H 又は HB の黒鉛筆を使用してください。
- 3.訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
- 4.所定欄以外には塗りつぶしたり、記入したりしないでください。

記入例

正 → ●

誤 → ○

◎あなたについて教えてください。

■ 所属学部を教えてください

人	社	地	教	文	理	医	工	農
○	○	○	○	○	○	○	○	○

■ 性別を教えてください

男	女
○	○

◎以下の設問に次の5段階で答えて下さい。

5:はい 4:まあそうである 3:どちらとも言えない 2:あまりそうとは言えない 1:いいえ

		5	4	3	2	1
設問 1	この授業によって「倫理」について深く考えることができましたか？	○	○	○	○	○
設問 2	この授業は大学での勉強の仕方を学ぶために有意義でしたか？	○	○	○	○	○
設問 3	この授業によって同級生との人間関係や協力関係を深めることができましたか？	○	○	○	○	○
設問 4	この授業によって主体的・能動的な学修のための必要な技法を習得することができましたか？	○	○	○	○	○
設問 5	この授業によって人前での口頭発表(プレゼンテーション)に慣れることができましたか？	○	○	○	○	○
設問 6	この授業によってグループでの議論・討論や共同作業に慣れることができましたか？	○	○	○	○	○
設問 7	この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？	○	○	○	○	○
設問 8	この授業によって調査や情報収集の方法について理解が深まりましたか？	○	○	○	○	○
設問 9	テキスト「なせば成る！」から大学での勉強を始めるための有意義な情報を得ることができましたか？	○	○	○	○	○

◎この授業の課題に主としてどこで取り組みましたか(自宅・大学図書館・情報センター等)。またその時、他の授業科目の課題にも一緒に取り組みましたか。

◎スタートアップセミナーについての感想や意見・要望を自由に書いてください。

※ 裏面のベストティーチャー投票欄にも記入をお願いいたします。

令和元年度 スタートアップセミナー・アンケート
(学生用) 自由記述一覧

■スタートアップセミナーについての感想や意見・要望
を自由に書いてください。

<人文社会科学部>

- レポートの書き方がわかったのは良かったが、それ以外は特に有意義なものはなく、またプレゼンテーションのテーマ、内容もなぜそのようなことをさせる必要があるのか全く理解できず、毎回小レポートが出て、2000字のレポートも2回書かせるということは負担が大きいものであり、この授業の必要性のなさをつくづくと感じた。周りの友達も必要性のなさを嘆いていたので来年度からはなくても良いと思った。
- スタートアップレポートの右側に書いてある文章がわかりにくい。
- レポートの基本の形式や、発表スライドの組み立てなど、これからの大学生活で必ず活かせることを学ぶことができました。ありがとうございました。
- 日頃考えないような課題について班員で考えて、様々な視点から考えられる力がついたと思う。
- 大学生に必要な能力を身に付けることができた
- お釣り問題は発表が偏りがちなので変えた方がよい気がする
- これがないと大学生活が難しかったらと思うた
- グループワークやプレゼンに慣れる良い機会になった
- 授業に出て、これからの大学での学習に活かせることをたくさん学べてよかった。
- 答えのない問いに自分たちなりの答えを探すという今までにない活動ができて、今後の大学生活にとって有意義であると感じました
- 初めて同じグループの皆と顔を合わせた時、グループに馴染めるか、しっかりグループワークが出来るか不安でしたが、結果として上手く取り組めたので良かったです。
- 大学での学びに生かせることをたくさん学べたの

で良かったです。私は自分で班を間違えていたのですが、最初の班も次の班のみんなも優しくとても助かりました。橋爪先生もありがとうございます。

- 簡単に正解が出ないテーマが力になった。
- 1コマ目ではなく、もっと遅いコマにしてほしい。
- プレゼンの良い練習になった
- 他学部の、特に理系という自分とは違う考え方に触れられて良かったです。
- 先生によって評価に差があったり、課題の難易度が違うのは不公平であると思う
- 先生が親身になって教えてくれたのがとても良かった。一人暮らしで色々辛かった時もスタセミがあったから頑張れた。
- 為せば成るを買う必要は果たしてあったのでしょうかと思います。
- その日にする授業の内容をもっと明確にして欲しい。話し合う時間が長いと思った。
- グループワークを通して様々な考えを得られて良かった。
- 教員同士で採点基準を統一すべきである。他クラスとの課題の難易度に差があったり、採点基準が曖昧であったりと不公平感があった。
- グループワークをこんなにしっかりした順序でやるのは初めてだったので、とても有意義な時間だった。
- これからの授業に活かせると思い、有意義に感じた。議論の作法やプレゼン、レポートの作成で大切なことを学んだからだ。
- 役割があるのに授業に来ない人がいて困った。グループでの評価なので、ある人があまり参加していなくても、他の人が補ったりしてあげればその人も評価され、個人として悪い評価を受けない点が不満だった。
- 1コマは大変だった
- 担当の先輩の説明がとてもわかりやすく、優しくて、良かった。感謝している。
- ありがとうございます
- 第2サイクルの働く上で重要なことというテーマは考える意義があったが、第1サイクルのお釣りは

の議題については議論する意義はないと思う。

- レポートの書き方やプレゼンテーションの仕方など今後の役に立つことを学ぶことが出来た。
- テーマが取り組みづらいので、もっと分かりやすいものにして欲しい。
- 協力して1つの課題に取り組む力が身についたと思います。
- プレゼンなどをする機会に触れられて良かった。
- 意外と楽しかった
- レポートやプレゼンテーションの仕方を学ぶ良い機会となった。
- 課題をもう少し減らしてほしい。
- とても良い授業だった。
- おつりの問題は文献が見つけない
- 先生の授業が良いだと思いました。
- わざわざ講義でやるまでもない内容だと思った。
- このような議論をグループ活動で長期的に行った事が無かった為、全てのことに慣れていなかったが、討論やレポート作成の力が付いたと思う
- 確かに得たものを感じられる授業ではありました。
- プレゼンやレポートの基本を学ぶことができた。人前での発表に慣れることができた。
- 釣り銭問題の話合いでは、しっかりとした論理的根拠がある立場が法律に従う以外にほとんど無い為、答えのない課題を論理的根拠をもとに考えるという授業の目的に適していないと思う。
- 自分の意見を持つことの重要性がわかり、良かったと思います。
- 課題が毎回あり大変だったが、色々学べて良い経験になった
- 大学に必要なスキルを学ぶことができたが、もう少しゆっくり授業を進めてくれて良かった
- 班のメンバーを2回の議題で変えて欲しい。そうすれば、もっと議論の仕方、活動が活発になったと思う
- レポートの書き方を丁寧に教えてくださったのでとても参考になった。
- このままでいいと思う
- 大学特有の課題やプレゼンテーションについて深く学ぶことができた。また、グループの方と議

論することによって、コミュニケーション能力を上げることができました。有意義な授業でした。

- 答えのない問題考えるのは大切だと思うが、お釣りの問題では法律が絶対的な根拠になってしまっただけで反対意見を考えるのが大変だった
- いい経験になったと思う。
- 思っていたより楽しかったです。レポートの書き方やパワーポイントの作り方、プレゼンテーションのやり方などすぐ実践できるスキルの向上が測れたかと思います。グループワークや他のグループの発表を聞いたりしたことで、自分とは違った視点からの意見をきいてとても勉強になりました。
- グループによるプレゼンの準備の仕方やレポートの書き方に役立ったので良かった。
- 第1サイクルのテーマを変えて欲しい。また、必修で1限からこれはきついです。
- 一コマ目で朝が大変だったが班のみんなと協力して活動することは自分のためになったと思います。有意義な講義でした。
- よかった
- 基礎を学ぶことができた。
- グループによってやる気に差がある
- 有意義な授業になった
- 授業の進め方が小教室毎に異なり、クラスによっては特定の人にばかり負担をかけてることもあったようなので、ピアメンターの先輩方で指示内容をもっと統一してほしい。レポートの書き方の指示が不透明なのに大幅減点されてしまったのが残念だった。
- スタートアップセミナーを通して、プレゼンテーションの仕方やレポートの書き方などの、人に伝える力が身についたと思った。
- 課題をもう少し減らすか、期限を伸ばしてほしいです。
- プレゼンテーションのやり方やパワポの作り方を学んだ
- せめて222で行う際はパソコン画面のスクリーニングで行ってほしいお釣り問題は時代錯誤な内容であると思った
- 自身のプレゼンテーションスキルや課題探求能力

が改善された。

- レポートの書き方やプレゼンテーションについてよく理解出来ました。
- 結果的に楽しかった
- 朝早いこと以外は楽しかったです
- レポートの書き方や発表の仕方が身について良かったです。
- 友達が増えたり、発表になれたりできていい授業だったと思います。1コマにあるのが意外と苦痛でした。議論の仕方やプレゼンテーションの仕方など、様々な知識を身に付けることができました。思考の幅を広げることを意識できるようになりました。
- 成せばなるを読むだけで事足りる内容だったのでもう少し授業そのものへの意義がほしい
- レポート・プレゼンのスキルを身につけることができ、他人との価値観を共有することができるいい授業だと思います。
- コミュニケーション能力が高くなった気がした。
- レポートをこれから書いていくにあたって、基礎となる部分を知ることができて良かったです。
- 多くもらったお釣りをどうしたらいいかというテーマが非常に困難であった。まず、信頼性の高い資料について説明しておきながらその資料に該当するものがないテーマ（お釣りに関する論文、統計データなど）、お釣りを返さない方がいいという正当性を持つ客観的な理由が見当たらないこと、などである。来年度受けるもの達のためにも、次回は異なるテーマであることを期待する。
- レポート作成方法以外特に身についた感じがなかった
- 学習手順がわかりよかった。
- スタートアップセミナーを受けるまで、ひとつのことに対してあまり深く考えていなかったことがわかった。また、自分の意見や他人の意見に対し、批判的な視点で考えることの大切さがわかった。
- レポートの書き方などこれから役に立つことを多く学べた。他の学部の人と交流できたので良かった。
- 宿題が週1で出るのはいいのだが、期限が短すぎ

るのももっと長くして欲しい。授業内容自体は充実しててよかったと思う。

- なくてもいいと思う。集中講義でレポートの作成方法のみ教えてくださればいいと思います。プレゼンや探求などはそのほかの教養科目で学んだほうが実践的であると思うし、それぞれの知りたいという意欲も興味のある分野なら能動的に探求やプレゼンができると思います。
- もっと有意義なものにしてほしい。
- 一コマ目にスタートアップセミナーを組まれたことで、行きたくないと思う日もあった。周りでも、朝起きれないから休もうという人もいた。
- 大学に入学してからレポートってどう書くのかと不安に思っていたが、この授業を通してレポートの書き方を学べて助かりました。また、根拠のある資料を見つけることの大切さを学びました。
- グループの雰囲気がちよっと固くて 苦しいときがあったが、乗り越えられたので いろいろな人と協力する力がついたと感じる
- 教員やピアメンター間での課題や評価のバラツキを無くした方がいいと思う。
- 課題提出を翌日の朝にしてほしい。
- なせばなるは一切使わなかったもので、必要ないと思います。
- 基礎が学べて良かったです。
- 今後の学習に生かして行きたいと思います。
- レポートを書くのに慣れるにはうってつけの授業だったと思う。
- みんなと協力し合うことや基本的なレポート作成を学べた。
- 情報を得ようとする時、信頼できるサイトや文献から調べるということを学べて良かった。
- 朝の1コマ目が大変なので変更してほしい。
- スタートアップセミナーは様々な学部の人たちと話すことができ、立場が違う中で話し合い、結果を出せるようにできる授業で良かった
- テーマが少しアバウトな感じがして、探求をする上でやや大変であった。特にお釣りの問題において。
- グループワークにおいては良い経験が詰めたと思

う。”

- 調べる事で沢山の情報が出てくるような課題にしてほしい
- 松坂先生が最高でした。
- 最初は資料を探すのも難しく、嫌になることもありましたが、やっていくうちにグループメンバーとも仲良くなり、様々なことに慣れたことで最終的には楽しく受けることができました。ここで学んだ発表技術やレポート作成などを、今後の大学生活に役立てていきたいと思います。
- 他の学部の人達と意見を共有するという活動はとても良かった
- 大変でしたがグループで真剣に取り組み技能を習得することができました。
- はじめてのグループ活動で初めは戸惑うことも多かったが、回数を重ねていくうちに自分の仕事に責任をもち、積極的に活動できた。大学生としてのレポートの書き方も学ぶことができた。
- wifi の繋がりやすい教室を選んで欲しい。
- 友人から聞いた授業内容が自分が受けたものと異なっていることがあったため、その差をなるべく減らしてほしい。
- グループワークのテーマを変えるべきだと思う
- 人と話し合いをすることに慣れたのでとても有意義な時間だった。
- 授業の回数的に仕方ないことは分かっていますが、スライドの準備など、授業以外に集まらないと絶対間に合わないだろう、という感じなので大変でした。1限なのはとてもつらかったですが、1年生をこの時期に無理やり朝引っぱり出すのは良いシステムだと思いました。助かりました。また、毎週の課題は大変だったけど先生が救済策をたくさん出してくださったのでありがとうございました。
- やる意味があまり感じられなかった。
- 先生毎の差が大きすぎると思った。他の教室の友達と話すと出せば50点満点をもらえるという人がいて、毎回試行錯誤して課題に取り組んでいるのが少し馬鹿らしいと思った。しかし、スタートアップセミナーを一生懸命に取り組んで無駄ではなかったし、大きな達成感を得られたので、最後の授業

を終えた今は頑張ってた良かったと思う。50点満点をくれる先生が必ずしも良いというわけではないが、成績やその後の将来にも関係することなので、多く点をもたらえた方がいい。頑張ってる人が損をするような授業はやめてほしいと思った。

- 橋爪先生のスライドが分かりやすい。
- 大学で学ぶ上で大切なことを知れたのでとても有意義な時間だったと思います。
- 図書館の使い方がほぼ自主ツアーだったので、必要になったと思う。
- もっと振り返りを丁寧に行いたかったです。
- 考えることを学んだ。自然に疑問を抱いたことについて研究していくことを習慣づけ、これからの大学生活に生かしていきたい。
- おもしろかった。
- とてもためになりました。
- スライドが見にくい。議題を変えた方がいいと思う。
- 毎回ある課題の説明文がわかりづらく感じた。
- 自分の意見だけではなく根拠を持った主張によって自分の意見により説得力をました討論ができた
- 当日中に提出となっているが、履修者全員に当日に空きコマがあるわけではないのもうすこし配慮した提出期限にしてほしい。授業スライドがたまに見づらい。
- 主に発表や情報収集、文書のまとめ方などこれからの大学での学びの基礎となる学習ができた。
- 大学生活をしていく上で必要な知識や能力が身についたので最後までしっかり受けてよかった。これからの生活に活かしながら、更なる自分の能力の向上に努めたい。
- レポートの書き方やプレゼンテーションの仕方など、大学生で必要な基本的な技術を身に付けることが出来て良かった。
- 説得力のあるプレゼンテーションをするために大切なことをたくさん知ることができました。ただ、半年間ずっと同じグループではなく、一度グループ替えがあった方がより色々な学部の人と交流できて良いのではないかと思います
- お釣き問題は長く議論できる題ではないと思いま

す

- 様々な方面から考えることができた。また、グループワークをしている人々の意見を聞くことで自分の考えを広げることができた。
- 客観的な考え方を吸収できた。
- グループワークを通じて互いに助け合いながら理解を深める点に関しては大変有意義でしたが議論の柱の理解に苦しむ面もあった。もう少し簡単な表現を用いて欲しかった
- 大学での授業に、取り組む上での基礎を学ぶことができたので良かったです。
- レポートや調査の好ましいやり方を学べるという点では有意義だと思った。
- ピアメンターや担当される先生によってかなり授業の形態に差が大きくあるように思えた。個人的にはある程度揃えるべきではないかと思った。
- 準備は大変だったが、グループワークの仕方やプレゼンの仕方を学べてよかった。
- 話し合いしたりするときに話を進めてくれる人がいないような班だと話が詰まってしまうなかなか進まなかった。自分が引っ張っていけるような人になりたい。
- レポートの書き方を知れたので良かった
- いい授業だと思う
- 大学生活に役立つ技術を学ぶことができてよかった。
- 大学で必要なことが学べた
- 先生によってやり方の違いや難易度の差があるのはよくないと思う。
- いい経験になった。お釣り問題について長い時間がかかったと思います。
- スタートアップセミナーは他の授業に比べて負担が大きいと思いました。学部の必修の課題よりも文字数が多く、スタートアップセミナーに割かれる時間が多くなっていたのが実情です。大学入学して間もない1年生にとってはかなりの負担になっていたのではないのでしょうか？スタートアップセミナーは必修であるため、授業を選択することもできません。生徒の立場に立って課題の量を考慮していただけたら授業の改善にもつながると思

います。

- 自分のスキルアップのために有意義な授業となった
- この授業がないと、たぶん大学生活が順調に進めないと思う
- ピアメンターの池田さんは完璧な人でした。
- 調査や情報収集、議論、発表、レポートの書き方など大学で必要になるスキルを習得することが出来た
- 他学部と意見を交換したり、一緒にスライド作りをしたりと人との協力活動が中心だったので楽しかった上に、良い経験になった。
- テーマを変更して欲しい(特にお釣り)。
- 班のみんなとグループワークするのは楽しかったです。
- 情報収集や発表の基本的なやり方を理解することが出来た。全体的には意義のある活動になったと思うが、授業外で集まる時間を取らないといけない、一コマ目から始まるというのが少し大変だった。
- レポート作成の仕方やディスカッションについて理解が深まっただけでなく、論理的に物事を考察する力がついたと感じた。
- 1コマにするのはやめて欲しい。レポートは計1回でいいと思う。お釣りの議題は今の日本で現実的ではないのではないかと思います。
- レポートの書き方がわかりました。
- 面白かった
- もう少し分かりやすいスライドにしてほしい。

<地域教育文化学部>

- グループワークで1つの課題に取り組む授業で色々な能力を高めることができたので良かった
- あってもなくても変わらない
- グループワークを通してコミュニケーション能力、発表を通してプレゼンテーション能力が上がり良かった
- 話し合いのテーマが少し自分にとって難しく感じた。しかし、このようなやりがいのあるテーマについて大学に入学してすぐの前期の時点で取り組んだことによって今後の大学生活に活かせるいい機

会となった。

- レポートの書き方や人前で発表する良い機会を得られていい授業だった。
- 話し合いをしたり発表をしたりすることには苦手意識があったが、スタートアップセミナーでディスカッションやプレゼンテーションを経験することにより、徐々にできるようになってきたと感じる。この授業で学んだことをこれからの大学生活に活かしていきたい。
- スタートアップセミナーについてではないのですが、YU ポータルがバグを起こしすぎてアンケート答えにくいです。
- 違う学部友達ができ嬉しかった！後期になると会う機会が減るのがとても寂しいです
- 色々な学部の人と話せてよかったです。
- 回りに自分の学部がいなくて、新鮮で楽しかった。新しい人間関係を構築する力や、プレゼンテーション能力、考える力が高まったと感じている。人と話す事は一人で考え込むよりも有意義なものだと気づけた。
- 将来に向けて大変重要なことを学ぶことが出来たことで考えの幅が広がった。今後活かしていきたい。
- 他学部の人達と活動できる機会があったことは今後、社会に出た時に役に立つと思う。
- レポート作成やスライド発表の仕方について学ぶには良かったかもしれないが、過程に無駄があると思う。これは何に良いのだろうかという課題がいくつかあったし、毎週出すのは負担が大きすぎる。
- ディスカッションやプレゼンテーションの具体的方法を学ぶ機会に繋がったと感じるため、これからの大学生活において役立つ技能を身につけることができる良い授業だったと感じる。
- 学生が教えるのはいいいが、それぞれでムラがあるのではないですか？
- もう少しわかりやすい問題提起だとなお良いと思う。
- 大変な授業でした。課題探求能力、コミュニケーション能力、情報収集能力などが培えたと思います

がそれにしても自分にとってはあまり意味のない授業になったなと思ってしまいました。

- 楽しかったです。
- おつりについて考えるのはとても意味がわからなかったです。
- グループ活動楽しかったです
- 有意義な学びができました
- レポートの書き方学べるのはいいけど別にいらないんじゃないか、特にお釣りについての問題。教員が長く話すこともあり、規定時間話すことができなかったこともある。また、全員が同じ内容をやっているわけではないと聞いたので統一してほしい。先生が統一されてなかったらこっちもやる気起きない。
- とてもプレゼンと仕事を行う上での力がかなり身につく良い授業だった。
- グループ活動を行われる時間がいつもないと感じた
- 面倒な授業だと聞いていたし、知らない人とグループで活動することに不安を感じていたが授業を重ねるうちに発表までの準備が楽しくなった。他学部の人と仲良くなれて良かった。
- お釣りの課題はテーマが悪く調べづらい。
- 最初は不安だったが、先生の丁寧な導きのおかげで、有意義な時間を過ごすことが出来ました。
- 特にない
- グループのみんなと協力して、スライドを作ったり、発表したりできて楽しかったです。
- 締切は毎週水曜その日の 3 時までは厳しいので、せめて 2 日後くらいにして欲しい
- 実践的な内容でメンバーとも協力し合うことのできた、充足度の高い授業だと考えた。
- 全体的に大学生で必要なことを体得できるので良いと思った。ただ、論題が良くないと思った。1 年生には無理な論題だと感じた。
- レポートのテンプレがわかりやすかった。
- プレゼンの仕方やレポートの書き方を 1 から学ぶことができて良かった。
- プレゼンテーションやレポートの型を学べるのでとても有意義な授業でした。

- 大学生生活に必要な議論やスライド作成、プレゼンテーションなど、基本的なスキルを学ぶことができて、とても勉強になった。
- 発表の仕方、レポートの書き方が一番勉強になった。
- 情報の調べ方が身に付いた
- 知識も増やせてグループワークが楽しかったです
- 急に、資料集めて、自分たちの意見を進めて行くのは難しかった。
- とてもためになりました。
- 私の班ではあまり活発な活動がしきれなかったと反省しています。しかし、グループワークの仕方やレポートの書き方、プレゼンテーションの仕方などを実践出来たのはよかったです。
- 火曜の一コマに受けたかった講義があり、それを選べなかったことがとにかく残念で悲しいので、少し曜日の融通くらいはきかせてほしいなと思いました。
- 課題の締め切りが午前の3時というのだけを辞めてほしい。レポートの書き方を知れるのはいい。
- グループワークを通して、自分の考えや知識を深めることができたと思います。
- グループワークでは、1人が一生懸命になってやっても進まないの、個人の準備力が問われるなと思います。
- これからの大学生活で必要となる、レポートの型やプレゼンテーションのやり方、グループワークを学ぶことができてよかったです。
- 第1サイクルの課題が分かりづらく、資料も集めにくく困った。
- 大変だった
- 物事に対して多角的な視点から考えることが出来るようになった。人間関係を深めることができてとても楽しかった。
- プレゼンを経験できてよかった
- 考えるテーマの結論がいつも出しづらい。
- 課題が多すぎてつらい。
- 大学生生活に限らず今後必要となるレポートの作成方法やプレゼンテーションの構成、進め方を学ぶことができ、自分にとって重要な授業であった。グループ活動と個人活動のバランスが適切だと感じた。
- パワポやレポートの作り方、またグループワークについて学ぶことができて良かった。
- 毎回の課題の提出期限が短い。人によってはフルコマだったり、放課後に予定があったりで回らない。
- 他学部の学生と交流出来たのがとても良かった。担当教員の指導も丁寧で分かりやすく、活動がしやすかった。
- レポートの書き方や資料の探し方が勉強になりました。
- プレゼンやパワーポイント作成の仕方を学べて良かった
- 色々大変な作業もあったが仲間と共有して有意義な活動にできた。
- ためになると思います。
- ためになった
- 課題が多いです
- 課題が多いことと期限が短いことが学生にとって負担になる場合もあると思います。
- クラスによってシステムが違うのを統一した方がいい
- スタートアップセミナーはなかなか自分の今後のためになることが多かったのを受けてみて良かったという印象。ただ、プレゼンがどこの班も似たかよったかであんまり面白くなかった。今後発表をするときは他の人と違う視点からプレゼンを作成していきたいと思った。
- 課題が多くあったり班で休む人がいたり大変だと思う場面もいくつかありましたが、レポートやスライドの書き方などを学び、協力して説得力のある発表にすることが学べ不安が減り、有意義な時間が送れたと感じる。
- 大学で必要なレポートの書き方や発表や調べ方などを勉強できてよかった。しかし、担当の先生によって同じスタートアップセミナーでも課題の量がかなり違うという点はいかなるものかと思う。
- 橋爪先生の授業は課題が多く大変だったが得るものはまずまずあった。しかし、楽な先生の授業の人

でも同じ単位が取れると思うとそれは大学で設けた必修科目としてどうかと思う。

- スタートアップセミナーを通して、プレゼンテーションの仕方やレポートの書き方を学びました。また、グループでのディスカッションで様々な意見を聞くことができたし、自分の意見をわかりやすく相手に伝えるということができるようになったと思います。
- 全体的にいい授業だと思うが、課題設定が微妙だと思う。
- 大学で必要な力を身につけることができました。
- よかった
- 幅広い分野を学ぶ人と交流できて良かったです。
- 大学で必要な知識が身につく授業だと思いました。
- 疲れましたが楽しかったです
- 色々なことが学べて良かったと思う。
- 楽しかった
- 最初は面倒だと思ったこともあったが、ワークを通じて様々な価値観に触れられたのは良かった。
- グループ活動に消極的な人が固まっていた話し合いにならなかった
- 学部を超えた交流ができることは良い点だと思った。しかし、グループになった時に学部や性別に偏りがあるとなかなか話にくかったりするの、せっかくグループワークをするならそのバランスの調整をしてほしいと思った。
- レポートの書き方を学べて良かったです。
- はじめは何をする授業なのか一切分からなかったが、回を重ねる毎にグループディスカッションや情報収集の仕方、またそれを誰もが分かるようにまとめるやり方など幅広く学ぶことが出来た。
- 他学部の学生との交流ができ、とても楽しい授業でした。また、技術面でも得ることが多く、今後ここで得たものを活用していきたいです。
- コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力が上がったと思います。
- お釣りを多くもらったら返すべきか、という議題がなぜ採用されているのかわからない。
- きつい月曜1コマでしたが、精神力、忍耐力をつけるにはもってこいでした。

- 多くのことを学ぶことができた
- よくわからない質問をされたりしたのが謎でした。先生自体は悪い人じゃないのですが時々？となってしまう部分があったので、ちゃんと意思疎通できるようになりたかったです。
- 班のみんなと話し合ったり、教えてくれた先輩方が面白かったので、充実した授業になりました。
- 目的や狙いを考えると、大学生として重要なことを養おうとしておりいいと思う。しかし、橋爪先生以外の先生の授業の話を聞いていると、レポートの字数が何百字も違ったり、調べる内容が全く違ったりと、あまり納得の行かない差異が存在するため、不必要に生徒の反感や不信感を煽ると思う。そのため、先生方同士で擦り合わせる必要があると思う。
- この授業を受けて、レポートの書き方やプレゼンテーションのおこない方、グループワークに慣れることができました。
- 違う学部の人と仲を深めることができ、自分の考えも深めることができたと思います。
- お釣りの議題と職業の議題やる順番逆にして欲しい。お釣りは難しい
- 話し合いしたりするときに話を進めてくれる人がいないような班だと話が詰まってしまうなかなか進まなかった。自分が引っ張っていけるような人になりたい。
- レポート、プレゼンと今後に必要な事をこの授業で学べてよかった
- 最初の議題の信憑性の高い根拠を見つけることが大変でした。他学部の人とグループで協力して取り組むことができたので、色んな角度からの考えを知ることができていい経験になったと思います。
- レポートの文字数指定はやめたほうがいいと思う。
- グループの人と仲良くなれて良かったです。
- 楽しかったし、ちゃんと力になったと思う
- プレゼンの仕方やレポートの書き方、共同作業の難しさ、大切さを学ぶことができて良かったです。
- 課題が多い。
- たくさんグループの人と話すことができて楽しかった。協調性をもって課題に取り組めたし、自分が

やる分は責任を持ってやることができた。

<理学部>

- 初めての体験だったので、レポートの作成が大変だった。
- メンバーと先生によって決められる運命。グループガチャ。
- 楽しい時間だった。倫理観を学ぶ良い機会だった。
- テンプレートの作りが雑。word はやたら改行ばっかで雑な作りだしパワーポイントも変なデザインでもう少しまともなデザインが作れなかったのかと思う。あと聞いた話だと先生によってカリキュラムも配点も違うということでその点に関しては不平等ではないのかと思う。同じ必修科目なのにそうした差があるのはいかなものかと思う。
- 後半のテーマは良かったが、前半のテーマについては議論の余地があまり残されておらず、少々やりづらかった。
- 他の人と協力することの大切さが分かりました。
- お釣りの課題は結論が見えすぎていて難しい
- むずかしかったです。
- 1 コマ辛いです
- 大学での学びに必要なことを得ることができた。
- 正確な情報を伝えることが難しかった
- グループワークの仕方を学ぶいい練習になった
- 自分で調べ、まとめる事の難しさを実感した
- 前半の題目がきつい。
- プレゼンテーションまでの過程を学ぶことが出来た。
- 1 コマに入れないで
- 他学部との数少ない交流だったのでとてもいい授業だと思った。
- グループワークを通してコミュニケーションのとり方や、レポート作成に必要な情報の共有などが出来たのでよかった。
- 大学生の考え方や、プレゼンテーション、レポートの作り方など、今後の大学での学習の基本を学び、身につけられた。
- 仲間と協力する良さやプレゼンテーションの楽しさがわかった。
- グループワークができて良かったです。
- グループワークをたくさん行うことができて良かったです。
- 私はプレゼンテーションの方法を知らなかったの
で、この経験は今後において役に立つと思う。また、
今後、自分が履修する授業でどのようなプレゼン
テーションが行われるのか知りたいと思った。
- いろんな資料を渡され、読むことでいろいろな考
え方を知ることが出来た。資料の探し方を学んだ。
- レポートの採点が良かった
- 普段あまり考えないことを考えるいい機会になり
ました。これからは今回はやったようなことをた
まに考え直そうと思いました。
- グループワーク、プレゼンテーション、レポートな
どの大学で必要な知識と経験が得られる授業だ
と思う。しかし、担当教員の発表前後のコメントが長
い上に内容が発表の題材と離れていくことがあり、
もったいない時間が多かったように感じた。その
時間で発表練習したり、多くの質問を受けたりで
きたのではないかと思う。
- 大学生としての学びに必要な知識や技術を身につ
けられた。
- 1 度目練習で 2 度目本番というスタイルが非常コ
ツをつかみやすく良かった
- 朝起きるのがとても辛かった
- プレゼンテーションの具体的なやり方を学びみん
なと協力して発表の準備をすることができた。
- プレゼンテーションの仕組みをよく学べた。
- 他学部との交流は有意義なものになった
- おつりのテーマは調べられません
- パワポが見にくいです
- 発表が大変だった。
- とくになし
- ない
- 課題の提出期限を、もう少し長くして欲しい
- もう少し考えやすいテーマがいい
- 課題が毎度文字数多くて辛い
- とても有意義でよかった
- グループの人たちとの活動は楽しかったのですが、
おつりの課題はやめた方がいいと思います。また、課

題の猶予がもう少し欲しかったです。

- 大学での学修の一連の流れを示し実際に体験させることが目的なら今より余裕のある日程で説明を具体的に言い活動させるべきだと思う。
- 課題研究とプレゼンテーションの準備を他の講義もある中、グループで一週間に一度しか確実に集まらない状態で行うことは大変、厳しいものがあった。グループのメンバーの学部がそれぞれ異なるのだから予定を合わせることは難しいのではないかな。
- 学部混合については様々な方と交流できたので
- 良かった。
- 違う学部の人と話す機会ができて有意義だった
- 探求活動がほぼ初めての経験だったので、大変だったけど経験して良かったと思います。
- ためになりました。
- 課題の期限が短くて大変でした
- お釣の議論は難しいです。
- 1コマ目に入れないで欲しい。課題提出期限が早い。
- グループワークが得意なひとと、そうでないひとの差が出てしまうのではないかと思った。
- 1コマきついです。
- 他の学部の人と交流をすることが出来て良かった。
- プレゼンテーションやレポートについて学べた。
- レポート、論文を書く上での基本的な姿勢が身につけてとてもよかったと思います！
- 朝早くて大変でした。
- スタートアップセミナーに時間を少しでもとられるのがただひたすらに苦痛だった。スタートアップセミナーが1コマ目にあるのも苦痛だった。
- 課題を減らしてください
- グループのメンバーと発表の準備やパワポでスライドをつくる練習ができた。
- 時々スライドの文字と下部の図が重なり見にくい時がありました。
- 私のクラスは少人数だったので不満は無いのですが大人数のクラスもあり、少人数のクラスもあると、不公平かなとは思いました。
- 大変でした
- とても楽しませていただいた

- 成せばなるのテキストはあまり使わなかったです。
- 非常に判断しづらい論題だったため、どちらとも取れるような論題はやっていて難しかった。
- レポートの書き方、発表の仕方など多くのことを学べた。
- 毎週月曜日に1コマ分やる事によって、一週間の初めに様々な学部の人と会話をし、明るく一週間をスタートできた。
- 課題が毎週あり少し負担になる部分もあったが、授業内で取り扱う内容は普段生活していてあまり深く考えない事で、良い機会になっていたと思う。
- 人によって、グループワークに対する意欲やプレゼン技術が違うため、取り組み方に差が出た。そこを、グループのプレゼンテーションで一概に評価されてしまうのが少し納得できない。しかし、グループワークが上手く出来なかった自分たちの責任でもあるので、今後は改善していきたい。
- 課題の量が多すぎる。課題の多さや内容が、生徒に対して少し過保護に見える。
- 他学部の人と交流できて良かった
- 毎週のレポートが大変だった
- クラスによっては採点の基準がぶれていると思う。
- 最初の話が長かったのもうすこし省いていいと思う
- 大学生活で必要になるであろうレポート作成の基礎を学ぶことが出来ました。
- 1コマは厳しい。課題の期限は長めに設定してほしい。
- 課題が多くキツかった。
- 毎回の課題は少しめんどくさかったです
- 大学生としてもそうだが社会人になってからも役立つものが身につく非常に有意義な時間となった。
- とても面白い
- 1年生の時にこの授業が必修で、大学生としてまた社会人としての基本を学ぶことができるからとてもいいと思った
- とても良い経験になった
- 班のメンバーとわちゃわちゃしてる時間がなによりも楽しかった♪?
- 自分にとって有意義なものになったと思う

- 「おつり」についての課題は資料が少なすぎるため、もっとたくさんの資料が得られるもっと大きな内容の課題に変更するべきです。また、2つ目の課題は大きな内容であったものの抽象的すぎるため、もっと具体的な内容の課題に変更するべきです。そのように変更すれば、もっと各班ごとの性格があらわれるようになり、より課題に取り組む側にも課題をみる側にもより良い講義になるのではないかと思います。
 - 様々な意見を聞くことができてよかった
 - プレゼンテーションやレポートの型を学ぶことができた。
 - 発表に対する苦手意識が少し弱まったと思うのでよかった
 - もうすこし取り組みやすい課題設定が良いと思う
 - 午前3時の締切はどうにかするほうが良いと思う
 - 月曜1コマは辛いです。
 - 情報処理の授業の大切さがわかった
 - 必要ないと思う、考え方の違いの溝を埋めるためのコミュニケーションが取れなかった。グループによってコミュニケーション能力の差が出てしまっていて、どうして私たちのグループは喋ろうとしないんだろうと思って、本当に辛かった。
 - 余ったお釣りの話題は意見が偏りがちでやり辛い
 - スタートアップセミナーは、大学生活の初めにやる内容としては素晴らしいと思うので、ガイダンスでレポートの書き方を詳しくまとめてほしい。
 - 議論の柱がとても重要
 - 授業の存在理由を早めに提示してほしい
 - 他学部の人と関わってよかった。人前で話すことにあまり抵抗がなくなった。
 - 先生によってやり方が極端。
 - レポートの書き方、情報収集の仕方など、全く分からないところからのスタートだったが、正しい方法を身に付け、生かすことができるようになったのでとても良かった。
- <医学部>
- お釣り問題のテーマを変えて欲しいです。
 - 大変素晴らしかったと思います。
 - 課題の期限が早めで苦労した
 - お疲れ様でした
 - 慣れない作業で難しさを感じたのと同時に新たな発見が多かった。
 - お釣りの課題は、改善の余地がある気がする。
 - グループワークの仕方をうまく教えてくれるとともに、発表の仕方などよく学ぶことができるいい機会でした。
 - おつりの問題はなかなか信頼度の高い根拠が見つからず大変だった。働き方問題では様々な考えが出たので良いと思った。
 - 交友関係を広げられてよかった
 - 人前で話すことがかなり苦手だったが、授業を通して慣れることができた。
 - レポートやスライド、プレゼンテーションの作り方を学べた。
 - 最後の授業でレポートなどで字数制限がある場合はいかにキャッチーに、かつ短い中に求められる情報をたくさん盛り込めるかを教えてもらったのがとてもためになりました。
 - 朝イチの授業で大変だった
 - 今後の大学生活で必要となるレポートの書き方、プレゼンの仕方を学ぶことができたのでよかった。
 - なんのための授業がよくわからなくなる時があった。
 - 学部に関係なく班を構成することで多様な考え方を共有することができました。とても良い授業だったと思います。
 - やらなくていいと思う
 - 採点があまりにも遅すぎると思います。
 - 全体的によかったけれど、あまり意味のない全体発表もあったので、そこが改善されるといいと思います。
 - もう少し興味深い議題に変えて欲しい
 - 50点ください
 - 毎回の課題やプレゼンの議題など疑問を抱くものも多くグループワークも偏りが出るなど無意味な授業と言わざるをえない。
 - よかった
 - 他学部の友達もできたし、プレゼンまでの過程もスムーズに行えるようになったのでよかったです。

- いろんな考え方が知れてよかった
- 仕事の負担がメンバーによってバラバラになった。学生の中にはこの授業が理不尽な負担のように思えた人も少なくないと思う。
- 無駄な時間も多い気がする。
- 課題が大変
- 月曜日の1限目は辛かった
- レポートいらないと思います。
- 良かった
- これから大学で必要となる学び方や、プレゼンにも慣れることができて、良かったと思います。
- 2コマにしてほしい
- もう一つの方のアンケートに大量に書いたので省略します。
- 他の学部の人と意見を出し合って、理解を深めることができとても為になる授業だったと思う。ここで学んだことをこれから生かしていきたい。
- 勉強になった。
- 毎回課題が出て大変だった。
- お釣りの課題は、各グループが同じ事件ばかりを取り上げていて課題設定が狭すぎる印象を受けた。
- 他学部の方との交流は一年のうちにしか出来ない事だと思います。私の関心の薄い分野に対し、深い見識を持つ人と意見交換ができて新鮮でした。
- もっと話題が広まり、調べることで今後良い影響のあるような課題設定にしてほしい
- 物事に対して多角的な視点から考えることが出来るようになった。人間関係を深めることができてとても楽しかった。
- 楽しい授業でした
- 他学部の人と仲良くなれてよかったです
- グループワークを通して、議論を展開し、調査してまとめて発表するということができて良かったです。レポートの書き方についても勉強になりました。
- 大学生にとって大事なことを学べたのが良かったです。
- お釣りに関してはテーマが薄すぎて議論がやりにくいのでテーマは変えた方がよい
- 正しく考えることができるようになった
- wifiの繋がりがやすい教室を選んで欲しい。
- プレゼンテーションの方法やパワーポイントの作り方について学ぶことが出来ました。ただ発表、製作するだけでなく、いかに相手に伝わりやすく発表できるかを考えながら調べ学習することができました。
- 他学部の人と仲良くなることができてよかった。普段から連絡を取れるような友達ができたので、グループワークも楽しかった。
- 課題提出期限を翌日の朝9時までにして欲しいです。万が一忙しくて忘れてたり体調不良で寝込んでた際に対応できません
- 発表の評価の基準について、発表の方法、スライド、説得力があるかみたいな評価基準はあるが、そもそも発表の内容が本題とそれている班があったとき、それを評価する評価基準がなく、なんだかな、と思いました。(例えば、お釣りの時は、返すか返さないかのどちらかの結論を出さなければいけないはずなのに、この場合は?、この場合は?な結論。また、仕事での大切なことのときは、結論として大切なことを挙げなければならないのに、最初から賃金が必要、といった論を進めている班など。)
- 大学生活で必要なスキルを学べるので、絶対に必要な授業だと思う。レポートやプレゼンテーションなど、役に立った。ただ、グループで不真面目な人と一緒になってしまうととても困った。しかし、それを乗り越えるのも勉強になった。
- 間違いなく必要ない。なぜ今まで残っているのか疑問が尽きない。
- グループワークに慣れることができるいい機会となった。
- よかった
- プレゼンテーションを行うにあたって、はじめの準備から調査、発表とその振り返りまでをグループで協力しながら取り組むことができて、プレゼンテーションについてより理解が深まったように思います。とてもためになる授業でした。
- 自分で調べてスライドを作ることの大変さを知った
- 学部導入セミナーよりは楽しかった

- “班員をずっと固定にするのではなく、一二回ほど交換して欲しかった。後半になると、班員になれてしまったからか、仕事をしなくなる人がいるため。
- みんなで作ったスライドを組み合わせるのは無理があると思う。
- 継ぎ接ぎだらけのスライドでは、論に一貫性がなくなり、発表者すら困ったりする。”
- 授業の曜日の希望を聞いてから割り当てるといいと思う。
- 深い思考を要求される課題に取り組むことができ、楽しかった
- 発表のしかたが学べたが、レポートがとても面倒くさかった。
- 頑張りました。大変でした。
- 楽しかった
- よかった
- 為になる授業ではあった
- 大学生活で必要なレポート作成方法やディスカッションの効率の良い進め方を学べた。またグループ内で良い関係を築けた。
- 普段しないような思考の仕方をするため最初は抵抗がある人がほとんどだと思いますが、2回目からは慣れてきており、効率よく取り組みました。
- 班ごとにテーマを変えてみても発表により関心がわくと思った
- ありがとうございます
- メンバーの運が大事だと思った。私は恵まれていた。
- ありがとうございます
- テーマが難しかった。

<工学部>

- レポートのテンプレートがあるのはわかりやすくてありがたかった
- これからの大学生活で必要なことが学べました。
- 大学で学習するための基礎的なことを教えてもらえる機会があり良かった
- よかった
- 知らない人たちとコミュニケーションをとりながら、楽しく調査発表出来て、良かったです。
- 朝1限からスタートアップセミナーだと、遅刻しそうで怖い。
- 調査やレポート作成が大変でしたが、それらのやり方について理解できたのがありがたかったです。
- プレゼンテーションの良い練習になった
- 班の人と話す機会が多くあって良かったです
- 課題が重なる週があって忙しかったです
- スタートアップセミナーの授業を通して、さまざまな大学生に対する能力を身につけた。例えば、情報を収集する能力やディスカッションの能力などだ。
- 教員の熱意は感じられるが、最初のレポート課題である「お釣問題」がとても取り組みにくかった。
- 信頼性の強い根拠を探すことの大変さを学ぶことができました。
- ディスカッションが多く楽しく授業を受けることができました。
- 色々な意見があって面白かった
- このままでいいと思います。
- 課題が多かった、
- 1年生として大学生への導入がサポートされて助かった。
- より良い授業をしていくのであれば議論がしやすい話題を提供してほしい
- 朝1はつらいです。
- 議論が収束したのに時間を取らせるのは無意味かと思った。
- 今までの学習とは違う学修を学ぶことができてよかった
- グループを途中で変えて欲しいです
- 難しかったが、有意義だった。
- グループでちゃんと活動することができた。
- スタートアップセミナーでは社会に出た時に必要になる技術を学べるので本当に有意義な授業です。
- 他の人と関わることができてよかった
- テーマを変えてほしい。お釣の問題はどこの班も同じような結論であり、資料もなかなか見つからない。
- 社会において必要とされる、プレゼンテーション力、ディスカッション力、また、レポート作成について実践することで知識を高められた。

- とても有意義であつ
- レポートの提出期限が短すぎる。スタートアップセミナーのレポートに時間を取られ、専門の勉強の時間を確保することが出来ない。
- グループごとの発表形式が良かった。他の人たちの意見が聞けること。
- テーマが良くないと感じた
- 自分のためになった。社会でやつ立つことが多く有意義な時間だった。
- 講座 担当教員によって採点基準はおろか課題の提出条件も異なるのは公平さに欠ける。公欠申請が雑だった。教材の内容が大雑把すぎて理解に苦しんだ。
- 身になる授業だった
- タメになった
- いい経験になった
- 今後の大学生活にいかせることを多く学べた。
- レポートを作るのが大変でした
- 有意義な活動だったと思う。
- 班のみんなと協力できてよかったです。
- レポートがきつかった。
- 特にありません。
- 考えをより正確に伝え、相手が納得できるようなプレゼンテーションの仕方を学ぶことができた。
- これからの学習でスタートアップセミナーで学んだプレゼン技術はとても役立つと思います。有意義な時間でした。
- プレゼンテーションの仕方やレポートの書き方、議論の進め方などを学ぶことができた。
- 班をつくり協力して授業に取り組めたのでよかった
- とてもいい授業だったと思います。プレゼンの機会があったことは大変自分にとって嬉しかったです
- 課題多くて大変
- 今後の大学生活で使うであろう、レポート作成技術や、パワーポイントを用いた発表の仕方、グループワークでの意見の出し方など学ぶことは多かった。
- 先生によってレポートの課題の字数の制限が違うので先生によって難易度に差が出ていることが明らかなので今後は課題などの量を一定にしてほしい。
- ためになる授業でした
- 調べるのが大変だった
- 全体の議論を通して、社会に出る上で大切なものをたくさん学べたと思う
- 有意義に取り組むことができた
- せめてお釣りに関する課題をやめた方がいいと思う。図書館にも本がないし、ネットでも何も書いておらず、ほかの班の人達とほとんど作ったスライドが同じで、自分の知ってる情報しか出てこなかったのやってる意味があまり分らなかった。
- 他の学部の方ができてよかったです。
- ピアメンターの方々はとても親身に教えてくれてとてもやりやすかった。お題がお題なので(お釣り)大変苦労したが、なんとか成し遂げることができた。しかし、参考文献などが書籍としてはどうしても見つからず、インターネットサイトからの情報だけとなってしまった。そこはもう自分でもならない(自分でお題を変えられない)ので、来年の仲間たちには同じ思いをしないことを祈るのみ。
- 課題が難しい時があります。
- お釣に関する課題が難しかった
- おつりの課題はほとんどの班が同じこと言いがらだったので意味ないと思った。
- 班の人と楽しく講義を受けることができました
- 他学部の人達との交流があり、とても有意義でした。人前で話すことが苦手でしたが、人前で話す場があったので多少は慣れることができました。グループワークが楽しかったです。
- とてもいい授業だと思った。大学に必要な能力を学ぶことができるからとてもいいと思った。課題の題材もちょうどいい。
- 1年目の授業として最適だと思う
- テキストいらない。金の無駄。
- 調べることは大変だったけどプレゼンできてよかった。
- 探究心やプレゼンテーションの理解が深まった

- プレゼンテーションを経験し、レポートを書いたことで、レポートを書くためにはどんな順序で考えて資料を集めたらいいのかがわかった。
- これから役に立つであろうプレゼンテーションの練習をできたことはよい経験でした。
- 他の学部の人と触れ合えてよかった。
- グループディスカッションやプレゼンの練習になってよかった。
- テーマが難しかった
- 違う学部の人と関わって良かったです
- プレゼンのテーマを変えた方が良い
- 身近な課題について、グループのメンバーとディスカッションしながら学びを深めることができて楽しかった。
- 根拠のある情報からスライド作成することが大学生になり重要だと知れたので良かったです
- グループメンバーがとてもよかった
- プレゼンのやり方などを学べてよかった
- 第1サイクルについて、テーマを変えた方が良いと思う。トロッコ問題などどちらが必ずしも言えないようなテーマの方が良いと思う。
- これからのための良い経験になりました。
- レポートを忘れることが多かったので対策を考えるべき
- 採点が厳しいと思った。
- 大学に入ってからグループワークの仕方、プレゼン、レポートの書き方など一連の流れを経験できたのがよかった。
- やることは素晴らしいが、調べる内容が適切ではないと思う。来年からは概要はそのままに、内容を変えるべき。
- 1コマにあるのはきつかったが有意義な授業だった。
- 人前で発表する機会があって練習になったのでよかった
- ほぼ初対面の人とグループディスカッションをする経験ができてよかった
- 班のメンバーに積極的な人がいないと全然、論が進まなかったです。様子を見て2回目の課題では班替えをして欲しいと思いました。また、あまり論が進んでない班に対してもう少しアシストして欲しいです。
- 課題の提出を翌日9:00までにしてほしい。
- 1限目??であり課題も多く大変でしたが大学での基本、特にレポートやプレゼンテーションについて学べてよかった
- レポートとプレゼンの作成方法を学ぶことができた。
- 人によって様々な意見があることを改めて感じた。
- 社会に出てから役立つことをたくさん学べて良かったと思いました。
- 他学部の人たちとの交流が増えた
- 今まで知らなかったレポートの書き方やプレゼンテーションの発表の技術などを知ることができ、とても有意義な時間でした。
- 自分の能力を高められたので個人的にはとても満足しています。
- とっても有意義な時間となったので大満足の授業だった
- 宿題で作りづらいものがあった
- グループワーク力がついたと思う。
- どのようにプレゼンの準備をするか
- ためになりました。他の学部の人とも関わったり、グループでもワークができる貴重な授業でした。様々な角度からの考え方が出来ることを実感しました。
- 大学生活を送る上で大切なことを学べて良かった
- プレゼンテーションの仕組みをよく学べた。
- パワーポイントの具体的な使い方がわかった。
- 個人ワークとして一人で課題探求からプレゼンまでの流れをやりたかった。その後にグループワークをやるなど。
- 課題が多すぎる。
- 言い方が良いかわからないですが、レポートやプレゼンテーションの仕方を失敗して学べる場であったと思います。なので大変良かったと思います。
- グループ討論の基礎を学びました
- 講座ごとに授業内容や評価方法が違うのは大学と言えどもいいのかなものかと思う。
- 私はフレックスコースですが、他の学部の人がい

ないので意見が偏っている気がしました。

- グループワークに慣れることが出来て良かった
- レポートの書き方について学べて良かった
- 課題が多い
- 課題によっては非常に調べる事が困難な内容があったので来年度以降の入学生の調べるという意欲を上げる為にも授業内容の再検討をお願い申し上げます。
- 様々なケースを経験できよかった
- 1コマ目だと辛い
- 朝早いのが辛かったです
- とても良かった。
- 大学生が必修で朝早くからやる内容ではなかったと思う。
- 先生が優しくて好きでした！ありがとうございます！
- 勉強になった
- 毎週の課題が大変でした。
- プレゼンの練習が出来て良い経験になった
- 先生が良かった。
- 討論するときの話題が若干話づらい気がした
- 前期お疲れ様でした。
- 学ぶ上で基礎となる良い講義と感じた
- 大学生に必要なスキルが身につけて良かった。
- みんなと協力して情報もシェアしながらそれぞれの担当に分かれスライドを作るという経験は今の時期にできていてとても良かったです。
- レポートの書き方や信頼度の高い情報を見つけることの重要性を学ぶことができました。また、発表を経験することができて良かったです。
- とても楽しかったです。
- 班の人と話したり、スライドを作って発表したりするのはあまり経験がなくてとても不安でしたが、一回目の時から私たちの班はしっかりと協力できていたのでとてもやって楽しかったです。みんなが長い期間をかけてまとめたスライドを発表した時は責任感が大きくとても緊張しましたが、自分的には結構上手くいって嬉しかったです。これからの大学生活で色々とレポート作成やスライド発表する時があると思いますが、その時にすた

セミでやったことを思い出して取り組みたいです。

あと、先生方が班を勝手に決めることであまり話したことがない人と協力でき、仲が良くなりました。ありがとうございます。

- 他学部の人と交流できるという点において色々なモノの見方を知ることができてよかった。
- プレゼンテーションの第1サイクルのテーマが取り組みにくいものだった。
- 朝早すぎて眠かったです。それとお腹が空きます
- レポートの書き方を学べるのが良かったです。
- グループでの活動は楽しかった
- テーマがわかりにくかった。
- つまんない
- 普段考えないことを考えることが出来てよかった
- グループワークを中心に一つの議題を深く調査することができ、自分の意見を述べる貴重な機会でした。
- レポート作りに大いに役立ちそうです。
- 途中で班を変えて活動することで、知らない人と共同作業させる能力を向上させようとしていたのがとても良かったと思う。1つめの班と2つめの班では雰囲気全然血が買ったのでとても自分を成長させるきっかけになったと思う。
- 話合いのテーマを変えた方がよい
- レポートの書き方や、プレゼンの仕方がなど、これからの活動に生かせるスキルを習得できたので良かった。
- 6月にレポートが偏っていたことが少し大変だった
- 先生が優しく大好きだったため最後までやり遂げることが出来た
- とても有意義でした
- グループワークを通して、議論を展開し、調査してまとめて発表するということができ良かったです。レポートの書き方についても勉強になりました。
- 楽しかった
- リハーサル発表と本番の発表では差が大きいと思った。発表の評価で、質問が沢山でた方が良い発表だというのがあったが、質問する余地のないほ

ど完璧なプレゼンの場合、誰も質問をしないので評価が下がるのではないかと思います。

- グループワーク中心になっているところが良かった。しかし、いちいち大教室に集まってそこから移動する時間が無駄なので、配信でも良いのかなと思った。
- グループワークを通して他の学部の人とも仲良くなれたのでよかった。ただ、レポートや課題が多すぎて他の勉強と両立が難しくとても大変だった。
- 授業の内容はグループワークが多く、他の学部、学科の人たちと仲良くなれるので良かった。仙台などの遠いところから通っている人たちにとって1限は苦行でしかないのでせめて2限目からにしてほしい。
- 楽しく勉強できました。
- 友だち増やせて良かった
- スタートアップセミナーは、他のどの教養科目にも通用するマナーや知識を教えてくださいました。
- グループワークをして協力したり、事を深めていたりすることがよかったと思います。プレゼンテーションの発表を行ったので、発表する時に気をつけるべき点を気付いたり、プレゼンテーションの発表とはこのようなものであるということがわかりました。
- 話し合いにおける授業の成果が顕著に表れていたと思う
- 個人的には、レポートの基本的な書き方や参考文献の使い方を学ぶことができて、とても有意義な授業だったと思います。
- 最高で―――す
- もう少し賛否が分かれるテーマであれば良いかと思う。
- 提出物の期限を伸ばして欲しいです。
- 課題の期限をもう少し長くして欲しい
- レポートの書き方や根拠の調べ方を学べた。
- 討論やプレゼンテーションのやり方などはよく分かったが、授業としての本質というかやる意味というものが見えなかったと感じた
- 能動的に取り組むことを求めるのなら、課題を決めるところから自分達でする方が良いのではない

かと思った。授業に対するモチベーション的にも。課題を大学側で決めるにしても、もっと自分の意見を入れやすいもので、意見が2つに分かれるものの方がいいと思う。今の課題は、法律を調べたら、ひとつの結論にしか辿り着かないので、他の班の発表を聞いても面白味がない。

- グループワークだということが良かった。
- スライドの字が小さくて少し見にくい。
- どのようにして、発表まで持っていくのかわかりづらいと思った。
- 課題の期限が適切でない。
- プレゼン発表を中心に技能が身についた
- グループワークを通してグループ内で仲良くなれた。
- この授業でやるのは難しいことだったのでしょいか。僕は大学の学びの型が身についた気がしますが
- 無くすべきである。いまいち存在意義を見出せない。レポートの課題、授業がある時間帯がきつい。
- 話すのに少し耐性がついた
- 大変だった
- 有意義な授業でした
- 様々な学部の人たちと議論できて楽しかった。
- 前半のお題がキツすぎた。
- 一限でなくしてほしい
- 1コマ目にある必要はない
- 仲を深めることが出来た
- たのしかったー
- ブレインストーミングのときに自分の意見が否定されて書記の人がメモをしてくれないことがあったため、意見を肯定、否定しないで多く出すことを強調して欲しいです。
- 大学生にとって必要な基本的な技術を学べたのでよかったです。お釣り問題の課題は、そもそもその課題に関する情報が少なすぎると思うので、違う課題にした方がよおのではないかと思います。
- テーマが難しかった
- とても良かったです
- 自分のことについて考えられてよかった
- 他の学部の人と交流できる以外、あまり意味のな

い授業に思えた

- 資料の集め方がわかった
- グループが工学部で嫌だった
- 課題が多すぎた
- 3年前のスタートアップセミナーに戻した方がい
いと思う
- 宿題が次の日の三時までが辛い
- 苦手なことを克服したとは言わないが、少し苦手
意識がなくなったような気がする。
- レポートやプレゼンなど、大学生活やそれ以降に
おいて重要な知識を学べた。
- 色んな大学に必要な要素の詰まった授業だった。
今後も同じようにやった方が良いと思います。
- 大学で今後大切になってくることの基礎が学べる
良い機会となった。
- レポートの書き方を学べる良い機会になった
- 最初はあまり好きじゃない授業で課題も多い時も
あって大変だ感じていた。でも実際レポートの
基礎的な書き方やグループワークのやり方、コミ
ュニケーションをうまくやれるようになった
- 全体的に授業の存在価値がわからなかった。必修
科目にするのなら、もう少し学ぶ意味がわかり意
欲が湧くような構成を考えてほしい。図書館ツア
ーの方法は特にそうだった(制限時間を設けて指
定の本を無理やり読ませる、という方法で図書館
に行く気になるか?)
- 答えの出ない問題を考えることと大雑把な問題を
丸投げすることは違うと思う(二回目) 一回目は
良かったと思う
- あまり必要のない授業だと思います
- 班員で協力して1つの課題に取り組みプレゼンを
作ることコミュニケーション能力はもちろんの
こと、協調性も学習できた。
- 課題の締め切り時間を変えてほしい。
- 普段では学べないような発表までの進め方やレポ
ートの書き方、資料の見つけ方、スライドの作り方
など様々なことを学べた。これは今後のレポート
作成や研究でいかしていきたい。
- このような機会は良いと思う。
- 同級生とのチームでの活動ができてよかった。

- お釣り以外のもう少し興味を引くような内容でデ
ィスカッションがしたかった
- クラスによっては採点の基準がぶれていると思う。
- 毎回あるレポートなどは大変だったけど、グルー
プのみんなでディスカッションしてプレゼンテー
ションを作るというのは良い経験だったと思う。
- 友達が増えてよかった。
- もっと難しいお題でも良いと思った。
- グループのみんなと協力して作業に取り組めた。
また、学部を超えた友達も出来たのが嬉しかった。
- 大学生活を送る上で大事なことを学ぶことが出来
た
- 授業アンケートはマークシートでやってほしい。
スマホの充電がもったいない。こうしている間に
も78%だった充電が64%になっている。
- グループ活動を通して、グループの人と仲良くな
り人間関係も広がりました。
- 1コマ目にするのをやめてほしいです。
- 根拠を持って相手に伝えることの大切さを学びま
した。釣り銭に関しても、食に関しても、かなり頭
を悩ませましたが、深く考え根拠を持ってくるこ
とで、自分自身も納得し、自信を持って提案・主張
できるんだなと実感しました。また、参考文献等
に関しても信頼できるものをもってくるなど、今後
気をつけるべきことを学びました。ブレインスト
ーミングや、ディスカッションを通してグループ
ワークを進めていき、理解を深めて、プレゼンに向
けて活動していくのが楽しかったです。今後の大
学生活の基盤になってくると思うので、忘れずに
しっかり生かしていきたいと思います。
- もう少し議論が深まる話題にした方がいいと思っ
た
- 先生たちのスライドが一番お手本になり自分が作
るときもとても参考になった
- もう少しお題をユーモアのあるものにして欲しい
- 良い
- 高校までの学習ではあまりなかったグループワ
ークがメインの取り組みで初めてだったけど、結構
取り組みやすい授業体系だと思って思った。
- 特にありません

- 大学で学ぶ上で必要なことが分かって良かった
- 違う学部の人とコミュニケーションをとりながら議論することができたのでいい機会になりました。
- 最初はその日のうちに出す課題を忘れたことがありましたが、今では1回もなくなりました。
- 人前で話すのが苦手だったが、少しだけその苦手を克服できた。また、レポートの書き方を学べた。非常に有意義だった。
- レポートの量を少し減らして欲しい。
- “四コマにして欲しかったです。
- グループワークの大切さを知れた。プレゼンテーションの勉強ができた。
- グループワークを行う上ではいい授業だったと思うが、あまり必要性は感じられなかった。
- 他学部との交流を深めつつその学部特有の発想を知ることができて非常に良かった。
- 1 コマは辛い
- レポートの字数が大変
- おつりの課題は取り組みにくくこの授業の課題として不適切であると思う。
- 大学における学びについて理解できた。
- レポートの書き方が学べたのが良い
- 期末テスト期間にレポート課題はちょっと勘弁してほしいですね
- 楽しかった
- 大変だった。
- 楽しかったです
- スタートアップセミナーを通して、様々な視点から物事を考察できるようになった。議論の内容を濃いものにするためには、コミュニケーションをよく取り、1人1人が課題に対して真剣に取り組むことが大切だと感じました。
- 一限目にしなくても良いと思う
- 他学部の学生と関わりが持てる有意義な授業だった。
- 月曜1コマだったことが辛かった
- もっと頭を使った話し合いをしたかった。私だけが独り歩きしている感じで、進行役がいなかった。もっと色んな意見がでるディスカッションがしたかった。批判意見とかもほしかった。
- 班員とのディスカッションについて学んだ
- コミュニケーション力を上昇した。資料の調べ方もわかりました
- 仲間との共同作業やレポート、プレゼンテーションの作成について詳しく学ぶことが出来て良かった。
- このような授業形式が初めてだったから新鮮だった。
- 大学で必要なスキルを身につけられてよかった。
- グループの人たちと協力して取り組む力がついた。
- プレゼンテーションやレポートの基本的なことを学ぶことができた。学んだことをしっかりとこれからの授業でも活かしていきたい。
- ガチガチに固められすぎて、非常に息苦しかった。また、班の意欲も薄く、有意義だったとは言えない。
- レポートの文字数少なくしてください。
- 色々な人とコミュニケーションがとれて面白かったです。
- 大学の基礎を学ぶには良い授業だった
- 感情的な意見になりそうな課題が多くて難しかった
- グループで話し合ったり、みんなの前で発表することを経験できてよかった。
- 朝一の授業は仙台から通う人間としてはかなりきつかったです。今後の自分のためになったので有意義な授業でした。
- 大学生活において重要なことを学べて良かったです。
- 初めてのプレゼンテーションを作成したのでとても難しかったがこれから活かすことができそうなのでやって良かったなと感じた。
- 他学部と議論できたこと
- “課題の量が多かったと感じた。
- これからの学校生活に必要な学びの型を知ることができて良かった。”
- 毎週の課題の書く内容の説明や、レポートの書き方の説明について抽象的な部分が多く、課題やレポートを書くのが大変でした。
- 学部の違う仲間と出会えて楽しかった
- 他学部の人と関わる数少ない機会だったのでよか

った

- 大学で必要とされる基礎的な技術が学べてよかった。
- とても楽しく、有意義な講義でした
- 大学生活をこれから送る上で有意義な授業だったと思います
- レポートやパワーポイントの作り方を勉強できて今後の為になった
- グループワークで自分の担当箇所を調べグループと共有して活動していくことにより課題を解決する力がついたと思います。
- いらなと思う
- こんなに実践型の授業が受けられて非常に役に立ちました。他の march クラスの私立大学のようにもっと実践的な討論や発表などのワークを増やして欲しいです。
- 他学部の人たちと交流するいい機会になった。
- 自分とは違う学部の人と交流ができて、仲良くなることができて良かったです。又、大学生にとって必要なレポートを書く知識がついたと思います。
- レポート作成やプレゼンテーションなど、これからどこでも必要となる技術を理解し学ぶことができました。
- とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。そのような環境作りをしていただいたことへの感謝と自分にとって重要な教養を受けられたことに大変嬉しかったです。
- 今後の大学生活で必要なスキルを学ぶことができた。
- 前半、後半とも同じメンバーの班で活動してより仲を深めたかった。
- グループワークが楽しかった
- プレゼンのやり方がすこし分かりました
- プレゼンができて、人前で発表することに慣れました
- 課題が面倒
- 友達と仲良くなれて楽しかったです！
- グループで物事を進めるのは難しかった。
- レポートは大変だが、練習にもなってよかった。
- レポートの書き方について詳しく教えて欲しい

- 良かった
- 少人数の班で協力して楽しくできた
- よかった
- 異なる学部学科の人と交流ができたのがよかった

<農学部>

- 朝がしんどかったが、レポートの書き方や調べ方を学ぶことが出来て良かった。
- たのしかったです。
- 自分達の意見を相手に伝わりやすいようにパワーポイントを工夫したり発表の仕方を考える事でプレゼンテーションなどをやる時の役に立つと感じました。
- “課題が毎回その日中だったのが辛かった。
- 答えがない問題を解くのは難しかった。
- スライドと先生の説明がわからなかった。”
- 普段あまり深く考えたことがない議題を考えることが出来て思考が広がったと思う。また、レポートの書き方、根拠のある情報収集の仕方、提出期限を守ること、見やすい伝わりやすいパワーポイントの作り方、発表など割と基本的なことだけど分かっていなかったことを学ぶことが出来てよかった。
- お釣りの話題はめんどくさすぎる。答えが出ないものについての議論は良いが、根拠を見つけにくすぎる
- テーマをもうすこし多くして選ばせて欲しい
- アクティブラーニングで良かったです。
- レポートやプレゼンなどのこれからの大学生活で大切なことのイロハを学ぶことができました。
- これから大学生活で必須になるプレゼンとレポートについて一通り準備から実践までを経験できた。課題が大変で、釣り銭問題のレポートの2000字は厳しかった。
- 辛かった
- お釣りのテーマはわかりづらかったので違うテーマの方がいいと思います
- レポートの書き方が理解できたので良かったです。
- あまり身についたものがなかった。この授業は廃止にすべきである。
- 仲良くなれた

- 山崎彰先生は素晴らしい方だと思いました。
- パワーポイントやワードなどの基本的な使い方を学ぶことが出来て良かった。また、レポートもしっかり書かなくてはならないということを改めて実感した。
- スライドにレポートの書き方やその日の授業の進め方が書かれているため授業を行いやすく、わかりやすかったです。レポートの添削もして頂いたため次のレポートの書き方に生かしていくことができると思うので良かったです。
- 課題が多すぎると感じた。
- グループワークへの意欲が高まり、大学生としての自覚が持てた
- 朝型だったので課題の提出期限を朝 6 時にして欲しかった
- やめて方がいいと思います。
- お釣りについての論題はやめてほしい
- レポートについて基礎的な部分を抑えることができて、本当に良かったです。
- とてもいい授業だと思いました。
- 論理的な思考力を身に付けることができ、また聞き手を納得させるための根拠の探し方などこれからも活かせる力を身に付ける事が出来ました。
- 課題探求に方法がわかりました。
- レポートの書き方を学べてよかった
- 大学での学びに触れることができ、良かった。
- いい授業でした。
- お釣りについてというテーマが法律という根拠があり、返さないという主張が出しにくかった。どちらの立場でもやりやすいようなテーマにすべきだと思う。また、文献の調査について一度習っただけで、あとは各自で取り組むことになっていたのもとても難しかった。文献の調査は授業中に班の人とやったほうが良いと思う。
- 全体的に内容が難しいので、15 回で一回のプレゼンで十分だと思う。”
- 課題量が多く感じた。
- 最初は授業のやる意味について疑問を持っていたが、グループワークや、発表までの流れを学ぶ中でやる意義を感じた
- 難しかった
- 課題多い
- レポート課題の書き方の一例があると書いて欲しい内容が伝わりやすいと思いました。特に、今後の課題については何を書いて欲しいのかが伝わりづらかったです。
- 普段関わることの無い学部の人とグループワークを通して仲良くなれて良かったです。
- PDCA サイクルを身につける良い機会になった。
- スタートアップセミナーではプレゼンテーションをする上での資料集めやスライド作成について基礎から学ぶことができ、よかったと思う。グループによってやる気に差があるのは仕方の無いことだと思うが、同じ教室内で差ができていて少し活動しにくく感じた。
- レポートが大変だったが、書き方や取り組み方がわかった
- 仲間との議論の進め方やプレゼンテーションの仕方について学ぶ良い機会になった。
- レポートや、PowerPoint の作成など、自分が今までやってこなかった内容を深くまで学ぶことが出来、とても有意義なものとなった
- グループワークで話し合う力がつきました。
- グループワークが中心なのだが、1 コマだと遅れる人が多いのが残念だと思った。
- 人前で発表するのが苦手で、発表することが多い授業だったので行くのが辛かったです。
- 発表の仕方、レポートの書き方まで学べたことが良かった。
- テーマが難しかったがやり甲斐はあった
- 様々な学部の人と話す良い機会となった。
- 人と話せて楽しかった
- 楽しかった
- 信憑性の高い情報の集め方を学ぶことができた
- 発表が楽しかった。
- 説明をもっとわかりやすくして欲しい
- 一つ一つ丁寧に説明してくれたのでわかりやすかったです
- 根拠のある資料の集め方の難しさや、グループワークの大変さを感じました。

- レポートの書き方やプレゼンテーションの発表の仕方などが学べてこれからの勉強に生かしていきたいと思った。
- お釣りの課題は、なかなか返さない立場に立てない。
- 1 コマにあると寝坊する人が多くてグループワークが進みにくいので、2 コマ以降にして欲しい
- やりにくい論題を出されて大変だった
- ひどい
- 私は発表者としてみんなの前に出て発表する機会があったので少しか慣れたけれど、全員が発表するわけではないので、そうなるとういう方たちはあまりメリットがないのかな、と感じました。
- 山本先生の講義で良かったです。沢山のことを得ることができました。ありがとうございました！
- プレゼンテーションの仕方や資料の集め方を学ぶことができて良かった
- レポートの作成方法を学ぶことが出来たことがいちばんよかったと思います。また、他の学部の人と議論をする機会は滅多にないのでよかったと思いました。
- 毎週の追加調査が大変だったが、課題図書で学んだことをいかして、無理なく文献を探すことができた。この授業で違った学部の人と取り組むことで様々な考えの人と意見を共有できて楽しかった。
- これからのためにとても重要な授業だと思います。

第 3 章

学生と教員による授業改善アンケート

第3章 学生と教員による授業改善アンケート

学士課程基盤教育機構
安田 淳一郎

はじめに

全学の基盤共通教育の科目に関する授業改善アンケートは、平成12年度に開始され、今年度で20年目になる。一昨年度より、これまでの「基盤教育」は「基盤共通教育」に名称が変わり、カリキュラムが大幅に改革された。改革の目的の一つは、学生に能動的・主体的学習をこれまで以上に促すことである。これに伴い、授業改善アンケートの質問項目も大幅に変更された。具体的には、これまでにあった「シラバス」「教員の授業準備」「教員の話し方」に関わる項目等が削除され、代わりに、学生の「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」「勉強時間」に関わる項目が追加された。

本稿では、本年度の授業改善アンケートについて、以下のことを報告する。1つ目に、アンケート実施率等の「実施状況」についてまとめる。2つ目に、過去の質問項目と共通する「総合的判断」の項目について、過去4～5年間の経年変化を分析した結果を示す。3つ目に、昨年度より新しく追加された質問項目である「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」について分析した結果を報告する。

1. 実施状況

【まとめ】

- 実施率は前年度と同程度、氏名公表率はやや減少

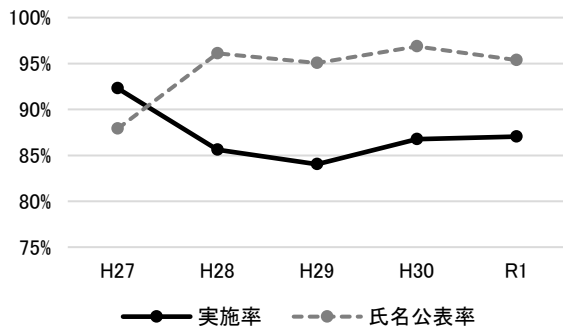


図1 近年の実施率と氏名公表率の推移

年度	H27	H28	H29	H30	R1
開講授業数	868	871	745	770	795
実施率	92.3%	85.6%	84.0%	86.8%	87.0%
氏名公表率	87.9%	96.1%	95.1%	96.9%	95.4%

図1および表1は、近年5年間の授業改善アンケートの実施状況をまとめたものである。令和元年度の実施率は87.0%であった。平成30年度の実施率は86.8%であり、実施率は前年度と同程度であった。近年の状況で見ると、実

施率はその減少傾向に歯止めがかかり、同程度の水準で推移していることがわかる。なお、受講生が数名の授業では、担当者が実施を不要と判断している事例もあり、今後どのように対処すべきか検討の余地がある。令和元年度の氏名公表率は95.4%であり、平成30年度の96.9%と比べ、やや減少した。近年の状況で見ると、氏名公表率は高止まりの傾向にあることがわかる。

2. 総合的判断の結果

2.1 近年の全体的な傾向

【まとめ】

- 総合的判断の通年での平均値は微増
- 後期の方が前期よりも高い傾向がさらに拡大

表2 近年の総合的判断の平均値の推移

年度	H27	H28	H29	H30	R1
通年	4.43	4.50	4.42	4.43	4.44
前期	4.42	4.47	4.41	4.39	4.38
後期	4.44	4.54	4.43	4.47	4.50

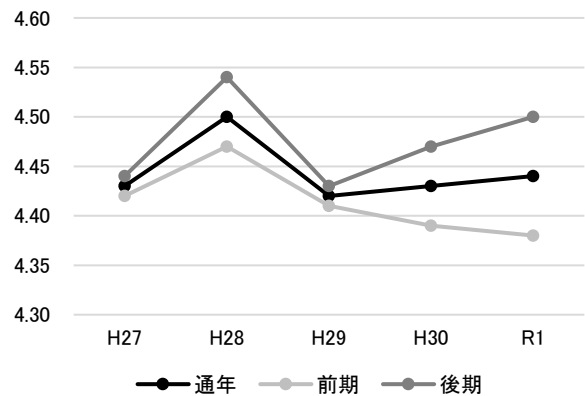


図2 近年の総合的判断の平均値の推移

図2および表2は、近年5年間の総合的判断の平均値をまとめたものである。総合的判断とは「この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか」という質問項目に対する回答であり、5点満点である。総合的判断の値は、授業の質そのものを表現しているわけではない。一方で、「満足度」ではなく「総合的な判断」としていることで、学生迎合主義とは異なる次元で、学生の評価を引き出していることも考慮に入れる必要がある。

令和元年度の総合的判断の平均値は4.44であり、昨年度から微増した。過去5年間の傾向を見れば、平成29年度に大きく減少した傾向が、今年度前期については引き続いて減少しているが、後期については持ち直したことがわかる。なお、ここ数年の傾向として、後期の方が前期よりも高い傾向にあったが、今年度はその差がさらに拡大した。

2-2. 領域ごとの近年の傾向

【まとめ】

- スタートアップセミナーを除く、すべての領域において4点台
- 今年度の上位3領域は、「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「コミュニケーション・スキル 2(初修)」
- 上昇傾向の領域は、「情報科学」

表3は、各領域の総合的判断の平均値について、近年4年間の傾向をまとめたものである。カリキュラム改革に伴い、一昨年度より領域の分類が変更されたため、経年での比較等においては注意が必要である。領域の分類の変更点としては、「人間を考える」「共生を考える」の2領域が「人間を考える・共生を考える」の1領域に統合されたこと、「教養セミナー」の領域が無くなったこと、一部の科目に名称の変更があったことが挙げられる。表3における年度ごとの各領域の記載値について、下記の表4にまとめる。

表4 新旧カリキュラムでの各領域の記載値

H28年度以前の記載値	H29年度以後の記載値
「人間を考える」「共生を考える」の平均	「人間を考える・共生を考える」
「山形に学ぶ」「山形に学ぶ(教養セミナー)」の平均	「山形から考える」
「文化と社会」「文化と社会(教養セミナー)」の平均	「文化と社会」
「自然と科学」「自然と科学(教養セミナー)」の平均	「自然と科学」
「応用と学際」「応用と学際(教養セミナー)」の平均	「応用と学際」
「情報リテラシー」	「情報科学」

表3より、スタートアップセミナーを除くすべての領域で4点台となっていることがわかる。令和元年度の上位3領域は、「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「コミュニケーション・スキル 2(初修)」であり、いずれも4.6以上と高い数値を示している。一方、下位3領域は「スタートアップセミナー」「サイエンス・スキル」「文化と社会」であり、いずれも4.3を下回っている。

上昇傾向にある領域として「情報科学」が挙げられる。具体的には、「情報科学」はH28～R1において+0.20と高い伸びを示している。これには、「情報科学」の授業担当が平成29年度から外注化され、授業内容や成績評価基準の統一化が図られたことが影響している可能性がある。

一方、下落傾向にある領域として「スタートアップセミナー」「キャリアデザイン」が挙げられる。H28～R1において、「キャリアデザイン」は-0.32、「スタートアップセミナー」は-0.38と、「総合的判断」の平均値が大幅に下落している。

表3 近年の「総合的判断」の平均値の推移(領域別)

領 域	H28	H29	H30	R1
スタートアップ セミナー	4.28	4.16	4.09	3.90
人間を考える・ 共生を考える*1	4.30	4.36	4.36	4.41
山形から考える*2	4.57	4.40	4.54	4.55
文化と社会*3	4.57	4.13	4.20	4.27
自然と科学*3	4.62	4.33	4.47	4.52
応用と学際*3	4.65	4.47	4.44	4.50
コミュニケーション・ スキル 1(英語)	4.49	4.45	4.47	4.49
コミュニケーション・ スキル 2(初修)	4.63	4.63	4.63	4.63
コミュニケーション・ スキル 2(日本語)	4.86	4.85	4.67	4.78
情報科学*4	4.26	4.47	4.42	4.46
健康・スポーツ	4.75	4.30	4.35	4.50
健康・スポーツ (セミナー・実技)	4.81	4.80	4.75	4.78
サイエンス・スキル	4.27	4.15	4.16	4.22
キャリアデザイン	4.70	4.46	4.39	4.38

*1「人間を考える・共生を考える」のH28年度の値は、「人間を考える」「共生を考える」の平均値

*2「山形から考える」のH28年度の値は、「山形に学ぶ」「山形に学ぶ(教養セミナー)」の平均値

*3「文化と社会」のH28年度の値は、「文化と社会」「文化と社会(教養セミナー)」の平均値。「自然と科学」「応用と学際」についても同様

*4「情報科学」のH28年度の値は、「情報リテラシー」のもの

3. 「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」の結果

3.1 「自ら学ぶ意欲」の結果

【まとめ】

- 今年度の上位3領域は、「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「コミュニケーション・スキル2(日本語)」「応用と学際」
- 2年間で大幅に上昇したのは「山形から考える」「自然と科学」

各領域の「自ら学ぶ意欲」の平均値を集計した結果を表5に示す。「自ら学ぶ意欲」とは、「自ら学ぶ意欲は湧きましたか。」という質問項目に対する回答であり、5点満点である。「自ら学ぶ意欲」に関する質問項目は、一昨年度より新たに追加された項目である。

上位3領域は、「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「コミュニケーション・スキル2(日本語)」「応用と学際」であり、いずれも4.3以上と高い数値を示している。一方で、下位3領域は、「スタートアップセミナー」「サイエンス・スキル」「文化と社会」であり、いずれも4.0を下回っている。

大幅に上昇した領域は「山形から考える」「自然と科学」であり、2年間で「山形から考える」は0.20、「自然と科学」は0.19増加した。

3.2 「課題発見・探求力」の結果

【まとめ】

- 今年度の上位3領域は、「コミュニケーション・スキル2(日本語)」「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「山形から考える」
- 2年間で大幅に上昇したのは「山形から考える」「自然と科学」

各領域の「課題発見・探求力」の平均値を集計した結果を表5に示す。「課題発見・探求力」とは、「自ら進んで課題を発見し、探究する力が身につきましたか。」という質問項目に対する回答であり、5点満点である。「課題発見・探求力」に関する質問項目は、一昨年度新たに追加された項目である。

上位3領域は、「コミュニケーション・スキル2(日本語)」「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「山形から考える」であり、いずれも4.2を上回っている。一方で、下位3領域は、「サイエンス・スキル」「文化と社会」「健康・スポーツ」であり、いずれも3.9を下回っている。

大幅に上昇した領域は「山形から考える」「自然と科学」であり、2年間で「山形から考える」は0.19、「自然と科学」は0.17増加した。

おわりに

以上、授業改善アンケートに関する分析を行った。全般的には、総合的判断などの評価は高いと言えるだろう。冒頭で述べたように、一昨年度から新しいカリキュラムが始まり、それに伴いアンケート項目の変更があった。今回の分析はカリキュラム改革の成果を昨年度に引き続き検証する意味合いもある。

2章の「総合的判断」の分析より、その通年での平均値

表5 「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」の結果
(領域別)

領 域	自ら学ぶ意欲			課題発見・探求力		
	H29	H30	R1	H29	H30	R1
スタートアップセミナー	3.85	3.85	3.87	4.02	4.06	4.07
人間を考える・共生を考える	4.00	3.99	4.07	3.96	4.04	4.06
山形から考える	4.08	4.20	4.28	4.07	4.22	4.26
文化と社会	3.79	3.88	3.93	3.69	3.81	3.83
自然と科学	4.01	4.16	4.20	3.87	4.01	4.04
応用と学際	4.17	4.21	4.34	4.06	4.05	4.19
コミュニケーション・スキル1(英語)	3.97	4.01	4.08	3.86	3.88	3.99
コミュニケーション・スキル2(初修)	4.26	4.32	4.27	3.93	4.07	4.06
コミュニケーション・スキル2(日本語)	4.51	4.43	4.50	4.51	4.45	4.43
情報科学	4.08	4.00	4.10	3.97	3.83	3.96
健康・スポーツ	3.90	3.98	3.99	3.80	3.86	3.89
健康・スポーツ(セミナー・実技)	4.58	4.53	4.55	4.44	4.42	4.41
サイエンス・スキル	3.88	3.89	3.92	3.74	3.80	3.84
キャリアデザイン	4.12	4.03	4.13	4.12	4.04	4.12

は昨年度から微増したことがわかった。また、領域別の「総合的判断」の分析より、その平均値が上昇した領域もあれば、下落した領域もあることがわかった。大きく上昇、または下落した領域については、知見を活かしたり、課題を見出したりするために、関係者から状況を聞き取る必要があるだろう。3章の分析は今回が3年目の分析であり、今後の経年的な分析が必要になる。

重要なことは、授業改善アンケートの結果をいかに各教員の授業改善およびカリキュラムの改善につなげるかということである。そのためには、各授業担当者、授業編成担当者とデータ分析者が結果について十分に検討する機会を設けるべきである。それは、アンケートの項目や分析の在り方について何らかの示唆を見出す機会にもなるだろう。

この調査は、授業改善のために、受講したこの授業についての意見を伺うものです。
回答内容は成績評価とはまったく関係がありませんので正直にお答えください。

記入上の注意

- 1 この用紙は、表面（選択回答欄）と裏面（自由記述欄）に分かれています。
- 2 質問順に従って、回答してください。
- 3 記入は、HまたはHBの鉛筆を使用してください。
- 4 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
- 5 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしないでください。
- 6 汚したり、折り曲げたりしないでください。

◎所属分類：下欄に記入し、右欄にマークしてください。		百の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
分類A：学校名・コード		十の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
学校名	学校コード	一の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
分類B：学部（学科）名・コード		十の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
学部（科）名	学部（科）コード	一の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
分類C：自由設定（不使用の際は空欄）		十の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
名	コード	一の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

◎この授業科目の時間割コードを記入してください。 下欄に記入し、右欄にマークしてください。	千の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
時間割コード	百の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	十の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	一の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

◎あなたについて教えてください。		十の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
○入学は何年度ですか。下欄に西暦下二桁を記入し、右欄にマークしてください。	入学年度 20 年	一の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
○性別を教えてください。		男	女										

◎この授業の全般的な点について教えてください。		第一理由	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
質問1 この授業を履修した動機を強い順に3つ選択してください。		第二理由	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		第三理由	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
①この授業に関心があったから		②シラバスを読んで		③教員に魅力があったから								
④自分の専門に関係が深い分野だから		⑤幅広い教養を身につけるため		⑥必修だから								
⑦単位が取り易そうだから		⑧その他										

*以下の質問に次の5段階で教えてください。

5：はい 4：まあそうである 3：どちらとも言えない 2：あまりそうとは言えない 1：いいえ

質問2 この授業を意欲的に受講しましたか。	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問3 この授業の内容を理解できましたか。	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問4 考え方、能力、知識、技術などは向上しましたか。	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問5 自ら学ぶ意欲は湧きましたか。	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問6 自ら進んで課題を発見し、探求する力が身につきましたか。	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問7 教員に熱意は感じられましたか。	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問8 教え方（教授法）はわかりやすかったですか。	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問9 教員の一方的な授業ではなく、コミュニケーションはとれていましたか。	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問10 この授業に対する1週間あたりの平均の勉強時間（授業時間を除く）は。 5：3時間以上 4：2～3時間 3：1～2時間 2：30分～1時間 1：30分未満	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問11 板書や配布物、提示資料は読みやすかったですか。	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問12 教員は教室内の勉学の環境を良好に保つよう、配慮していましたか。	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問13 オプション（授業担当教員から指示があります）	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○
質問14 この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか。	5	4	3	2	1
	○	○	○	○	○

改善点があればご記入ください

◎以下は自由記述欄です。思ったことを書いてください。

質問15 この授業で良かったと思う点を書いてください。

質問16 この授業で良くなかったと思う点、改善すべきと思う点を詳しく書いてください。

質問17 オプション（授業担当教員から指示があります）

御協力ありがとうございました。

形大小教第 号
令和 年 月 日

令和 年度 期基盤共通教育授業担当教員 各位

基盤共通教育評価改善会議議長
下 平 裕 之

「基盤共通教育授業改善アンケート調査」結果について（通知）

標記のことについて、令和 年 月 日から 月 日まで 週間の実施期間を設定し、該当科目の
%に当たる 科目について実施いたしました。

つきましては、次の2種類のアンケート調査結果集計表を作成し、 月 日（ ）から 月 日（ ）
までの間、A1 棟（基盤教育 1 号館）112 教室前に掲示いたしますので、お知らせします。

- ① 昨年同様、個別の授業名を記載せず、該当科目すべてを記載した集計表
- ② 授業名及び担当者名を明示して集計結果を公表することについて、「公表しません」と回答いた
いた授業以外の集計表

また、参考までに集計結果を、別添のとおりお送りいたします。

なお、アンケートの各質問については、以下のとおり集計しております。

質問 1 動機の第 1 理由から第 3 理由のうち、もっとも選択数の多かった項目番号を記載

質問 2～14 選択肢の評価の高い方から 5 段階（5、4、3、2、1）とし、平均値を算出（未記入の
場合は、計算の対象外）

あわせて、今回授業改善アンケートを実施された教員の方には、教員用アンケート用紙「基盤共
通教育授業改善アンケート調査（教員用）」及び教員アンサー用紙（※任意）を同封いたしますの
で、 月 日（ ）までに学生センター教務課教育企画担当へ 提出していただきますようご協力
をお願いします。

【担当】

小白川キャンパス事務部

教務課教育企画担当

内線：4720

E-mail:k3cen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

授業改善アンケート調査 個別分析表

1234

注)

授業平均… この授業の平均です

全体平均… 本学内で開講されている前授業の平均です

総合的な判断（質問14）と各質問の相関係数を求めたものです。値が1に近

いほど相関があり、0に近いほど相関がないと言えます。ただし、履修者人

相関係数… 数が少ない授業等は、相関係数の計算ができないため「-」と表示されま

す。

勉強時間割合… 最下部欄外に質問10の結果を、人数（%）で表示しています。各科

目の、勉強時間結果を割合でその下に追記しています。

担当者名

領域名

科目名

回答者数 / 履修者登録者数（回答率）

	①	②	③						
質問内容									
質問1	この授業の履修した動機を強い順に3つ選択してください。								
	授業平均全体平均	授業平均	全体平均	相関係数	5:はい	4:まあそうであ る	3:どちらとも言 えない	2:あまりそうと は言えない	1:いいえ
質問2	この授業を意欲的に受講しましたか。								
質問3	この授業の内容を理解できましたか。								
質問4	考え方、能力、知識、技術などは向上しましたか。								
質問5	自ら学ぶ意欲は湧きましたか。								
質問6	自ら進んで課題を発見し、探求する力が身につきましたか。								
質問7	教員に熱意は感じられましたか。								
質問8	教え方（教授法）はわかりやすかったですか。								
質問9	教員の一方的な授業ではなく、コミュニケーションはとれていましたか。								
質問11	板書や配布物、提示資料は読みやすかったですか。								
質問12	教員は教室内の勉学の環境を良好に保つよう配慮していましたか。								
質問13	オプション（担当教員から指示があります）								
質問14	この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか。								

	3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満
質問10	1.週間あたりの平均勉強時間（授業時間除く） (5:3時間以上、4:2～3時間、3:1～2時間、2:30分～1時間、1:30分未満)				
	☐ 導入科目平均				
	☐ 基幹科目平均				
	☐ 教養科目平均				
	☐ 共通科目平均				

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (R01年度前期)

履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	理解平均	向上平均	自発的平均	探究平均	熱意平均	教養方針平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均(%)				板書平均	環境平均	オプション	総合平均										
													3時間以上	2～3時間	30分～1時間	30分未満														
導入科目																					スタートアップセミナー					スタートアップセミナー				
25	24	96.0				3.9	4.1	4.4	3.9	4.3	4.2	3.8	4.0	8.7	4.3	21.7	13.0	52.2	3.9	4.3	3.3	3.8								
25	24	96.0				4.3	4.9	4.7	4.5	4.7	4.9	4.9	4.9	4.3	13.0	8.7	34.8	39.1	4.9	4.9	3.0	4.8								
27	27	100.0				4.6	4.8	4.7	4.5	4.6	4.9	4.8	4.8	0.0	3.8	11.5	26.9	57.7	4.8	4.8	3.2	4.9								
25	19	76.0				4.3	4.4	4.4	4.2	4.1	4.8	4.7	4.9	5.6	5.6	5.6	33.3	50.0	4.8	4.6	3.0	4.3								
24	23	95.8				3.9	4.5	4.5	3.9	4.0	4.4	4.5	4.5	9.1	4.5	18.2	18.2	50.0	4.3	4.6	3.6	3.4								
26	25	96.2				4.2	4.8	4.7	4.3	4.3	4.8	4.9	4.8	16.7	8.3	12.5	16.7	45.8	4.6	4.8	3.3	4.7								
24	21	87.5	6	8		4.0	4.3	4.2	3.8	3.9	4.4	4.1	4.0	0.0	0.0	14.3	23.8	61.9	3.9	4.1	3.7	4.1								
24	23	95.8	6	5	7	3.8	4.4	4.3	4.0	4.1	4.5	4.3	4.4	0.0	8.7	13.0	26.1	52.2	4.4	4.6	3.0	3.7								
24	22	91.7	6	5	5	4.0	4.2	4.3	3.7	4.0	4.0	4.3	4.4	4.5	9.1	9.1	18.2	59.1	3.6	4.5	3.5	4.3								
24	23	95.8	6	2	7	3.9	4.0	4.0	3.9	4.0	4.1	3.9	4.1	0.0	4.3	13.0	39.1	43.5	3.7	4.2	4.0	3.7								
25	23	92.0				4.0	4.7	4.3	3.9	4.0	4.3	4.0	4.0	4.5	4.5	27.3	22.7	40.9	4.2	4.4	3.0	4.0								
25	23	92.0				3.7	4.2	4.3	3.4	3.5	3.9	3.5	3.5	4.5	0.0	9.1	36.4	50.0	3.5	3.7	2.7	3.1								
25	25	100.0				3.6	4.1	3.8	3.3	3.8	4.0	3.9	3.6	4.2	8.3	16.7	25.0	45.8	3.5	3.9	3.1	3.2								
24	21	87.5				3.7	4.2	4.1	3.6	4.1	4.1	3.9	3.6	5.0	0.0	15.0	20.0	60.0	3.8	4.1	3.0	3.3								
25	38	11	44.0			3.9	4.0	4.1	3.8	4.1	4.5	4.4	4.0	20.0	0.0	0.0	80.0	4.4	4.4	2.9	4.2									
25	23	92.0				4.6	4.8	4.7	4.5	4.5	4.9	4.8	4.7	13.6	9.1	4.5	40.9	31.8	4.6	4.8	3.7	4.7								
25	24	96.0				3.5	4.0	4.3	3.7	4.3	4.6	4.0	4.3	17.4	4.3	21.7	13.0	43.5	4.0	4.3	3.7	3.7								
25	24	96.0				3.9	4.3	4.3	4.0	4.0	4.4	4.4	4.5	17.4	0.0	13.0	17.4	52.2	4.8	4.4	3.5	3.9								
26	25	96.2				4.3	4.6	4.4	4.2	4.4	4.9	4.8	4.8	8.3	8.3	25.0	20.8	37.5	4.6	4.7	3.3	4.6								
23	23	100.0				4.5	4.7	4.8	4.4	4.6	4.8	4.9	4.8	0.0	0.0	13.6	13.6	72.7	4.9	4.8	3.3	4.8								
24	24	100.0				4.2	4.5	4.5	4.0	4.0	4.7	4.3	4.6	4.3	0.0	21.7	21.7	52.2	3.5	4.7	3.3	3.8								
25	25	100.0				3.7	4.4	4.7	3.9	4.0	4.4	3.8	4.0	8.3	16.7	20.8	20.8	33.3	4.2	4.3	3.2	3.8								
52	51	98.1				3.8	4.4	4.3	3.8	4.0	4.2	3.8	4.3	7.8	11.8	33.3	21.6	25.5	4.0	4.2	3.3	4.1								
25	22	88.0				4.2	4.5	4.4	4.0	4.2	4.7	4.8	4.7	0.0	9.5	14.3	19.0	57.1	4.8	4.8	3.2	4.4								
25	25	100.0				4.2	4.6	4.7	4.4	4.7	4.6	4.6	4.3	8.3	0.0	4.2	33.3	54.2	4.6	4.6	3.7	4.5								
24	24	100.0				3.9	4.2	4.3	4.0	4.0	4.3	3.8	4.0	0.0	0.0	21.7	39.1	39.1	3.6	4.0	3.3	3.9								
25	24	96.0				4.0	4.4	4.3	4.0	4.2	4.4	4.2	3.9	21.7	4.3	21.7	21.7	30.4	4.4	4.4	3.8	3.9								
26	26	100.0				4.4	4.4	4.3	4.0	4.1	4.4	4.3	4.5	4.0	0.0	16.0	20.0	60.0	4.1	4.5	3.1	3.8								
25	24	96.0				3.5	4.0	4.2	3.5	3.8	3.9	3.8	3.8	0.0	0.0	21.7	21.7	56.5	3.7	3.9	3.2	3.5								
25	6	24.0				4.0	3.6	3.6	3.4	3.8	3.6	3.8	2.6	20.0	0.0	0.0	20.0	60.0	4.0	4.8	3.0	3.6								
26	23	88.5	6	7	8	3.4	3.8	3.7	3.3	3.4	3.7	3.9	3.8	8.7	4.3	8.7	0.0	78.3	3.6	4.2	3.4	3.1								
26	23	88.5	6	5	5	4.3	4.4	4.4	4.0	4.3	4.4	4.3	4.4	8.7	8.7	17.4	13.0	52.2	4.1	4.3	4.1	4.1								
26		0.0																												
24	24	100.0				4.0	3.9	4.3	4.0	4.0	4.4	4.1	3.9	4.3	13.0	17.4	17.4	47.8	3.8	4.4	3.1	3.9								
24	24	100.0				3.5	4.3	4.3	3.8	4.0	4.3	4.3	3.8	8.7	4.3	17.4	13.0	56.5	4.2	4.2	2.8	3.7								
25	26	104.0				4.0	4.2	4.4	3.8	4.1	4.4	4.2	4.0	16.0	20.0	24.0	36.0	4.2	4.3	3.1	4.0									
25	22	88.0				3.9	4.3	4.3	4.1	4.3	4.0	3.8	3.9	4.8	0.0	23.8	9.5	61.9	3.9	4.1	3.1	3.5								
25	24	96.0				4.2	4.5	4.6	3.8	4.2	4.3	3.9	3.9	17.4	8.7	8.7	26.1	39.1	4.4	4.3	3.5	3.8								
25	23	92.0				4.0	4.4	4.4	4.1	4.3	4.1	3.9	3.6	9.1	0.0	31.8	9.1	50.0	3.8	4.0	3.5	3.8								
25	23	92.0				4.1	4.5	4.5	4.0	4.2	4.3	4.1	4.0	22.7	4.5	18.2	9.1	45.5	4.1	4.3	3.5	4.0								
26	15	57.7				4.4	4.5	4.4	4.2	4.2	4.4	4.4	4.4	21.4	7.1	0.0	42.9	28.6	4.4	4.4	3.3	4.1								
24	24	100.0				3.9	4.3	4.3	4.2	4.2	4.0	3.9	3.5	13.0	17.4	13.0	21.7	34.8	4.0	4.2	3.4	3.6								
24	24	100.0				3.3	3.9	4.0	3.4	3.7	3.9	3.6	3.7	4.3	13.0	21.7	21.7	39.1	3.9	4.2	3.0	3.5								
25	26	104.0				3.7	4.3	4.3	3.8	4.2	4.3	3.9	4.0	0.0	16.0	32.0	28.0	24.0	4.2	4.1	3.6	3.8								
25	24	96.0				3.4	3.8	3.8	3.3	3.4	3.9	3.5	3.8	13.0	17.4	30.4	13.0	26.1	3.9	3.9	3.2	3.0								
26	21	80.8	6	5	8	3.9	4.2	3.8	3.5	3.7	4.4	4.2	4.4	4.8	0.0	28.6	19.0	47.6	3.9	4.4	5.0	3.8								
25	24	96.0				3.5	4.0	4.0	3.2	3.6	4.0	3.5	3.5	4.3	4.3	8.7	17.4	65.2	3.6	4.1	2.7	3.4								
24	23	95.8	6	7	8	2.5	3.1	3.2	2.6	2.9	2.8	3.2	3.5	0.0	0.0	4.5	31.8	63.6	3.0	3.7	3.2	2.7								
26	25	96.2	6	5	8	4.2	4.5	4.5	4.1	4.3	4.7	4.5	4.8	8.0	0.0	8.0	24.0	60.0	4.5	4.5	4.0	4.5								
25	23	92.0	6	5	2	4.2	4.3	4.3	3.8	4.1	4.5	4.2	4.4	0.0	0.0	34.8	26.1	39.1	4.1	4.4	3.7	4.0								
25	18	72.0				4.4	4.8	4.5	4.3	4.5	4.6	4.5	4.6	5.9	5.9	5.9	41.2	41.2	4.6	4.7	3.9	4.1								
25	25	100.0				4.0	4.3	4.3	4.0	4.1	4.5	3.9	4.0	4.2	8.3	8.3	25.0	54.2	4.2	4.5	2.9	4.3								
25	24	96.0				3.7	4.0	3.9	3.7	4.1	4.0	3.8	3.7	13.0	4.3	13.0	26.1	43.5	3.6	4.2	3.4	4.0								
25	25	100.0				3.8	4.1	3.9	3.4	3.7	3.7	3.5	3.4	8.3	16.7	8.3	33.3	33.3	3.9	4.1	2.9	3.2								
24	24	100.0				4.0	4.2	4.3	4.0	4.2	4.0	3.9	3.6	0.0	8.7	26.1	26.1	39.1	3.5	3.8	3.3	3.8								
24	24	100.0				3.2	4.0	3.9	3.3	3.6	3.3	3.3	3.3	13.0	4.3	21.7	13.0	47.8	3.4	4.0	3.6	3.1								
25	24	96.0				4.2	4.6	4.4	3.9	4.1	4.5	4.2	4.0	13.0	4.3	30.4	21.7	30.4	4.1	4.1	3.1	3.7								
25		0.0																												
25	22	88.0				3.5	3.9	4.0	3.6	3.7	4.0	3.8	3.6	9.5	0.0	4.8	28.6	57.1	3.5	4.3	3.0	3.7								
25	23	92.0				4.0	4.4	4.6	4.4	4.4	4.0	4.1	3.5	9.1	4.5	9.1	40.9	36.4	4.1	4.4	3.3	4.0								
25	24	96.0				3.7	4.5	4.5	3.7	4.0	4.0	3.9	3.8	13.0	4.3	4.3	26.1	52.2	4.1	4.3	3.3	3.6								
24	22	91.7				3.8	4.5	4.4	3.9	4.2	4.5	4.3	3.9	9.5	4.8	9.5	33.3	42.9	4.2	4.6	3.4	4.2								
25	23	92.0	6	2	5	4.3	4.6	4.4	4.0	4.1	4.6	4.7	4.7	0.0	0.0	17.4	34.8	47.8	4.6	4.7	3.0	4.3								
25	22	88.0	6	5	8	4.0	4.2	4.1	3.8	4.0	4.0	3.2	3.6	13.6	4.5	9.1	27.3	45.5	3.6	3.9	3.0	3.6								

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (R01年度前期)

導入科目		スタートアップセミナー																					
スタートアップセミナー		25	23	92.0	6	2	8	4.2	4.4	4.4	3.8	4.2	4.0	4.0	4.3	0.0	21.7	21.7	52.2	4.4	4.3	4.3	4.1
		25	22	88.0	6	5	1.5	4.3	4.5	4.5	3.9	4.2	4.4	4.3	4.4	4.5	0.0	13.6	13.6	68.2	4.5	4.5	3.0
		26	23	88.5	6	5	5	4.3	4.4	4.4	4.0	4.7	4.6	4.4	4.3	4.3	4.3	30.4	52.2	4.5	4.7	4.0	4.5
		25	23	92.0				3.5	3.9	4.0	3.4	3.8	3.5	3.2	3.3	4.5	0.0	4.5	13.6	77.3	3.3	4.5	2.7
		24	18	75.0				3.8	4.3	4.4	3.9	4.2	4.3	3.9	4.2	17.8	0.0	17.6	5.9	58.8	3.9	4.1	
計		1,745	1,554	89.1				3.9	4.3	4.3	3.9	4.1	4.3	4.1	4.1	7.8	5.2	22.8	49.8	4.1	4.3	3.3	
学部導入セミナー(医学)		120	0	0.0																			
計		120	0	0.0																			
学部導入セミナー(機械)		74	73	98.6	6	4	1	4.4	4.3	4.5	4.0	3.8	3.9	3.9	3.7	2.7	4.1	8.2	19.2	65.8	3.7	4.0	
75		72	96.0	6	4	1	4.3	4.3	4.4	4.1	3.9	4.0	3.9	3.8	8.3	1.4	5.6	22.0	59.7	4.0	4.2	3.7	
計		149	145	97.3				4.4	4.3	4.5	4.1	3.9	4.0	3.9	3.8	5.5	2.8	6.9	22.1	62.8	3.9	4.1	
学部導入セミナー(地理)		82	0	0.0																			
計		82	0	0.0																			
科目計		2,096	1,999					3.9	4.3	4.3	3.9	4.1	4.3	4.1	4.1	7.7	5.1	15.1	22.8	49.2	4.1	4.3	
基幹科目	人間を考える・共生を考える	人間を考える	50	45	90.0	6	7	7	4.1	4.3	4.1	4.0	4.0	4.3	3.8	2.2	0.0	4.4	17.8	75.6	4.2	4.5	
			51	45	88.2	1	2	5	4.3	4.6	4.6	4.3	4.2	4.6	4.6	4.5	6.7	2.2	4.4	6.7	80.0	4.6	
			49	45	91.8				4.4	4.5	4.4	4.3	4.3	4.4	4.5	4.0	2.3	4.5	13.6	75.0	4.7	4.6	
			50		0.0																		
			50	49	98.0				4.7	4.8	4.7	4.5	4.6	4.5	4.8	4.2	10.4	8.3	16.7	60.4	4.8	4.7	
			47	39	83.0	1	2	2.5	3.8	3.1	4.1	3.8	3.9	4.5	3.8	4.6	5.1	7.7	20.5	30.8	35.9	3.8	
			35	26	74.3	1	5	1.6	4.5	4.5	4.6	4.2	4.5	4.6	4.4	7.7	3.8	34.6	15.4	36.5	4.4	4.6	
			50	36	72.0	1	2	2	3.9	4.0	4.0	3.8	3.8	4.0	4.0	3.6	8.3	0.0	8.3	11.1	72.2	3.9	
			49	29	59.2	1	5	2.3	4.2	4.5	4.5	4.4	4.2	4.7	4.6	4.3	13.8	6.9	10.3	6.9	62.1	4.4	
			49	19	38.8	1	5	2	4.0	3.8	4.0	3.8	4.2	3.9	3.4	0.0	0.0	11.1	22.2	66.7	3.9	4.2	
			50	45	90.0	1	5	1.2	4.0	3.9	4.2	3.8	3.3	3.9	4.2	3.1	0.0	0.0	8.9	17.8	73.3	4.4	
			50	47	94.0	1	2	5	4.4	4.4	4.3	4.1	3.8	4.6	4.6	3.7	2.1	2.1	8.5	29.8	57.4	4.4	
			30	28	93.3	1	2.5	2.5	4.7	4.5	4.6	4.5	4.5	4.8	4.9	4.5	0.0	0.0	25.0	35.7	39.3	4.6	
			50	39	78.0	1	5	2	4.4	4.6	4.4	4.4	4.5	4.6	4.7	4.2	5.1	0.0	2.6	12.8	79.5	4.6	
			50	45	90.0	1	2	2	3.9	3.6	3.9	3.5	3.6	4.0	4.3	0.0	4.4	4.4	17.8	73.3	3.8	4.5	
			50	46	92.0	1	2	2.5	4.6	4.6	4.7	4.5	4.4	4.6	4.7	4.5	4.3	0.0	4.3	6.5	84.8	4.6	
			49	34	69.4	1	5	2	4.6	4.2	4.4	4.3	4.0	4.9	4.5	4.5	2.9	2.9	11.8	20.6	61.8	4.5	
計		809	617	76.3				4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.5	4.4	4.1	4.0	2.8	10.7	17.6	64.7	4.4	4.5	
共生を考える		50	48	96.0	1	4	4	4.4	4.3	4.4	4.1	4.3	4.7	4.2	4.1	2.1	6.3	10.4	41.7	39.6	3.8	4.2	
		50	47	94.0	2	5	5	4.2	4.3	4.4	4.0	4.3	4.5	4.4	4.1	0.0	0.0	17.4	17.4	65.2	4.4	4.6	
計		100	95	95.0				4.3	4.3	4.4	4.1	4.3	4.6	4.3	4.1	1.1	3.2	13.9	29.6	52.4	4.1	4.4	
人間を考える		50	49	98.0	1	5	2	4.2	4.2	4.2	4.0	4.0	4.6	4.3	3.7	8.2	2.0	8.2	24.5	57.1	4.2	4.4	
計		50	49	98.0				4.2	4.2	4.2	4.0	4.0	4.6	4.3	3.7	8.2	2.0	8.2	24.5	57.1	4.2	4.4	
共生を考える		48	44	91.7	1	5	5	4.0	4.0	4.0	3.7	3.8	4.3	4.0	3.3	0.0	0.0	6.8	18.2	75.0	4.1	4.4	
		20		0.0																			
		41	38	92.7	1	2.4	2	3.9	4.0	4.2	4.0	4.0	4.5	4.0	4.2	7.9	18.4	34.2	21.1	18.4	3.9	4.3	
		39	37	94.9	1	2	5	4.2	4.2	4.2	4.0	4.2	4.5	4.4	4.3	5.4	0.0	10.8	27.0	56.8	4.2	4.6	
		49	45	91.8	6	2	5	4.1	3.9	4.2	3.9	4.0	4.0	4.1	3.7	0.0	2.2	11.1	20.0	66.7	4.0	4.1	
		35	35	100.0	1	5	5	4.3	4.3	4.3	4.0	3.9	4.3	4.5	3.9	0.0	5.7	2.9	17.1	74.3	4.4	4.3	
		50	18	36.0	1	1	5	4.5	4.6	4.4	4.2	4.2	4.8	4.7	4.6	0.0	11.1	0.0	16.7	72.2	4.7	4.3	
		50	50	100.0				4.6	4.7	4.6	4.6	4.5	4.8	4.9	4.8	2.0	0.0	4.1	18.4	75.5	4.7	4.8	
		50	40	80.0	1	2	2	4.6	4.5	4.4	4.3	4.2	4.8	4.5	4.3	5.0	2.5	5.0	25.0	62.5	4.1	4.7	
		37	36	97.3	6	2	5	4.0	4.1	4.3	4.0	3.7	4.6	4.2	4.0	0.0	0.0	8.3	19.4	72.2	3.8	4.2	
		49	47	95.9	1	2	1	3.9	3.7	3.8	3.6	3.4	4.3	3.7	3.3	4.3	0.0	17.0	12.8	66.0	3.6	3.9	
		50	45	90.0	2	5	5	4.3	4.3	4.4	4.2	4.3	4.1	4.2	4.1	6.7	4.4	6.7	20.0	62.2	4.2	4.4	
		50	46	92.0	1	2	2	4.6	4.5	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.1	8.7	0.0	6.5	84.8	4.5	4.5	
計		568	481	84.7				4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.5	4.3	4.1	3.3	3.7	8.9	18.5	65.6	4.2	4.4	
領域計		1,527	1,242					4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.5	4.4	4.1	3.7	3.1	10.2	19.0	64.0	4.3	4.4	
山形から考える	山形から考える	28	20	71.4	6	5	1	3.8	4.0	3.9	3.5	3.4	4.0	4.0	3.6	0.0	5.0	5.0	10.0	80.0	3.9	4.1	
		24	24	100.0	6	3	5	4.8	4.8	4.8	4.5	4.4	4.9	4.8	4.9	8.3	0.0	29.2	25.0	37.5	4.6	4.7	
		49	45	91.8	1	2	5	4.4	4.4	4.4	4.1	4.2	4.6	4.4	4.4	0.0	0.0	4.4	20.0	75.6	4.3	4.4	
		30	30	100.0	1	2	7	4.8	4.8	4.5	4.5	4.5	4.5	4.8	4.7	4.7	6.7	0.0	3.3	6.7	83.3	4.9	
		20	19	95.0	1	5	1	4.2	4.1	4.5	4.3	4.2	4.6	4.2	4.2	0.0	0.0	10.5	63.2	26.3	4.1	4.1	
		50	50	100.0	1	2	5.7	4.2	4.2	4.2	4.1	4.0	4.6	4.2	4.1	2.0	0.0	8.0	12.0	76.0	4.3	4.4	
		5	5	100.0	1	5	3	4.8	4.6	4.8	4.6	4.6	4.6	4.8	4.6	5.0	0.0	0.0	60.0	40.0	4.6	4.8	
		50		0.0																			
		17	11	64.7				4.8	4.8	4.8	4.6	4.7	4.7	4.8	4.0	30.0	0.0	0.0	20.0	50.0	5.0	4.5	
		29	28	96.6	1	1	2	4.5	4.4	4.4	4.4	4.6	4.6	4.5	4.1	7.1	0.0	21.4	10.7	60.7	4.3	4.3	
		50	43	86.0	1.2	2	5	4.0	4.2	4.2	4.0	4.0	4.4	4.3	3.7	0.0	0.0	11.6	20.9	67.4	4.0	4.4	

山形大学基盤教育 授業改善アンケート集計結果(R01年度前期)

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果(R01年度前期)

自然と化学	地球科学	151	122	80.8	1	2	5	4.5	4.3	4.3	4.1	3.7	4.1	4.0	3.4	6.6	0.8	4.1	14.8	73.8	3.8	4.2	3.7	4.1	
	数理学	151	122	80.8	6	2	1	4.2	4.3	4.3	4.1	3.7	4.1	4.0	3.4	6.6	0.8	4.1	14.8	73.8	3.8	4.2	3.7	4.5	
		70	60	85.7	6	2	1	4.2	3.9	3.8	3.6	4.1	3.6	3.4	8.3	15.0	23.3	33.3	20.0	39.0	3.9	4.0	3.9	4.5	
		52	51	98.1	6	1	5	4.1	3.9	4.0	3.9	3.7	3.7	3.6	3.3	5.9	9.8	33.3	29.4	21.6	3.8	4.0	3.9	3.9	
		52	35	67.3	6	4	1	4.0	3.9	4.0	3.8	3.7	3.5	3.6	3.2	8.6	14.3	37.1	28.6	11.4	3.7	3.9	3.9	3.9	
		76	42	55.3	6			4.9	4.8	4.9	4.8	4.7	4.8	4.9	4.7	17.1	0.0	0.0	29.3	53.7	4.8	4.9	3.2	4.7	
	76	47	61.8	6			4.8	4.7	4.8	4.7	4.4	4.8	4.8	4.7	8.7	4.3	2.2	19.6	65.2	4.8	4.8	3.1	4.4		
	47	44	93.6	1	2	1, 2	4.4	4.3	4.3	4.1	3.8	4.3	4.2	3.8	4.5	9.1	11.4	38.6	36.4	4.4	4.4	3.7	4.4		
	373	279	74.8				4.4	4.2	4.3	4.2	4.0	4.2	4.1	3.9	8.9	8.8	17.9	29.8	34.7	4.2	4.3	3.6	4.3		
	36	34	94.4	6	5	4	4.1	4.0	4.3	4.0	3.8	3.9	3.8	3.6	5.9	2.9	38.2	26.5	26.5	3.8	4.0	4.5	4.0		
16		0.0																							
領域計	計	52	34	65.4				4.1	4.0	4.3	4.0	3.8	3.9	3.8	3.8	5.9	2.9	38.2	26.5	26.5	3.8	4.0	4.5	4.0	
	化学A	130	97	74.6	1	2	5	4.0	3.7	3.9	3.8	3.9	4.3	3.9	3.4	2.1	0.0	6.2	12.4	79.4	3.9	4.4	3.1	4.1	
	応用	130	97	74.6				4.0	3.7	3.9	3.8	3.9	4.3	3.9	3.4	2.1	0.0	6.2	12.4	79.4	3.9	4.4	3.1	4.1	
		1,174	931					4.3	4.1	4.2	4.1	3.9	4.2	4.1	3.7	5.9	3.3	16.4	22.7	51.8	4.0	4.3	3.6	4.1	
		49	41	83.7	1	5	5, 8	4.3	4.3	4.3	4.2	3.9	3.8	4.1	4.2	3.2	4.9	2.4	4.9	12.7	75.6	4.2	4.0	3.8	4.4
		27	22	81.5	1	2	5	4.5	4.5	4.3	4.2	3.9	4.6	4.5	4.4	0.0	0.0	0.0	9.1	90.9	4.2	4.5			
		30		0.0																					
	40	35	87.5	1	2	5	4.9	4.9	4.8	4.8	4.5	4.8	4.7	4.7	2.9	8.6	14.3	20.0	54.3	4.7	4.8	4.4	4.8		
	146	98	67.1				4.6	4.6	4.4	4.3	4.1	4.5	4.5	4.1	2.6	3.7	6.4	13.8	73.6	4.4	4.1	4.6	4.1		
	79	71	89.9	1	5	5	4.4	4.5	4.5	4.4	4.1	4.7	4.4	3.8	2.9	2.9	25.7	28.6	40.0	4.4	4.4	3.8	4.3		
学際	199	166	83.4	1	2	5	4.2	4.2	4.1	4.1	3.9	4.3	4.1	3.4	5.4	1.8	8.4	11.4	72.9	4.1	4.3	3.7	4.3		
	35		0.0																						
	100	86	86.0				4.7	4.7	4.6	4.7	4.6	4.7	4.6	4.6	3.2	18.8	20.0	9.4	18.8	4.6	4.6	3.6	4.8		
	100	78	78.0				4.8	4.8	4.8	4.7	4.8	4.7	4.8	4.7	4.8	3.1	13.0	26.0	5.2	24.7	4.6	4.8	3.7	4.9	
	99	95	96.0				4.4	4.5	4.4	4.6	4.4	4.6	4.5	4.6	3.6	2.0	18.1	5.3	24.5	4.3	4.5	3.4	4.7		
	24	24	100.0	1	2	2, 5	4.3	4.3	4.1	4.0	3.9	4.2	3.7	4.3	4.2	0.0	4.2	12.5	79.2	3.8	4.4	3.8	4.0		
	24		0.0																						
	600	520	78.8				4.5	4.5	4.4	4.4	4.3	4.6	4.3	4.3	18.8	8.8	17.1	12.1	43.4	4.3	4.5	3.7	4.5		
	757	618					4.5	4.5	4.4	4.4	4.2	4.5	4.4	4.2	10.7	6.2	11.7	12.9	58.5	4.3	4.5	3.9	4.5		
	5,040	3,552					4.3	4.2	4.3	4.1	4.0	4.4	4.2	3.8	7.4	4.3	13.1	19.4	55.8	4.1	4.4	3.7	4.3		
領域計	計	3	3	100.0	6	2, 5	1, 2	4.3	4.7	3.7	3.7	4.0	5.0	4.7	4.7	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	4.7	4.3	5.0	4.0	
	1		0.0																						
	13	8	61.5	6	7	8	4.3	4.1	4.3	4.1	3.9	4.5	4.4	4.6	12.5	25.0	50.0	12.5	0.0	4.3	4.5	3.0	4.0		
	26	25	96.2	6	1, 5	7, 8	4.5	4.4	4.1	4.3	4.1	4.6	4.4	4.7	12.0	12.0	12.0	8.0	56.0	4.1	4.4	4.2	4.6		
	27	26	96.3	6	2, 5	1, 4, 5, 8	4.4	4.4	4.3	4.0	4.1	4.7	4.5	4.5	11.5	42.3	42.3	3.8	0.0	4.2	4.4		4.5		
	25	21	84.0	6	1	5	4.4	4.4	4.4	4.2	4.1	4.6	4.5	4.8	9.5	28.6	42.9	9.5	9.5	4.3	4.6	5.0	4.6		
	26	24	92.3	6	5	7	4.7	4.5	4.1	4.3	4.1	4.3	4.5	4.8	12.5	0.0	8.3	16.7	62.5	4.3	4.6	4.8	4.7		
	38	38	100.0	6	5	5	4.7	4.6	4.6	4.5	4.7	4.6	4.8	23.7	26.3	36.8	7.9	5.3	4.6	4.6	4.6	4.0	4.8		
	38	36	94.7	6	5	1	4.6	4.4	4.3	4.3	4.2	4.9	4.5	4.8	2.8	16.7	63.9	13.9	2.8	4.3	4.5	4.3	4.7		
	37	35	94.6	6	5	5	4.6	4.5	4.5	4.4	4.5	4.8	4.7	4.8	2.9	42.9	42.9	40.0	11.4	4.5	4.5	4.4	4.7		
共通科目	36	34	94.4	6	5	4	4.5	4.6	4.5	4.4	4.2	4.8	4.5	4.7	8.8	5.9	32.4	38.2	14.7	4.6	4.7	3.8	4.7		
	37	35	94.6	6	2	5	4.4	4.5	4.3	4.0	3.9	4.4	4.3	4.2	5.7	5.7	22.9	34.3	31.4	4.3	4.4	3.5	4.3		
	36		0.0																						
	36	34	94.4	6	5	4	4.5	4.6	4.5	4.4	4.3	4.8	4.8	4.8	2.9	2.9	32.4	44.1	17.6	4.4	4.7	5.0	4.8		
	37	35	94.6	6	5	5	4.3	4.3	4.3	3.9	3.9	4.7	4.6	4.4	0.0	8.6	20.0	60.0	11.4	4.3	4.3	3.6	4.5		
	36		0.0																						
	36	36	100.0	6	5	1	4.2	4.3	4.2	4.0	3.9	4.5	4.5	4.4	2.8	5.6	22.2	33.3	36.1		4.5	3.1	4.4		
	37	37	100.0	6	5	1, 5	4.4	4.3	4.1	4.1	4.0	4.5	4.4	4.5	8.3	5.6	36.1	22.2	27.8	4.3	4.4	4.0	4.5		
	36	33	91.7	6	5	1, 4	4.7	4.5	4.5	4.4	4.2	4.6	4.7	4.7	12.1	6.1	21.2	33.3	27.3	4.6	4.8	4.3	4.8		
	38	37	97.4	6	5	5	4.2	4.3	4.0	3.8	3.8	4.6	4.5	4.6	2.7	8.1	16.2	43.2	29.7	4.5	4.4	5.0	4.6		
科目計	36	36	100.0	6	5	1, 2	4.5	4.4	4.5	4.3	4.2	4.8	4.6	4.6	0.0	2.8	5.6	41.7	50.0	4.4	4.6	3.5	4.6		
	33		0.0																						
	33	33	100.0	6	1, 5	1	4.6	4.7	4.7	4.5	4.5	4.7	4.7	4.7	12.1	15.2	39.4	15.2	18.2	4.7	4.7	4.4	4.8		
	32	32	100.0	6	5	5	4.2	4.3	4.3	4.0	4.1	4.8	4.4	4.5	6.3	15.6	37.5	15.6	25.0	4.1	4.4	4.1	4.6		
	35	33	94.3	6	2, 5	2	4.1	4.4	4.1	4.0	3.7	4.6	4.3	4.1	3.0	6.1	15.2	39.4	36.4	3.9	4.5	4.0	4.5		
	35	31	88.6	6	5	1	4.4	4.6	4.4	4.2	3.9	4.9	4.9	4.8	3.2	3.2	9.7	9.7	74.2	4.6	4.8	5.0	4.9		
	35	34	97.1	6	5	1	4.4	4.5	4.3	4.0	3.9	4.7	4.6	4.6	2.9	8.8	5.9	32.4	50.0	4.6	4.5	4.6	4.6		
	36	36	100.0	6	5	2, 5	4.6	4.6	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.5	5.6	0.0	27.8	44.4	22.2	4.5	4.6	3.3	4.5		
	36	36	100.0	6	2	1	4.6	4.6	4.4	4.4	4.3	4.7	4.7	4.5	5.6	5.6	8.3	33.3	47.2	4.6	4.7	3.5	4.7		
	36	36	100.0	6	2, 5	5	4.3	4.1	4.1	3.9	3.8	4.1	4.2	4.3	0.0	5.6	38.9	41.7	13.9	3.8	4.2	3.4	4.2		
英語1	35	35	100.0	6	5	8	4.4	4.3	4.3	4.2	4.1	4.5	4.2	4.7	2.9	5.7	28.6	57.1	5.7	4.2	4.5	3.0	4.3		
	36	36	100.0	6	5	2	4.0	3.9	4.0	3.8	3.9	4.0	4.3	4.0	4.3	2.8	5.6	19.4	36.1	3.9	4.3	3.0	4.1		
	35	33	94.3	6	5	1	4.5	4.5	4.5	4.3	4.2	4.8	4.6	4.8	12.1	9.1	36.4	27.3	15.2	4.5	4.5	3.7	4.7		
	34	33	97.1	6	1	5	4.2	4.5	4.3	4.1	3.8	4.5	4.2	4.3	6.1	6.1	12.1	39.4	36.4	4.5	4.5		4.5		
	34	31	91.2	6	5	5	4.2	4.3	4.2	4.2	3.9	4.7	4.5	4.6	6.5	6.5	41.9	29.0	16.1	4.3	4.4	4.1	4.6		
	34	34	100.0	6	5	1, 3	4.4	4.5	4.6	4.4	4.3	4.7	4.6	4.9	5.9	0.0	14.7	44.1	35.3	4.5	4.6	5.0	4.7		
	34																								
	34																								
	34																								
	34																								

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (R01年度前期)

英語1	37	35	94.6	6	5	1	4.4	4.3	4.3	4.2	4.2	4.6	4.6	4.5	2.9	5.7	42.9	40.0	8.6	4.5	4.5	3.3	4.8
	39	37	94.9	6	5	1	4.7	4.5	4.6	4.4	4.3	4.7	4.7	4.6	10.8	5.4	10.8	32.4	40.5	4.6	4.6	4.0	4.7
	34		0.0																				
	34	33	97.1	6	5	5	4.3	4.6	4.5	4.1	4.1	4.6	4.5	4.4	9.1	12.1	9.1	39.4	30.3	4.4	4.6	3.8	4.6
	33		0.0																				
	32	29	90.6	6	5	1.8	4.4	4.3	4.4	4.3	4.2	4.6	4.0	4.4	0.0	6.9	31.0	31.0	31.0	4.3	4.6	3.7	4.4
	37	35	94.6	6	1.5	5.8	4.3	4.7	4.3	4.3	4.2	4.8	4.6	4.6	5.7	0.0	28.6	45.7	20.0	4.7	4.7	4.8	4.8
	34	33	97.1	6	2	5	4.5	4.6	4.5	4.3	4.2	4.8	4.7	4.8	6.1	21.2	54.5	15.2	3.0	4.6	4.7	3.0	4.8
	35		0.0																				
	34	32	94.1	6	5	1	4.6	4.6	4.2	4.1	4.0	4.9	4.8	4.8	0.0	3.1	9.4	31.3	56.3	4.7	4.9	4.5	4.9
	35	33	94.3	6	5	5	4.5	4.3	4.3	4.2	4.2	4.5	4.0	4.5	9.1	3.0	21.2	45.5	21.2	4.3	4.5	3.0	4.2
	36		0.0																				
	37	35	94.6	6	5	4.5	4.2	4.3	4.1	3.9	3.8	4.6	4.4	4.7	2.9	2.9	11.4	37.1	45.7	4.3	4.4	4.3	4.5
	38	37	97.4	6	5	1	4.2	4.4	4.2	3.8	3.8	4.6	4.5	4.6	2.7	0.0	10.8	32.4	54.1	4.5	4.6	4.5	4.5
	37	35	94.6	6	1	1.5	4.6	4.4	4.3	4.2	3.9	4.8	4.7	4.8	5.7	2.9	14.3	20.0	57.1	4.4	4.5	4.1	4.6
	37	36	97.3	6	5	1	3.8	3.9	3.9	3.8	3.7	4.5	4.2	4.6	11.1	11.1	19.4	30.6	27.8	3.6	4.3	4.3	4.3
	37	36	97.3	6	5	8	4.1	4.1	4.1	3.8	3.8	4.6	4.5	4.4	0.0	5.6	33.3	25.0	36.1	4.4	4.4	4.4	4.5
	34	34	100.0	6	5	1	4.4	4.5	4.5	4.1	3.9	4.7	4.5	4.6	5.9	2.9	20.6	41.2	29.4	4.6	4.6	4.6	4.6
	36	35	97.2	6	5	1	4.2	4.2	4.2	4.1	3.8	4.7	4.4	4.8	8.6	17.1	48.6	22.9	2.9	4.0	4.5	4.4	4.6
	36	36	100.0	6	3.5	1	4.7	4.6	4.6	4.5	4.4	4.8	4.8	4.8	8.3	5.6	11.1	27.8	47.2	4.7	4.7	4.0	4.7
	36		0.0																				
	34	27	79.4	6	4	5	4.3	4.4	4.3	4.3	4.1	4.7	4.5	4.8	7.4	25.9	55.6	11.1	0.0	4.5	4.4	3.0	4.7
	34	34	100.0	6	1	5	4.7	4.7	4.7	4.5	4.3	4.9	4.8	4.9	0.0	5.9	11.8	23.5	58.8	4.7	4.8	5.0	4.9
	34		0.0																				
	34		0.0																				
	34	33	97.1					4.8	4.7	4.7	4.7	4.4	4.9	4.8	18.8	3.1	18.8	46.9	12.5	4.6	4.8	4.0	4.9
	36	36	100.0	6	1.5	1	4.6	4.7	4.6	4.5	4.2	4.9	4.8	4.8	0.0	8.3	13.9	41.7	36.1	4.7	4.8	4.5	4.9
	33	33	100.0	6	1	1.3	4.8	4.8	4.8	4.5	4.5	4.8	4.8	4.8	6.1	12.1	15.2	30.3	36.4	4.7	4.8	4.4	4.9
	35		0.0																				
	36		0.0																				
	35	35	94.3	6	5	5	4.2	4.1	4.1	3.8	3.8	4.7	4.5	4.7	0.0	15.2	24.2	24.2	36.4	4.3	4.5	3.6	4.4
	35	36	102.9	6	5	1	4.4	4.4	4.4	4.2	4.2	4.3	4.3	4.6	8.3	8.3	16.7	30.6	36.1	4.3	4.3	4.0	4.3
	38		0.0																				
	37	34	91.9	6	5	5	4.2	4.2	4.1	3.7	3.6	4.6	4.4	4.4	0.0	5.9	11.8	44.1	38.2	4.2	4.3	4.0	4.4
	32	32	100.0	6	5	1	4.8	4.8	4.6	4.6	4.3	5.0	4.9	5.0	0.0	3.1	18.8	40.6	37.5	4.6	4.8	4.4	4.9
	37	37	100.0	6	5	1	4.5	4.4	4.3	4.3	4.0	4.8	4.7	4.8	2.7	2.7	21.6	48.6	24.3	4.4	4.6	4.4	4.7
	36	34	94.4	6	5	5	4.3	4.3	4.4	4.1	4.0	4.7	4.6	4.8	2.9	0.0	14.7	23.5	58.8	4.4	4.5	3.5	4.7
	37	34	94.4	6	5	5	4.3	4.3	4.4	4.1	4.0	4.7	4.6	4.8	2.9	0.0	14.7	23.5	58.8	4.4	4.5	3.5	4.7
	33	16	48.5	6	5	8	4.0	4.3	4.3	3.9	3.9	4.6	4.4	4.6	0.0	6.3	6.3	31.3	56.3	4.3	4.4	3.3	4.1
	38	35	92.1	6	5	5	4.4	4.4	4.4	4.2	4.0	4.7	4.5	4.8	5.7	5.7	37.1	22.9	28.6	4.3	4.5	3.9	4.6
	36		0.0																				
	37	42	113.5	6	5	1	4.6	4.4	4.5	4.5	4.3	4.7	4.6	4.7	7.3	2.4	9.8	46.3	34.1	4.5	4.5	4.3	4.7
	37	35	94.6	6	5	1.4	4.5	4.4	4.3	4.1	3.9	4.5	4.5	4.6	8.6	2.9	14.3	17.1	57.1	4.2	4.4	3.4	4.4
	37		0.0																				
	36	35	97.2	6	5	5	4.1	3.9	4.0	3.8	3.6	3.9	3.6	3.9	2.9	2.9	31.4	40.0	22.9	3.9	4.0	2.8	3.9
	36	35	97.2	6	5	4	4.4	4.4	4.3	4.2	4.2	4.9	4.8	4.9	0.0	0.0	20.0	45.7	34.3	4.4	4.7	4.2	4.7
	37	36	97.3	6	5	1.4	4.1	4.1	4.1	4.0	3.9	4.6	4.3	4.4	0.0	5.6	8.3	25.0	61.1	3.9	4.5	3.6	4.3
	32	24	75.0	6	5	8	4.3	4.4	4.0	4.0	3.9	4.6	4.5	4.5	8.3	4.2	25.0	20.8	41.7	4.5	4.5	4.6	4.6
	36	36	100.0	6	5	1.5	4.2	4.5	4.4	3.9	3.8	4.3	4.4	4.0	5.6	5.6	25.0	22.2	41.7	4.3	4.4	4.4	4.5
	35	32	91.4	6	2	1.5	4.4	4.6	4.4	4.3	4.2	4.8	4.6	4.8	6.3	18.8	46.9	18.8	9.4	4.5	4.7	4.6	4.6
	36	36	100.0	6	5	5	4.1	4.0	3.8	3.6	3.5	3.4	3.4	3.5	5.6	11.1	13.9	38.9	30.6	3.6	3.9	3.9	3.6
	35	33	94.3	6	5	1	3.9	4.0	4.0	3.7	3.6	4.2	4.0	4.1	3.0	6.1	36.4	36.4	18.2	4.0	4.6	4.3	4.3
	37	35	94.6	6	5	8	4.0	3.9	3.7	3.5	3.4	3.5	3.7	3.4	0.0	5.7	37.1	28.6	28.6	3.8	4.0	3.3	3.6
	39	26	66.7	6	5	1	4.5	4.3	4.1	3.9	3.8	4.7	4.4	4.5	3.8	0.0	19.2	38.5	38.5	4.6	4.6	4.7	4.7
	37	32	86.5	6	5	2.5	4.4	4.4	4.4	4.3	4.2	4.8	4.5	4.7	0.0	9.4	50.0	28.1	12.5	4.3	4.5		4.5
	38		0.0																				
	39	38	97.4	6	1	8	4.4	4.5	4.5	4.2	4.1	4.4	4.4	4.5	21.1	5.3	10.5	21.1	42.1	4.4	4.1	4.2	4.4
	38		0.0																				
	33	27	81.8	6	5	1.2	4.7	4.5	4.6	4.5	4.3	5.0	4.7	5.0	3.7	7.4	37.0	37.0	14.8	4.5	4.9	3.7	4.8
	34	33	97.1	6	5	1	4.5	4.5	4.5	4.2	4.1	4.7	4.6	4.7	6.1	12.1	24.2	42.4	15.2	4.5	4.5	4.7	4.7
	34	32	94.1	6	5	1	4.6	4.7	4.6	4.3	4.3	4.8	4.8	4.9	0.0	6.3	12.5	31.3	50.0	4.7	4.8	3.7	4.8
	37	36	97.3	6	5	5	4.6	4.5	4.4	4.4	4.1	4.9	4.6	4.8	0.0	8.3	38.9	36.1	16.7	4.4	4.7	3.9	4.7
	36	35	97.2	6	2	5	4.4	4.3	4.3	4.0	3.9	4.7	4.3	4.3	5.7	2.9	22.9	31.4	37.1	4.3	4.5	5.0	4.6
	37	35	94.6	6	5	4	4.6	4.5	4.5	4.5	4.4	4.9	4.6	4.9	4.7	20.0	37.1	28.6	8.6	4.3	4.6	4.5	4.7
36	36	100.0	6	5	1.5	4.6	4.4	4.3	4.1	4.0	4.8	4.6	4.7	2.8	8.3	27.8	38.9	22.2	4.6	4.7	4.7	4.7	
34	33	97.1	6	2.5	1	4.0	4.5	4.4	4.0	3.9	3.5	4.4	4.5	9.1	6.1	18.2	45.5	21.2	4.4	4.6	3.8	4.4	
34	34	100.0	6	1	5	4.7	4.7	4.7	4.5	4.3	4.9	4.8	4.9	0.0	5.9	11.8	23.5	58.8	4.7	4.8	5.0	4.9	
34		0.0																					
34		0.0																					
34	33	97.1					4.8	4.7	4.7	4.7	4.4	4.9	4.8	18.8	3.1	18.8	46.9	12.5	4.6	4.8	4.0		

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (R01年度前期)

共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語3																			
		163	9	5.5		2.4	3.4	3.0	2.6	2.1	2.9	1.9	1.8	0.0	12.5	25.0	62.5	2.8	2.5	1.8	3.0
		214	12	5.6		3.3	4.1	3.6	3.3	3.3	3.4	3.1	3.0	18.2	27.3	9.1	27.3	3.4	3.8	3.1	3.7
	計	377	21	5.6		2.9	3.8	3.3	3.3	2.7	3.2	2.5	2.4	9.1	19.9	17.1	44.9	3.1	3.2	2.5	3.4
	英語(C)(再履修)	3	4	133.3	62.5	1.2	4.0	4.0	3.8	3.8	4.8	4.5	4.8	0.0	0.0	25.0	50.0	4.8	4.8	4.8	4.5
		1	1	100.0	8	8	5.0	5.0	3.0	3.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	3.0	4.0	4.0	4.0
		4	3	75.0	1	23.6	4.3	4.7	4.3	4.0	4.0	4.7	4.7	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	4.7	4.3	4.3
	計	8	8	100.0		4.4	4.6	3.8	3.6	3.9	3.8	3.7	3.5	11.1	0.0	8.3	30.6	50.0	4.2	4.4	3.3
	英語(R)(再履修)	2	2	100.0	1.8	4.6	2.3	5.0	4.5	4.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	100.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0
		2	2	100.0	62.3	1.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0
		2	2	100.0	62.7	8	4.5	4.0	4.5	5.0	5.0	5.0	4.5	0.0	50.0	0.0	50.0	4.5	4.5	4.5	5.0
	計	8	6	75.0		4.8	4.7	4.7	4.5	5.0	4.8	5.0	4.8	16.7	16.7	33.3	16.7	4.8	4.8	5.0	5.0
	英語1(再履修)	1	3	33.3	62.5	3	4.0	4.7	4.7	4.3	4.3	5.0	5.0	0.0	0.0	33.3	33.3	4.7	4.5	4.7	4.7
		17	15	88.2	6	2	3.7	3.9	4.0	3.8	3.9	4.3	4.1	4.3	6.7	13.3	0.0	26.7	53.3	4.3	4.0
		10	8	80.0	6	2	3	4.1	4.3	3.8	4.0	3.8	4.0	0.0	0.0	12.5	62.5	25.0	3.9	3.0	4.0
		8	4	50.0	6	2	3	4.5	4.3	4.3	4.3	4.8	5.0	4.8	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	4.5	4.8
		2	1	50.0	6	5	7	5.0	2.0	2.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	5.0	5.0	4.0
		3	1	33.3	6		3.0	3.0	4.0	4.0	3.0	5.0	4.0	0.0	0.0	100.0	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0
		3	3	100.0	6	23.4	4.7	4.7	4.3	4.7	4.3	5.0	5.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	4.3	4.7	5.0
		5	3	60.0	6	7	2	3.3	4.0	3.7	3.3	4.0	4.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	4.0	4.3	3.0
		7	5	71.4	6	2	7	4.2	4.6	4.4	3.8	3.4	4.4	4.6	4.2	0.0	20.0	40.0	4.0	4.8	4.4
		8	3	37.5	6	1	8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.7	0.0	33.3	33.3	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0
		6	2	33.3	62.5	4.8	4.5	4.0	4.0	4.0	4.5	4.5	4.5	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	4.5	4.5	5.0
	計	79	48	60.8		4.2	4.0	4.0	4.0	3.8	4.6	4.5	4.5	0.6	4.2	34.0	34.5	26.7	4.4	4.5	3.3
	英語2(再履修)	1	1	0.0																	
		4	1	0.0																	
		2	1	0.0																	
	計	7	0	0.0																	
	領域計	4,233	2,748			4.3	4.4	4.3	4.1	4.0	4.6	4.4	4.5	5.3	7.0	24.7	32.9	30.1	4.3	4.5	3.9
	コミュニケーション・スキル2	7	100.0	1	5	8	4.3	3.7	4.1	4.0	3.7	4.3	3.6	3.7	14.3	14.3	42.9	28.6	0.0	3.7	4.0
	ドイツ語	10	10	100.0	6	2	3	4.5	4.5	4.4	4.2	4.5	4.6	4.6	4.0	20.0	10.0	20.0	4.5	4.8	5.0
		31	31	100.0	6	2	3	3.7	3.5	3.6	3.2	3.8	3.9	3.9	6.5	3.2	19.4	32.3	36.7	3.6	3.8
		35	35	100.0	6	3	3	4.6	4.3	4.5	4.2	4.0	4.7	11.4	0.0	22.9	31.4	34.3	4.5	4.7	4.3
		17	17	100.0	1.6	6	2	4.2	3.8	4.0	3.7	3.3	3.6	3.8	0.0	11.8	23.5	23.5	3.4	4.3	2.5
		21	21	100.0	6	15.8	4.6	4.3	4.7	4.3	4.0	5.0	4.8	4.9	4.8	23.8	28.6	38.1	4.7	4.8	4.4
		18	18	100.0	1	25.6	4.7	4.1	4.3	4.3	4.0	4.7	4.8	4.7	5.6	11.1	22.2	27.8	33.3	4.6	4.7
		25	25	100.0	1	51.2	4.5	4.2	4.5	4.3	4.6	4.3	4.6	8.0	36.0	36.0	12.0	4.4	4.6	4.4	4.5
		8	8	100.0	1	2	2	4.3	4.3	4.1	4.1	4.3	4.8	4.5	12.5	25.0	25.0	12.5	4.3	4.9	4.0
		21	20	95.2	1	5	3	4.7	4.4	4.6	4.2	3.8	4.8	4.6	0.0	0.0	15.0	40.0	45.0	4.7	4.9
		9	9	100.0	6	1.5	2	4.4	3.9	4.0	4.1	3.7	4.3	4.0	0.0	22.2	33.3	22.2	4.4	4.6	3.7
		14	13	92.9	1.6	2	4.5	4.8	4.5	4.6	4.7	4.2	4.8	4.5	7.7	38.5	38.5	7.7	4.2	4.8	4.0
		29	29	100.0	1	3	5	4.7	4.6	4.7	4.5	4.2	4.9	4.9	3.4	6.9	20.7	48.3	20.7	4.6	4.7
		27	1	0.0																	
		1	1	0.0																	
	計	273	243	89.0		4.5	4.2	4.3	4.1	3.9	4.5	4.4	4.5	8.8	10.4	26.1	31.0	23.7	4.3	4.6	3.8
	フランス語	25	24	96.0	1	52.8	4.5	4.4	4.5	4.4	3.9	4.6	4.5	4.7	4.2	12.5	20.8	37.5	25.0	4.2	4.5
		19	18	94.7	1	5	6	4.6	4.5	4.3	4.4	4.3	4.9	4.6	4.7	0.0	11.1	27.8	38.9	22.2	4.6
		37	36	97.3	1	1.4	2.5	4.6	4.2	4.5	4.4	4.3	4.8	4.7	0.0	11.1	36.1	33.3	19.4	4.5	4.6
		17	0.0																		
		16	16	100.0	1	51.5	4.2	4.5	4.5	4.4	3.9	4.8	4.5	4.7	0.0	6.3	50.0	18.8	25.0	4.6	4.7
		9	8	88.9	1	1.5	3	4.6	4.6	4.9	4.5	4.9	5.0	4.9	0.0	25.0	37.5	37.5	4.5	4.9	4.6
		1	1	0.0																	
		3	0.0																		
	計	127	102	80.3		4.5	4.4	4.5	4.5	4.2	4.8	4.7	4.7	0.8	8.2	31.9	33.2	25.8	4.5	4.7	4.0
	ロシア語	2	2	100.0	1	2.5	2.5	5.0	4.5	4.5	5.0	5.0	5.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	5.0	5.0	5.0
		16	15	93.8	1	3	5	4.7	4.1	4.5	4.5	3.7	4.7	4.9	4.5	0.0	6.7	46.7	26.7	20.0	4.8
		9	9	100.0	1	5	5	4.7	4.7	4.6	4.7	4.6	4.9	4.9	11.1	0.0	44.4	44.4	0.0	4.8	3.0
		2	2	100.0	1	52.8	4.5	4.5	5.0	4.5	4.5	4.5	4.5	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	4.5	4.5	4.5
	計	29	28	96.6		4.7	4.6	4.8	4.6	4.3	4.8	4.8	4.7	2.8	14.2	35.3	42.8	5.0	4.8	4.8	2.5
	中国語	7	7	100.0	6	5	1	4.6	4.3	3.7	3.9	3.4	4.4	4.0	4.3	14.3	0.0	0.0	42.9	42.9	3.7
		51	51	100.0	6	1	1	4.5	4.4	4.5	4.4	4.1	4.6	4.4	4.3	3.9	7.8	33.3	35.3	19.6	4.3
		39	37	94.9	6	1	5	4.1	4.2	4.3	4.0	3.8	4.5	4.1	4.2	0.0	13.5	24.3	37.8	24.3	4.1
		19	18	94.7	6	1	5	4.4	4.4	4.6	4.3	4.3	4.7	4.3	4.4	5.6	16.7	38.9	27.8	11.1	4.4
		45	0.0																		
		30	0.0																		
		33	0.0																		
		29	0.0																		
	計	22	100.0	1	4	5	4.8	4.8	5.0	4.8	4.7	5.0	5.0	19.0	23.8	23.8	28.6	4.8	4.7	5.0	3.7

山形大学基盤教育 授業改善アンケート集計結果(R01年度前期)

— 70 —

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (RO1年度前期)

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教員名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)	動機1	動機2	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教養平均	モチベーション平均	勉強時間平均(h)				振替平均	アンケート	総合平均				
																		3時間以上	2~3時間	1~2時間	30分未満							
導入科目	スタートアップセミナー	スタートアップセミナー	スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	25	100.0			3.7	4.4	4.7	3.9	4.0	4.4	3.8	4.0	8.3	16.7	20.8	20.8	33.3	4.2	4.3	3.2	3.8		
			スタートアップセミナー	安田 淳一郎	25	24	96.0			4.3	4.9	4.7	4.5	4.7	4.9	4.9	4.9	4.3	13.0	8.7	34.8	39.1	4.9	4.9	3.0	4.8		
			スタートアップセミナー	松坂 晴彦	27	27	100.0			4.6	4.8	4.7	4.5	4.6	4.9	4.8	4.8	0.0	3.8	11.5	26.9	57.7	4.8	4.8	3.2	4.9		
			スタートアップセミナー	森本 圭伸	25	19	76.0			4.3	4.4	4.4	4.2	4.1	4.8	4.7	4.9	5.6	5.6	5.3	33.3	50.0	4.8	4.6	3.0	4.3		
			スタートアップセミナー	白石 道也	24	23	95.8			3.9	4.5	4.5	3.9	4.0	4.4	4.5	4.5	9.1	4.5	18.2	18.2	50.0	4.3	4.6	3.6	3.4		
			スタートアップセミナー	阿部 泰男	26	25	96.2			4.2	4.8	4.7	4.3	4.3	4.3	4.8	4.9	4.8	16.7	9.3	12.5	16.7	46.8	4.8	4.8	3.3	4.7	
			スタートアップセミナー	龍田 恭男	24	21	87.5	6	8	4.0	4.3	4.2	3.8	3.9	4.4	4.1	4.0	0.0	0.0	14.3	23.8	61.9	3.9	4.1	3.7	4.1		
			スタートアップセミナー	戸叶 真樹	24	23	95.8	6	5	7.8	3.6	4.4	4.3	3.7	4.0	4.1	4.5	4.3	4.4	0.0	8.7	13.0	26.1	32.2	4.4	4.6	3.0	3.7
			スタートアップセミナー	平林 真伊	24	22	91.7	6	5	4.0	4.2	4.3	3.7	4.0	4.3	4.4	4.5	9.1	9.1	18.2	59.1	36.6	4.5	3.5	4.3	4.1		
			スタートアップセミナー	富田 かおる	24	23	95.8	6	2	2.7	3.9	4.0	4.0	3.9	4.0	4.1	3.9	4.1	0.0	4.3	13.0	39.1	43.5	3.7	4.2	4.0	3.7	
			スタートアップセミナー	山崎 彰	26	21	80.8	6	5	8	3.9	4.2	3.8	3.5	3.7	4.4	4.2	4.4	4.8	0.0	26.6	19.0	47.6	3.4	4.4	5.0	3.8	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	24	96.0			3.9	4.1	4.4	3.9	4.3	4.2	3.8	4.0	8.7	4.3	21.7	13.0	52.2	3.9	4.3	3.3	3.8		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	23	92.0			3.7	4.2	4.3	3.4	3.5	3.5	3.9	3.5	3.5	4.5	0.0	9.1	36.4	50.0	3.5	3.7	2.7	3.1	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	24	100.0			3.5	4.3	4.3	3.8	4.0	4.3	4.3	4.3	8.7	4.3	17.4	13.0	58.5	4.2	4.2	2.6	3.7		
			スタートアップセミナー	Gracie, Reinhold-Jessie	25	11	44.0			3.9	4.0	4.1	3.8	4.1	4.5	4.4	4.0	20.0	0.0	0.0	0.0	80.0	4.3	4.4	2.9	4.2		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	21	87.5			3.7	4.2	4.1	3.6	4.1	4.1	3.9	3.6	5.0	0.0	15.0	20.0	60.0	3.8	4.1	3.0	3.3		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	24	100.0			3.3	3.9	4.0	3.4	3.7	3.9	3.6	3.7	4.3	13.0	21.7	21.7	39.1	3.9	4.2	3.0	3.5		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	24	100.0			3.2	4.0	3.9	3.3	3.6	3.3	3.3	3.3	13.0	4.3	21.7	13.0	47.8	3.4	4.0	3.6	3.1		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	52	51	98.1			3.8	4.4	4.3	3.8	4.0	4.2	3.8	4.3	7.8	11.8	33.3	21.6	25.5	4.0	4.2	3.3	4.1		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	22	88.0			3.9	4.3	4.3	4.1	4.3	4.0	3.8	3.9	4.8	0.0	23.8	9.5	61.9	3.9	4.1	3.1	3.5		
			スタートアップセミナー	土井 敬貴	26	23	88.5	6	5	5	4.3	4.4	4.4	4.0	4.3	4.4	4.3	4.4	8.7	8.7	17.4	13.0	59.2	4.1	4.3	4.1	4.1	
			スタートアップセミナー	佐藤 夢	25	6	24.0			4.0	3.6	3.6	3.4	3.8	3.6	3.8	2.6	20.0	0.0	0.0	20.0	60.0	4.0	4.8	3.0	3.6		
			スタートアップセミナー	山本 薫奈子	26	26	100.0			4.4	4.4	4.3	4.0	4.1	4.4	4.3	4.5	4.0	0.0	16.0	20.0	60.0	4.1	4.5	3.1	3.8		
			スタートアップセミナー	栗田 綾理子	26	15	57.7			4.4	4.5	4.4	4.2	4.2	4.4	4.4	4.4	21.4	7.1	0.0	42.9	28.6	4.4	4.4	3.3	4.1		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	25	100.0			4.2	4.6	4.7	4.4	4.7	4.6	4.6	4.3	8.3	0.0	4.2	33.3	54.2	4.6	4.6	3.7	4.5		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	24	100.0			3.9	4.2	4.3	4.0	4.0	4.3	3.8	4.0	0.0	0.0	21.7	39.1	39.1	3.6	4.0	3.3	3.9		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	24	100.0			4.0	4.4	4.3	4.0	4.2	4.4	4.2	3.9	21.7	4.3	21.7	39.1	39.1	4.4	4.4	3.3	3.8		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	24	96.0			4.2	4.5	4.6	3.8	4.2	4.3	3.8	3.9	17.4	8.7	8.7	26.1	39.1	4.4	4.3	3.5	3.6		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	25	100.0			3.6	4.1	3.8	3.3	3.8	4.0	3.9	3.8	4.2	8.3	16.7	23.0	48.6	3.5	3.9	3.1	3.2		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	26	104.0			4.0	4.2	4.4	4.0	4.2	4.4	4.2	4.0	4.0	4.0	16.0	20.0	36.0	4.2	4.3	3.1	4.0		
			スタートアップセミナー	GLOAG Douglas	24	24	100.0			4.2	4.5	4.5	4.0	4.0	4.7	4.3	4.6	4.3	0.0	21.7	21.7	52.2	3.5	4.7	3.3	3.8		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	23	92.0			4.1	4.5	4.5	4.0	4.1	4.3	4.1	3.9	3.6	9.1	0.0	31.8	9.1	50.0	3.8	4.0	3.5	3.8	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	23	92.0			4.1	4.5	4.5	4.0	4.2	4.3	4.1	4.0	22.7	4.3	16.2	9.1	45.5	4.1	4.3	3.5	4.0		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	24	96.0			3.5	4.0	4.3	3.7	4.3	4.6	4.0	4.3	17.4	4.3	21.7	13.0	43.5	4.0	4.3	3.7	3.7		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	24	100.0			3.9	4.3	4.3	4.2	4.2	4.0	3.9	3.5	13.0	17.4	13.0	21.7	34.8	4.0	4.2	3.4	3.6		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	24	100.0			4.0	3.9	4.3	4.0	4.0	4.4	4.1	3.9	4.3	13.0	17.4	17.4	47.8	3.8	4.4	3.1	3.9		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	26	104.0			3.7	4.3	4.3	3.8	4.2	4.3	3.9	4.0	16.0	32.0	28.0	24.0	4.2	4.1	3.6	3.8			
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	24	96.0			3.4	3.8	3.3	3.4	3.9	3.5	3.8	3.3	13.0	17.4	30.4	13.0	26.1	3.9	3.9	3.2	3.0		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	24	96.0			3.5	4.0	4.2	3.5	3.8	3.9	3.8	3.8	0.0	0.0	21.7	21.7	56.5	3.7	3.9	3.2	3.5		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	24	96.0			4.2	4.6	4.4	4.4	3.9	4.1	4.5	4.2	4.0	13.0	4.3	30.4	4.1	4.1	3.1	3.7	4.1		
			スタートアップセミナー	本多 広樹	25	23	92.0	6	2	8	4.2	4.4	4.4	3.8	4.2	4.0	4.0	4.3	0.0	21.7	21.7	52.2	4.4	4.3	4.3	4.1		
			スタートアップセミナー	洪 藝乙	25	22	88.0	6	5	8	4.0	4.2	4.1	3.8	4.0	4.0	3.2	3.6	13.6	4.5	9.1	27.3	46.5	3.6	3.9	3.0	3.6	
			スタートアップセミナー	藤原 涼司	25	23	92.0	6	2	5	4.3	4.6	4.4	4.0	4.1	4.6	4.7	4.7	0.0	0.0	17.4	34.8	47.8	4.6	4.7	3.0	4.3	
			スタートアップセミナー	浅野 菜	26	23	88.5	6	5	5	4.3	4.3	4.4	4.0	4.0	4.7	4.6	4.4	4.3	4.3	8.7	30.4	52.2	4.5	4.7	4.0	4.2	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	18	75.0			3.8	4.3	4.4	3.9	4.2	4.3	3.9	4.2	17.6	0.0	17.6	5.9	58.8	3.9	4.1	3.2	3.7		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	23	92.0			3.5	3.9	4.0	3.4	3.8	3.5	3.2	3.3	4.5	0.0	4.5	13.6	77.3	3.3	4.5	2.7	3.5		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	24	96.0			3.7	4.5	4.5	3.7	4.0	4.0	3.9	3.8	13.0	4.3	4.3	26.1	52.2	4.1	4.3	3.3	3.6		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	23	23	100.0			4.5	4.7	4.8	4.4	4.6	4.8	4.9	4.8	0.0	0.0	13.6	13.6	77.7	4.9	4.8	3.3	4.8		
			スタートアップセミナー	安田 淳一郎	23	22	88.0	6	5	1.5	4.3	4.5	4.5	3.8	4.2	4.3	4.0	4.4	4.5	0.0	13.6	68.2	4.5	4.5	3.0	4.5		
			スタートアップセミナー	上野 鷹介	25	23	92.0			4.0	4.7	4.3	3.9	4.0	4.3	4.0	4.1	3.5	9.1	4.5	27.3	22.7	40.9	4.2	4.4	3.0	4.0	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	23	92.0			4.0	4.4	4.6	4.4	4.4	4.4	4.0	4.1	4.0	4.5	4.5	9.1	40.9	36.4	4.1	4.4	3.3	4.0	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	22	91.7			3.8	4.5	4.4	3.9	4.2	4.5	4.3	3.9	9.5	4.8	9.5	33.3	42.9	4.2	4.6	3.4	4.2		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	24	100.0			4.0	4.2	4.3	4.0	4.2	4.0	3.9	3.6	0.0	8.7	26.1	26.1	39.1	3.5	3.8	3.3	3.8		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	25	100.0			3.8	4.1	3.9	3.4	3.7	3.7	3.5	3.4	8.3	16.7	8.3	33.3	33.3	3.9	4.1	2.9	3.2		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	24	96.0			3.7	4.0	3.9	3.7	4.1	4.0	3.8	3.7											

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (RO1年度前期)

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教員名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探究平均	熱意平均	教養平均	コミュニケーション平均	3時間以上	2~3時間	1~2時間	30分未満	授業平均	退席平均	アンケート	総合平均		
基礎科目	人間を考える	人間を考える	競争政治と法人(人間を考える)	藤田 裕一	49	19	38.8	1	5	2	4.0	3.8	4.0	3.8	3.8	4.2	3.9	3.4	0.0	0.0	11.1	22.2	66.7	3.9	4.2	23	4.2	
			経済学を通じて学ぶ(共生を考える(人間を考える))	渡田 悠一	50	45	90.0	1	5	1	2	4.0	3.9	4.2	3.8	3.3	3.9	4.2	3.1	0.0	0.0	8.9	17.8	73.3	4.4	4.3	36	4.2
			古今和歌集を讀む(人間を考える)	池田 洋治	30	28	93.3	1	2	5	4.4	4.4	4.3	4.1	3.8	4.6	4.6	3.7	2.1	2.1	8.5	28.7	57.4	4.4	4.5	40	4.6	
			人間の性と現代の法人(人間を考える)	池田 弘夫	30	28	93.3	1	2	5	4.7	4.5	4.6	4.5	4.5	4.8	4.9	4.5	0.0	0.0	25.0	35.3	39.3	4.6	4.7	30	4.8	
			西洋美術に学ぶ(共生を考える)	石澤 博典	50	39	78.0	1	3	2	4.4	4.6	4.4	4.4	4.5	4.6	4.7	4.2	5.1	0.0	2.6	12.8	70.5	4.6	4.5	40	4.6	
			文化遺産を学ぶ(共生を考える)	山本 隆一	50	46	92.0	1	2	2	5	4.6	4.8	4.7	4.5	4.4	4.6	4.7	4.5	4.3	0.0	4.4	17.8	72.3	3.8	4.5	35	4.1
			人間の性(共生を考える)	山本 隆一	49	34	69.4	1	5	2	4.6	4.2	4.4	4.3	4.0	4.9	4.5	4.5	2.9	2.9	1.8	20.0	61.8	4.5	4.7	40	4.7	
			戦争の起源と配当(人間を考える)	高倉 新喜	30	48	96.0	1	5	2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.0	4.6	4.3	3.7	8.2	2.0	8.2	24.5	57.1	4.2	4.4	40	4.5
			生物と共生(共生を考える)	今野 優一	50	49	98.0	1	4	4	4.4	4.3	4.4	4.1	4.3	4.7	4.2	4.1	2.1	6.3	10.4	41.7	39.6	3.8	4.2	46	4.5	
			歴史にみる共生(共生を考える)	岩田 浩太郎	50	47	94.0	2	5	5	4.2	4.3	4.4	4.0	4.3	4.5	4.4	4.1	0.0	0.0	17.4	17.4	65.2	4.4	4.6	30	4.6	
			グローバル企業から見た国際化の共生(共生を考える)	日高 真太郎	44	44	91.7	1	5	5	4.0	4.0	4.0	3.7	3.8	4.3	4.0	3.3	0.0	0.0	18.2	75.0	41.1	4.4	4.3	30	4.0	
			社会における企業活動と共生(共生を考える)	ユースエンズ 久美子	37	37	92.7	1	2	2	3.9	4.0	4.2	4.0	4.0	4.5	4.0	4.2	7.9	18.4	34.2	21.1	18.4	3.9	4.3	42	4.1	
			なぜITは共生を考えるのか(共生を考える)	玉手 英利	49	35	71.4	6	2	5	4.1	3.9	4.2	4.0	4.2	4.5	4.4	4.4	5.4	0.0	10.8	27.0	56.8	4.2	4.6	33	4.4	
			希望と共生の経済学(共生を考える)	山口 昌樹	35	35	100.0	1	5	5	4.3	4.3	4.3	4.0	3.9	4.3	4.5	3.9	0.0	5.7	2.9	17.1	74.3	4.4	4.3	40	4.5	
			共生のマーケティング(共生を考える)	素子 良久	50	18	36.0	1	1	5	4.5	4.6	4.4	4.2	4.2	4.8	4.7	4.6	0.0	11.1	0.0	16.7	72.2	4.7	4.3	30	4.6	
共生を考える	共生を考える	共生を考える	考古学演習(共生を考える)	白石 哲也	50	50	100.0	1	2	2	4.6	4.7	4.6	4.6	4.5	4.8	4.9	4.8	2.0	0.0	4.1	18.4	75.5	4.7	4.8	31	4.9	
			食を通じて考える共生社会(共生を考える)	三原 法子	50	40	80.0	1	2	2	4.6	4.5	4.4	4.3	4.2	4.8	4.5	4.3	5.0	2.5	5.0	25.0	62.5	4.1	4.7	38	4.5	
			地図の暮らしを地学する(共生を考える)	丸山 俊明	37	36	97.3	6	2	5	4.0	4.1	4.3	4.0	3.7	4.6	4.2	4.0	0.0	8.3	19.4	72.2	3.8	4.2	33	4.3		
			中国の歴史(共生を考える)	新宮 孝	49	47	95.9	1	2	1	3.9	3.7	3.8	3.6	3.4	4.3	3.7	3.3	4.3	0.0	17.0	12.8	66.0	3.6	3.9	39	3.9	
			資源から社会を考える(共生を考える)	中島 和夫	50	45	90.0	2	5	5	4.3	4.3	4.4	4.2	4.3	4.1	4.2	4.1	6.7	4.4	6.7	20.0	62.2	4.2	4.4	40	4.4	
			地域の暮らしを地学する(共生を考える)	酒巻 謙一	50	46	92.0	1	2	2	4.6	4.5	4.4	4.3	4.4	4.1	4.2	4.1	8.7	0.0	6.5	84.8	4.5	4.5	35	4.6		
			東北・北東北の日本文化(共生を考える)	山本 陽史	28	20	71.4	6	5	1	3.8	4.0	3.9	3.5	3.4	4.0	4.0	3.6	0.0	5.0	10.0	80.0	3.9	4.1	40	3.8		
			山形から山形を知る(山形から考える)	松坂 晴浩	24	24	100.0	6	3	5	4.8	4.8	4.8	4.5	4.4	4.9	4.8	4.9	8.3	0.0	29.2	25.0	37.5	4.6	4.7	30	4.7	
			山形から山形を知る(山形から考える)	野口 敬之	49	45	91.8	1	2	5	4.4	4.4	4.4	4.1	4.2	4.6	4.4	4.4	0.0	0.0	4.4	20.0	75.6	4.3	4.4	34	4.3	
			リニアと地域社会(山形から考える)	下平 裕之	30	30	100.0	1	2	7	4.8	4.8	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.2	4.2	0.0	0.0	3.3	67.7	83.3	4.9	4.8	40	4.9
			山形の水と重(みどり)資源(山形から考える)	八木 浩司	20	19	95.0	1	5	1	4.2	4.1	4.5	4.3	4.2	4.6	4.2	4.2	0.0	0.0	10.5	63.2	26.3	4.1	4.1	43	4.4	
			山形大学って何だろう(山形から考える)	山本 陽史	5	5	100.0	1	5	3	4.8	4.6	4.8	4.6	4.6	4.6	4.6	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	4.6	4.8	30	4.8	
			石造文化と祭り(山形から考える)	荒木 正伸	17	11	64.7	1	1	2	4.8	4.8	4.8	4.6	4.7	4.7	4.8	4.0	3.00	0.0	0.0	20.0	50.0	5.0	4.5	38	4.7	
			地域の歴史と山形を知る(山形から考える)	大谷 典正	29	28	96.6	1	1	2	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.6	4.6	4.5	4.1	7.1	0.0	21.4	10.7	60.7	4.3	4.3	38	4.5
			新聞で山形を知る(山形から考える)	山本 陽史	50	43	86.0	1	2	5	4.0	4.2	4.2	4.0	4.0	4.4	4.3	3.7	0.0	0.0	11.6	20.9	67.4	4.0	4.4	31	4.2	
文化と社会	文化と社会	文化と社会	山形の歴史と文化(山形から考える)	荒木 正伸	180	158	87.8	1	2	5	4.5	4.7	4.5	4.4	4.4	4.8	4.4	4.3	8.9	1.3	1.3	7.6	80.9	4.7	4.7	36	4.8	
			山形の歴史と文化(山形から考える)	荒木 正伸	149	70	47.0	1	1	4	4.5	4.8	4.6	4.4	4.4	4.8	4.8	4.2	8.7	2.9	4.3	11.6	72.5	4.8	4.7	31	4.8	
			地方で考える(山形から考える)	東山 根夫	14	12	85.7	1	1	2	5	4.7	4.5	4.3	4.3	4.6	4.6	4.6	0.0	20.0	0.0	25.0	50.0	4.8	4.7	50	4.7	
			フィールドワーク 山形(地域から考える)	松坂 晴浩	66	6	9.1	1	1	1	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	10.0	0.0	0.0	20.0	60.0	4.6	4.6	40	4.6	
			地域の中の大学(山形から考える)	橋爪 孝夫	12	11	91.7	1	1	1	4.5	4.4	4.4	4.1	4.1	4.7	4.6	4.6	10.0	0.0	0.0	70.0	4.0	4.4	4.4	4.7	4.6	4.6
			地域体験スタートアップ(山形から考える)	清澤 匡	38	37	97.4	1	2	2	6.7	4.2	4.6	4.4	4.1	3.8	4.8	4.6	4.2	2.7	2.7	8.1	29.7	56.8	4.5	4.6	4.6	4.6
			フィールドワーク 山形(地域から考える)	鈴木 拓二	16	15	93.8	1	1	5	4.7	4.6	4.7	4.5	4.5	4.0	4.0	4.1	0.0	0.0	0.0	93.3	4.1	4.5	30	4.6		
			つまずきから学ぶ(山形から考える)	阿部 孝洋	30	30	100.0	1	2	5	4.8	4.8	4.8	4.7	4.7	4.9	4.9	4.8	13.3	6.7	3.3	0.0	76.7	4.8	4.8	38	4.9	
			フィールドワーク 山形(山形から考える)	阿部 孝洋	4	4	100.0	1	2	5	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0	4.3	4.8	5.0	5.0	4.8	5.0
			フィールドワーク 山形(山形から考える)	阿部 孝洋	30	29	96.7	1	2	6	5.0	5.0	5.0	4.7	4.7	4.9	4.8	4.8	14.3	3.6	14.3	17.9	50.0	4.9	4.8	4.9	4.8	4.9
			山形の方言と日本語(山形から考える)	中澤 博孝	40	39	97.5	1	1	2	4.4	4.3	4.2	3.9	4.1	4.2	3.8	4.0	0.0	2.6	12.8	20.5	64.1	4.1	4.3	46	4.3	
			山形の方言と日本語(山形から考える)	中澤 博孝	20	17	85.0	1	5	7	4.4	4.4	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	0.0	5.9	11.8	82.4	4.4	4.9	30	4.3	
			失物と山形の山形(山形から考える)	小倉 重也	15	15	100.0	1	4	4	4.6	4.6	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	0.0	0.0	0.0	100.0	4.4	4.9	30	4.3		
			失物と山形の山形(山形から考える)	小沢 重也	42	43	102.4	1	4	5	5.0	4.9	5.0	5.0	4.9	4.8	4.8	4.9	55.8	0.0	4.7	23.1	37.2	4.5	4.7	40	4.9	
			フィールドワーク 山形(山形から考える)	小沢 重也	174	158	90.8	1	2	5	5.0	4.9	5.0	5.0	4.9	4.8	4.8	4.9	55.8	0.0	4.7	23.1	37.2	4.5	4.7	40	4.9	
教養科目	文化と社会	文化と社会	哲学ってどんなこと?(哲学)	阿部 孝洋	192	67	34.9	1	2	5	4.7	4.7	4.7	4.7	4.6	4.5	4.4	4.5	15.3	8.3	8.9	15.9	51.6	4.3	4.3	46	4.3	
			動物と心理学(心理学)	清塚 邦彦	89	65	73.0	1	5	2	4.1	4.0	4.1	3.9	3.8	4.2	4.1	3.7	3.0	1.5	7.5	23.9	64.2	4.0	4.4	35	4.3	
			動物と心理学(心理学)	藤岡 久美子	35	47	48.5	1	5	2	4.4	4.3	4.3	4.2	4.1	4.8	4.8	4.5	6.5	2.2	2.2	21.7	67.4	4.7	4.8	29	4.7	
			トイザンズ(現代歴史学)	荒木 正伸	905	98	32.1	1	5	2	4.6	4.5	4.4	4.5	4.5	4.7	4.5	4.4	28.9	6.2	7.2	12.4	45.4	4.5	4.6	36	4.6	
			日本語の歴史と文化(言語学)	北野 達	28	15	53.6	1	5	2	4.1	4.0	3.9	3.5	4.0	3.9	3.5	4.5	4.3	3.7	0.0	0.0	13.3	73.3	3.9	3.9	4.3	4.3
			初級村上春樹の世界(文学)	森岡 卓司	68	59	86.8	1	5	5	4.5	3.9	4.3	4.2	4.0	4.7	4.3	4.0										

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (RO1年度前期)

科目	領域	授業科目	代表教員名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自覚の平均	採点平均	熱意平均	教員平均	3時間以上	2~3時間	1~2時間	30分未満	振替平均	遅滞平均	おバツ平均	総合平均			
授業科目	自然と科学	生物科学	一般生物学(生物科学)	渡辺 絵理子	122	110	90.2				4.4	4.3	4.5	4.3	4.1	4.7	4.6	3.8	23.9	32.1	33.0	4.5	4.6	3.1	4.7		
		生命科学入門(生物科学)	渡辺 絵理子	210	178	84.8				4.6	4.6	4.5	4.4	4.2	4.8	4.8	4.0	6.3	4.5	7.9	25.4	55.4	4.7	4.7	3.1	4.7	
		分子レベルから見る生命(生物科学)	品川 敦紀	121	111	91.0	1	2	2.5	4.3	4.2	4.2	4.1	3.9	4.3	4.1	3.6	2.7	4.5	15.5	31.8	45.5	3.7	4.2	3.4	4.3	
	地球科学	地球と資源(地球科学)	中島 和夫	151	122	80.8	1	2	5	4.5	4.3	4.3	4.1	3.7	4.1	4.0	3.4	6.6	0.8	4.1	14.8	73.8	3.8	4.2	3.7	4.5	
		細胞分子学Ⅰ(数理科学)	齊藤 歩	70	60	85.7	6	2	1	4.2	3.7	3.9	3.8	3.6	4.1	3.6	3.4	8.3	15.0	23.3	33.3	20.0	3.9	4.0	3.9	3.9	
		線形代数基礎Ⅰ(数理科学)	木暮 光正	52	51	98.1	6	1	5	4.1	3.9	4.0	3.9	3.7	3.7	3.6	3.3	5.9	9.8	32.3	29.4	21.6	3.8	4.0	3.9	3.9	
	数理科学	微積分基礎Ⅰ(数理科学)	秋山 孝夫	52	35	67.3	6	4	1	4.0	3.9	4.0	3.8	3.7	3.5	3.6	3.2	8.6	14.3	37.1	28.6	11.4	3.7	3.9	3.9	3.9	
		統計リテラシーⅠ(数理科学)	安田 淳一郎	76	47	61.8	1	2	4.8	4.7	4.8	4.7	4.8	4.7	4.4	4.8	4.7	8.7	4.3	2.2	19.6	65.2	4.8	4.8	3.1	4.8	
		統計リテラシーⅡ(数理科学)	安田 淳一郎	76	42	55.3	1	2	4.9	4.8	4.9	4.8	4.9	4.8	4.7	4.8	4.7	17.1	0.0	0.0	29.3	53.7	4.8	4.9	3.2	4.7	
	授業科目	物理学	微分と積分(数理科学)	深澤 知	47	44	93.6	1	2	1.2	4.4	4.3	4.3	4.1	3.8	4.3	4.2	3.8	4.5	9.1	11.4	38.6	36.4	4.4	4.4	3.7	4.4
力学の基礎(物理学)			小池 邦博	36	34	94.4	6	5	4	4.1	4.0	4.3	4.0	3.8	3.9	3.8	3.6	5.9	2.9	36.2	26.5	26.5	3.8	4.0	4.5	4.0	
量子リテラシーⅠ(化学A)			天羽 優子	130	97	74.6	1	2	5	4.0	3.7	3.9	3.8	3.9	4.3	3.9	3.4	2.1	0.0	6.2	12.4	79.4	3.9	4.4	3.1	4.1	
化学A		生体代謝の学Ⅱ(応用)	長峯 邦明	49	41	83.7	1	5	5.8	4.3	4.2	3.9	4.2	3.8	4.1	4.2	3.2	4.9	2.4	4.9	12.2	75.6	4.2	4.0	3.8	4.4	
		健康教育の理論と実践(応用)	新井 邦浩	27	22	81.5	1	2	5	4.5	4.5	4.3	4.2	3.9	4.6	4.5	4.4	0.0	0.0	0.0	91	90.9	4.2	4.5	4.5	4.5	
		調理実習Ⅱ(応用)	堀本 雄二	40	35	87.5	1	2	5	4.9	4.9	4.8	4.8	4.4	4.5	4.8	4.7	2.9	8.6	14.3	20.0	54.3	4.7	4.8	4.4	4.8	
学際		食と微生物・食品・ライフサイエンス(学際)	安田 弘法	79	71	89.9	1	5	5	4.4	4.5	4.5	4.5	4.4	4.1	4.7	4.4	3.8	2.9	25.7	28.6	40.0	4.4	4.4	3.8	4.3	
		農学から学ぶ(学際)	堀野 義人	100	86	86.0	1	2	5	4.2	4.2	4.1	4.1	3.9	4.3	4.1	3.4	5.4	1.8	8.4	72.9	4.1	4.3	3.7	4.3		
		山本 義彦子	100	86	86.0	1	2	4.7	4.7	4.6	4.7	4.6	4.7	4.6	4.6	4.5	4.6	32.9	18.8	20.0	9.4	18.8	4.6	4.6	3.6	4.8	
		みずから学ぶⅡ(学際)	阿部 孝洋	99	95	96.0	1	2	4.4	4.5	4.4	4.6	4.4	4.6	4.4	4.6	4.5	4.6	36.2	16.0	18.1	5.3	24.5	4.5	4.5	3.4	4.7
英語1	コミュニケーション・スキル1	みずから学ぶⅢ(学際)	千代 勝典	78	78.0	100.0	1	2	4.8	4.8	4.8	4.8	4.7	4.8	4.7	4.8	4.7	4.8	3.1	4.0	4.2	12.5	79.2	3.8	4.4	3.8	4.0
		集合を作る(2019学際)	山本 陽中	24	24	100.0	1	2	2.5	8.3	4.3	4.3	4.1	4.0	3.9	4.2	3.7	4.3	4.2	0.0	4.2	12.5	79.2	3.8	4.4	3.8	4.0
		集合を作る(2019学際)	山本 陽中	24	24	100.0	1	2	2.5	8.3	4.3	4.3	4.1	4.0	3.9	4.2	3.7	4.3	4.2	0.0	4.2	12.5	79.2	3.8	4.4	3.8	4.0
		総合英語(英語1)	堀 真奈美	25	21	84.0	6	1	5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.2	4.1	4.6	4.5	4.8	9.5	28.6	42.9	9.5	4.3	4.6	5.0	4.6	
		総合英語(英語1)	堀 真奈美	27	26	96.3	6	2	5	1.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.0	4.1	4.7	4.5	11.5	42.3	3.8	0.0	4.2	4.4	4.5	4.5	
		総合英語(英語1)	堀 真奈美	13	8	61.5	6	7	8	4.3	4.3	4.1	4.3	4.1	3.9	4.5	4.4	4.6	12.5	25.0	50.0	0.0	4.3	4.5	3.0	4.0	
		総合英語(英語1)	佐藤 博晴	36	33	91.7	6	5	1	4.7	4.5	4.5	4.4	4.2	4.6	4.7	4.7	12.1	6.1	21.2	33.3	27.3	4.6	4.8	4.3	4.8	
		総合英語(英語1)	CONAWAY Patrick	35	33	94.3	6	5	1	4.5	4.5	4.5	4.3	4.2	4.6	4.8	12.1	9.1	36.4	27.3	15.2	4.5	4.5	3.7	4.7		
		総合英語(英語1)	PEPPARD Jason	37	35	94.6	6	1	1	5	4.6	4.4	4.3	4.2	3.9	4.8	4.7	4.8	5.7	2.9	14.3	20.0	57.1	4.4	4.5	4.1	4.6
		総合英語(英語1)	中村 隆	36	36	100.0	6	5	2	5	4.6	4.6	4.4	4.4	4.3	4.5	4.4	4.5	5.6	0.0	27.8	44.4	22.2	4.5	4.6	3.3	4.5
英語1	コミュニケーション・スキル1	総合英語(英語1)	山口 良枝	37	36	97.3	6	5	1	3.8	3.9	3.9	3.8	3.7	4.5	4.2	4.6	11.1	11.1	10.4	30.6	27.8	3.6	4.3	4.3	4.3	
		総合英語(英語1)	山口 良枝	37	36	97.3	6	5	1	3.8	3.9	3.9	3.8	3.7	4.5	4.2	4.6	11.1	11.1	10.4	30.6	27.8	3.6	4.3	4.3	4.3	
		総合英語(英語1)	菅澤 直人	36	36	100.0	6	5	2	5	4.3	4.1	4.1	3.9	3.8	4.1	4.2	4.3	0.0	5.6	36.9	47.1	13.9	3.8	4.2	3.4	4.2
		総合英語(英語1)	呉 蘭	38	37	97.4	6	5	1	4.2	4.4	4.2	4.2	3.8	4.6	4.5	4.6	2.7	0.0	10.8	32.4	54.1	4.5	4.6	4.5	4.5	
		総合英語(英語1)	金子 孝洋	37	35	94.6	6	5	1	5	8	4.3	4.7	4.3	4.2	4.8	4.6	5.7	0.0	26.6	45.7	20.0	4.7	4.7	4.8	4.8	
		総合英語(英語1)	石崎 貴士	36	36	100.0	6	5	1	2	4.5	4.4	4.5	4.3	4.2	4.8	4.6	4.6	0.0	2.8	5.6	41.7	59.0	4.4	4.6	3.5	4.6
		総合英語(英語1)	池田 光則	37	36	97.3	6	5	1	4.1	4.1	4.1	4.1	3.8	4.6	4.5	4.4	0.0	3.6	33.3	25.0	36.1	4.4	4.4	4.4	4.5	
		総合英語(英語1)	呉 蘭	38	34	94.7	6	5	1	4.4	4.5	4.3	4.3	4.2	4.9	4.5	4.8	2.9	8.6	16.7	63.9	13.9	4.5	4.3	4.7	4.7	
		総合英語(英語1)	堀 真奈美	38	36	94.7	6	2	1	4.6	4.6	4.4	4.4	4.3	4.3	4.2	4.9	4.5	4.8	2.8	16.7	63.9	13.9	4.5	4.3	4.7	4.7
		総合英語(英語1)	布川 裕行	35	36	100.0	6	2	1	4.6	4.6	4.4	4.4	4.3	4.2	4.5	4.7	4.5	5.6	8.3	33.3	47.2	4.6	4.7	3.5	4.7	
英語1	コミュニケーション・スキル1	総合英語(英語1)	山口 良枝	35	35	100.0	6	5	8	4.4	4.3	4.3	4.2	4.1	4.5	4.2	4.7	5.9	5.7	28.6	57.1	5.7	4.2	4.6	4.7	3.5	4.7
		総合英語(英語1)	山口 良枝	35	35	100.0	6	5	8	4.4	4.3	4.3	4.2	4.1	4.5	4.2	4.7	5.9	5.7	28.6	57.1	5.7	4.2	4.6	4.7	3.5	4.7
		総合英語(英語1)	PEPPARD Jason	34	32	94.1	6	1	5	1	4.6	4.6	4.2	4.1	4.0	4.9	4.8	4.8	0.0	3.1	9.4	31.3	56.3	4.7	4.9	4.5	4.9
		総合英語(英語1)	呉 蘭	34	33	97.1	6	1	5	4.2	4.5	4.3	4.1	3.8	4.5	4.2	4.3	6.1	6.1	12.1	39.4	36.4	4.5	4.5	4.5	4.5	
		総合英語(英語1)	山口 良枝	32	29	90.6	6	5	1	8	4.4	4.3	4.4	4.3	4.2	4.6	4.0	4.4	0.0	6.9	31.0	31.0	4.3	4.6	3.7	4.4	
		総合英語(英語1)	山口 良枝	36	36	100.0	6	5	2	4.0	3.9	4.0	3.8	3.9	4.3	4.0	4.3	2.8	5.6	19.4	36.1	3.9	4.3	3.0	4.4		
		総合英語(英語1)	堀 真奈美	34	33	97.1	6	2	5	4.5	4.5	4.6	4.5	4.3	4.2	4.8	4.7	4.8	6.1	21.2	54.5	15.2	4.0	4.6	4.7	3.0	4.8
		総合英語(英語1)	CONAWAY Patrick	34	31	91.2	6	5	5	4.2	4.3	4.2	4.2	3.9	4.7	4.5	4.6	6.5	6.5	41.9	29.0	16.1	4.3	4.4	4.1	4.6	
		総合英語(英語1)	SOMERS Lisa A.	34	34	100.0	6	5	1	3.9	4.4	4.5	4.6	4.4	4.3	4.7	4.6	4.9	5.9	0.0	14.7	44.1	35.3	4.5	4.6	5.0	4.7
		総合英語(英語1)	布川 裕行	36	36	100.0	6	5	1	4.2	4.3	4.2	4.0	3.9	4.5	4.5	4.4	2.8	5.6	36.1	22.2	33.3	38.1	4.5	4.5	3.1	4.4
英語1	コミュニケーション・スキル1	総合英語(英語1)	亀山 博之	37	37	100.0	6	5	1	5	4.4	4.3	4.1	4.1	4.0	4.5	4.4	4.5	8.3	36.1	22.2	27.8	4.3	4.3	4.0	4.5	
		総合英語(英語1)	亀山 博之	37																							

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果(RO1年度前期)

科目	領域	授業科目	授業科目名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a) %	動機1	動機2	動機3	意識平均	理解平均	向上平均	自覚の平均	採点平均	教養平均	モチベーション平均	3時間以上	2-3時間	1-2時間	30分未満	授業平均	週間平均	オフ平均	総合平均			
共通科目	英語1	コミュニケーション・スキル1	コミュニケーション英語(スピーキング)(英語1)	CONAWAY Patrick	35	921	6	5	5	44	4.4	4.4	4.2	4.0	4.7	4.5	4.8	5.7	37.1	22.9	28.6	4.3	4.5	3.9	4.6		
			コミュニケーション英語(スピーキング)(英語1)	CONAWAY Patrick	35	943	6	5	5	42	4.1	4.1	3.8	3.8	4.7	4.5	4.7	0.0	15.2	24.2	34.1	38.4	4.3	4.5	3.6	4.4	
			コミュニケーション英語(スピーキング)(英語1)	PEPPARD Jason	36	1000	6	1.5	1	4.6	4.7	4.6	4.5	4.2	4.9	4.8	4.8	0.0	8.3	13.9	41.7	58.8	4.4	4.5	4.9	4.9	
			コミュニケーション英語(スピーキング)(英語1)	豊嶋 義由紀	36	944	6	5	5	43	4.3	4.4	4.1	4.0	4.7	4.6	4.8	2.9	0.0	14.7	23.5	58.8	4.4	4.5	3.5	4.7	
			コミュニケーション英語(スピーキング)(英語1)	豊嶋 義由紀	32	1000	6	5	1	4.8	4.8	4.6	4.6	4.3	5.0	4.9	5.0	0.0	3.1	18.8	40.6	37.5	4.6	4.8	4.4	4.9	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	旭 真奈美	31	1000	6	2.5	1.2	8.3	4.3	4.7	3.7	3.7	4.0	4.7	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	37.5	4.3	4.3	5.0	4.0	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	ヒル・ラウ・ア・フラス	28	923	6	5	7	4.7	4.5	4.1	4.3	4.1	4.3	4.5	4.8	12.5	0.0	8.3	16.7	62.5	4.3	4.6	4.7	4.7	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	豊嶋 義由紀	26	952	6	1.5	1	7.8	4.5	4.4	4.1	4.3	4.1	4.3	4.4	12.0	12.0	0.0	36.0	4.1	4.4	4.2	4.6		
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	豊嶋 義由紀	36	952	6	5	4	4.4	4.4	4.3	4.2	4.9	4.8	4.9	0.0	20.0	46.7	34.3	4.4	4.7	4.2	4.6			
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	呉 蘭	36	952	6	2	5	4.4	4.3	4.3	4.0	3.9	4.7	4.3	4.3	5.7	22.9	31.4	37.1	4.3	4.5	5.0	4.6		
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	旭 真奈美	37	946	6	5	4	4.6	4.5	4.5	4.5	4.4	4.9	4.6	4.9	5.7	20.0	37.1	28.6	8.6	4.3	4.6	4.5	4.7	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	旭 真奈美	37	946	6	5	2	5	4.4	4.4	4.4	4.3	4.2	4.8	4.5	4.7	0.0	9.4	50.0	28.1	4.3	4.5	4.5	4.5	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	呉 蘭	32	750	6	5	8	4.3	4.4	4.0	4.0	3.9	4.6	4.5	4.5	8.3	4.2	25.0	20.8	41.7	4.5	4.5	4.6	4.6	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	鈴木 淳	36	1000	6	5	1	5	4.2	4.5	4.4	3.9	4.3	4.4	4.0	5.6	25.0	22.2	41.7	4.4	4.5	4.4	4.4		
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	旭 真奈美	35	921	6	2	1	5	4.4	4.6	4.4	4.3	4.2	4.8	4.6	4.8	6.3	18.8	9.4	4.5	4.7	4.6	4.6		
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	佐藤 重	35	943	6	5	1	3.9	4.0	4.0	3.7	3.6	4.2	4.0	4.1	3.0	6.1	36.4	18.2	4.0	4.6	4.3	4.3		
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	呉 蘭	39	667	6	5	1	4.5	4.3	4.1	3.9	3.8	4.7	4.4	4.5	3.8	0.0	19.2	38.5	4.6	4.6	4.7	4.7		
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	呉 蘭	36	1000	6	5	1	5	4.6	4.4	4.3	4.1	4.0	4.6	4.7	2.8	8.3	37.8	22.2	4.6	4.7	4.7	4.7		
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	富田 かおる	37	967	6	5	1	4.1	4.1	4.1	4.0	3.9	4.6	4.3	4.4	0.0	5.6	8.3	25.0	61.1	3.9	4.5	3.6	4.3	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	CONAWAY Patrick	37	967	6	5	1	2	4.7	4.5	4.6	4.5	4.3	5.0	4.7	5.0	3.7	7.4	37.0	14.8	4.5	4.9	3.7	4.8	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	CONAWAY Patrick	37	967	6	5	5	4.6	4.5	4.4	4.4	4.1	4.9	4.6	4.8	0.0	8.3	38.9	36.1	16.7	4.4	4.7	3.9	4.7	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	呉 蘭	34	931	6	5	1	4.5	4.5	4.5	4.2	4.1	4.7	4.6	4.7	6.1	12.1	24.2	42.4	15.2	4.5	4.5	4.7	4.7	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	鈴木 淳	34	931	6	2.5	1	4.0	4.5	4.0	3.9	3.5	4.4	4.5	4.0	9.1	6.1	18.2	46.5	21.2	4.4	4.6	3.8	4.4	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	HEWIN Mark	39	974	6	1	8	4.4	4.5	4.5	4.2	4.1	4.4	4.4	4.5	21.1	5.3	10.5	21.1	42.1	4.4	4.1	4.2	4.4	
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	三津 孝子	34	921	6	5	1	4.6	4.7	4.6	4.3	4.3	4.8	4.8	4.9	0.0	6.3	12.5	31.3	50.0	4.7	4.8	3.7	4.8	
			英語2	伊藤 孝	216	26	12.0	3	3	3.7	3.8	3.8	3.6	3.5	3.2	3.1	2.5	11.5	15.4	23.1	26.9	23.1	3.2	3.2	2.9	3.5	
			英語3	伊藤 孝	214	12	5.6	3	3	4.1	3.6	3.3	3.3	3.4	3.1	3.0	18.2	18.2	27.3	9.1	27.3	3.4	3.8	3.1	3.7		
			英語(C)(再履修)	三枝 和彦	163	9	5.5	2	2	4	3.4	3.0	2.6	2.1	2.9	1.9	1.8	0.0	0.0	12.5	28.0	62.5	2.8	2.3	1.8	3.0	
			英語(R)(再履修)	富田 かおる	4	3	75.0	1	2	3.6	4.3	4.7	4.3	4.0	4.0	4.7	4.7	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	4.7	4.3	4.3		
			英語(R)(再履修)	小泉 有紀子	1	1	100.0	8	8	5.0	5.0	3.0	3.0	4.0	2.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	100.0	3.0	4.0	1.0	1.0		
			英語(R)(再履修)	佐藤 清人	2	2	100.0	6	2.3	1.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
			英語(R)(再履修)	小泉 有紀子	2	2	100.0	1.8	4	6	2.3	5.0	4.5	4.0	5.0	4.5	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
			英語1(再履修)	富田 かおる	2	2	100.0	6	2.7	8	4.5	4.0	4.5	4.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	5.0	5.0	5.0		
			英語1(再履修)	佐藤 清人	10	8	80.0	6	2	8	4.1	4.3	4.1	3.9	3.8	4.0	3.8	4.0	0.0	12.5	62.5	3.9	3.9	3.0	4.0		
			総合英語(英語1)(再履修)	小泉 有紀子	9	3	33.3	6	2	5.3	4.0	4.7	4.7	4.3	4.3	5.0	5.0	0.0	33.3	33.3	33.3	4.7	4.5	4.7	4.7		
			総合英語(英語1)(再履修)	富田 かおる	17	15	88.2	6	2	2	3.7	3.9	4.0	3.8	3.9	4.3	4.1	4.3	6.7	13.3	0.0	26.7	53.3	4.3	4.4	4.0	4.3
			コミュニケーション英語(スピーキング)(再履修)	佐藤 清人	3	3	100.0	6	2	3	4.7	4.7	4.3	4.7	4.3	5.0	5.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	4.3	4.7	5.0	5.0	
			コミュニケーション英語(スピーキング)(再履修)	佐藤 清人	2	1	50.0	6	5	7	5.0	2.0	1.0	2.0	2.0	5.0	5.0	0.0	0.0	100.0	0.0	5.0	5.0	4.0	4.0		
			コミュニケーション英語(リスニング)(再履修)	佐藤 清人	8	4	50.0	6	2	3	4.5	4.3	4.3	4.3	4.8	5.0	4.8	0.0	25.0	50.0	25.0	4.5	4.8	4.8	4.8		
			コミュニケーション英語(リスニング)(再履修)	小泉 有紀子	7	5	71.4	6	2	7	4.2	4.6	4.4	3.8	3.4	4.4	4.6	4.2	0.0	40.0	40.0	4.0	4.8	4.4	4.4		
			コミュニケーション英語(リスニング)(再履修)	佐藤 清人	8	3	37.5	6	1	8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.7	0.0	33.3	33.3	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
			コミュニケーション英語(リスニング)(再履修)	富田 かおる	5	3	60.0	6	7	2	3.3	4.0	4.0	3.7	3.3	4.0	4.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	4.3	3.0	4.0	
			ドイツ語	Lukas Rieser	7	7	100.0	1	5	8	4.3	3.7	4.1	4.0	3.7	4.3	3.6	3.7	14.3	14.3	42.9	28.6	0.0	3.7	4.0	4.0	
			ドイツ語	Lukas Rieser	31	31	100.0	6	2	3	3.7	3.5	3.6	3.2	3.2	3.8	3.9	3.9	6.5	3.2	10.4	32.3	38.7	3.6	3.8	4.2	3.9
			ドイツ語	押韻司 安生	10	10	100.0	6	2	3	4.5	4.5	4.4	4.2	4.5	4.6	4.6	4.0	20.0	10.0	20.0	45.5	4.8	5.0	4.6	4.6	
			ドイツ語	加藤 健司	21	20	95.2	1	5	3	4.7	4.4	4.6	4.2	3.8	4.8	4.8	0.0	0.0	15.0	40.0	46.0	4.3	4.7	4.7	4.7	
			ドイツ語	松本 大理	8	8	100.0	1	2	2	4.3	4.3	4.1	4.1	4.3	4.8	4.5	12.5	25.0	25.0	35.0	12.5	4.3	4.9	4.0	4.8	
			ドイツ語	相澤 直樹	35	1000	6	3	3	4.6	4.3	4.5	4.2	4.0	4.6	4.7	4.7	11.4	0.0	22.9	31.4	34.3	4.3	4.7	4.3	4.6	
			ドイツ語	加藤 健司	18	16	100.0	1	2	5.6	4.7	4.1	4.3	4.3	4.0	4.7	4.8	4.7	5.6	11.1	22.2	27.8	33.3	4.6	4.7	4.0	4.7
			ドイツ語	松本 大理	17	17	100.0	1.6	6	2	4.2	3.8	4.0	3.7	3.3	3.8	3.6	3.8	0.0	11.8	41.2	22.5	23.5	3.4	4.3	2.5	4.1
			ドイツ語	Lukas Rieser	9	9	100.0	1	5	2	4.4	3.9	4.0	4.1	3.7	4.3	4.0	4.7	0.0	22.2	33.3	22.2	4.4	4.6	3.7	4.3	
			ドイツ語	Lukas Rieser	25	25	100.0	1	5	1.2	5.45	4.2	4.5	4.3	4.6	4.3	4.6	8.0	8.0	36.0	12.0	4.4	4.6	4.4	4.5		
			ドイツ語	Lukas Rieser	14	13	92.9	1.6																			

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果(RO1年度前期)

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	健康・スポーツ												サイエンス・スキル													
						情報処理	情報処理	情報処理	情報処理	情報処理	情報処理	情報処理	情報処理	情報処理	情報処理	情報処理	情報処理														
共通科目	情報科学	情報処理	情報処理	中本 伸也	57	56	982	6	1	4.8	4.0	4.3	4.2	3.8	3.9	4.1	3.5	12.5	9.4	26.8	23.2	4.0	4.2	3.7	4.2						
			情報処理	安田 淳一郎	55	55	917	6	5	5	4.5	4.5	4.6	4.3	4.0	4.6	4.3	9.1	3.6	3.6	68.0	4.4	4.5	4.1	4.5						
健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	情報処理	安田 淳一郎	58	51	879	6	5	5	4.5	4.4	4.4	4.3	4.2	4.4	4.0	13.7	0.0	5.9	7.8	72.5	4.2	4.5	3.6	4.5					
			情報処理	安田 淳一郎	60	49	817	6	5	5	4.5	4.5	4.7	4.2	4.0	4.6	4.7	3.6	0.0	2.1	4.2	83.3	85.4	4.5	4.7	3.5	4.6				
			情報処理	安田 淳一郎	62	58	935	6	5	1	4.4	4.4	4.6	4.0	3.8	4.2	4.4	3.3	0.0	5.8	3.7	11.5	78.8	4.3	4.4	4.5	4.4				
			情報処理	安田 淳一郎	60	49	817	6	5	8	4.3	4.2	4.5	4.0	4.0	4.4	4.6	3.8	1.7	1.7	26.9	68.0	4.5	4.5	3.0	4.6					
			情報処理	安田 淳一郎	38	34	931	5	1	5	4.2	4.3	4.3	4.1	3.7	4.3	4.4	3.7	0.0	3.7	14.8	24.1	4.2	4.3	4.0	4.3					
			情報処理	安田 淳一郎	58	58	906	6	5	5	4.0	4.3	4.4	3.7	3.7	4.4	4.4	3.6	3.4	1.7	6.9	12.1	75.9	4.2	4.4	5.0	4.3				
			情報処理	安田 淳一郎	60	57	950	6	5	1	4.4	4.4	4.6	4.2	4.0	4.6	3.6	7.0	3.5	5.0	12.3	70.2	4.6	4.6	3.9	4.6					
			情報処理	安田 淳一郎	60	54	900	6	5	1	4.4	4.4	4.5	4.0	3.8	4.3	4.3	4.4	3.7	5.6	9.3	75.9	4.4	4.3	3.7	4.4					
			情報処理	安田 淳一郎	46	45	978	1	5	2	4.5	4.4	4.4	4.4	3.9	4.4	4.4	3.7	6.7	0.0	6.7	20.0	66.7	4.3	4.4	3.3	4.5				
			情報処理	安田 淳一郎	54	52	963	1	5	2	4.5	4.4	4.4	4.6	4.2	4.0	4.3	4.5	4.0	3.8	1.9	32.7	59.6	4.4	4.6	3.8	4.6				
			情報処理	安田 淳一郎	55	43	782	5	1	1	4.1	4.3	4.3	3.9	3.6	4.0	4.3	3.5	9.3	2.3	4.7	23.3	60.5	4.3	4.3	4.0	4.4				
			情報処理	安田 淳一郎	58	58	963	6	2	5	1	4.4	4.5	4.6	4.1	4.1	4.2	4.3	3.7	8.6	3.4	8.6	15.5	63.8	4.3	4.3	4.0	4.4			
			情報処理	安田 淳一郎	57	55	965	1	5	1	4.1	4.4	4.3	3.8	3.8	4.2	4.3	3.7	0.0	9.4	7.5	17.0	68.0	4.3	4.2	3.3	4.4				
			情報処理	安田 淳一郎	62	58	935	6	5	5	4.3	4.3	4.5	4.1	3.9	4.3	4.4	3.8	5.2	1.7	1.7	10.3	81.0	4.5	4.5	3.6	4.4				
			情報処理	安田 淳一郎	62	58	935	6	5	8	4.5	4.6	4.7	4.2	4.1	4.7	4.8	3.7	1.7	5.2	6.9	19.0	67.2	4.5	4.5	3.0	4.7				
			情報処理	安田 淳一郎	61	57	934	6	5	2	4.4	4.5	4.6	4.1	4.0	4.2	4.5	3.6	5.3	5.3	0.0	19.3	70.2	4.5	4.5	3.6	4.5				
			情報処理	安田 淳一郎	60	56	967	6	5	5	4.2	4.2	4.2	4.4	3.9	3.8	4.2	4.2	3.5	8.6	10.3	5.2	67.2	4.2	4.3	3.6	4.1				
			情報処理	安田 淳一郎	60	53	883	6	5	4	4.3	4.4	4.4	4.5	4.1	4.0	4.4	4.4	3.8	9.4	5.7	3.8	20.8	60.4	4.2	4.4	3.4	4.3			
			情報処理	安田 淳一郎	63	59	937	6	1	4	4.2	4.4	4.4	4.4	4.1	4.0	4.5	4.5	4.1	6.8	1.7	6.8	78.0	4.4	4.5	3.0	4.5				
			情報処理	安田 淳一郎	60	59	963	6	5	2	4.2	4.4	4.4	4.6	4.1	4.0	4.6	4.1	8.5	5.1	6.8	8.5	71.2	4.4	4.4	3.6	4.5				
			情報処理	安田 淳一郎	58	53	914	6	5	2	4.4	4.4	4.4	4.5	4.2	4.0	4.4	4.6	4.2	7.5	0.0	13.9	86.8	4.5	4.5	3.6	4.6				
			情報処理	安田 淳一郎	60	56	933	6	5	4	4.4	4.5	4.5	4.2	4.0	4.4	4.5	3.9	3.6	3.9	3.6	16.1	67.9	4.4	4.5	3.6	4.5				
			情報処理	安田 淳一郎	57	50	837	6	5	5	4.4	4.5	4.6	4.1	3.9	4.6	4.7	4.2	2.0	2.0	6.0	12.0	78.0	4.5	4.7	3.8	4.6				
			情報処理	安田 淳一郎	62	59	952	6	4	1	4.4	4.7	4.6	4.7	4.7	4.3	4.6	4.7	3.5	5.1	1.7	3.4	16.2	78.7	4.5	4.6	4.0	4.6			
			情報処理	安田 淳一郎	31	30	968	1	2	5	4.5	4.7	4.8	4.3	4.0	4.7	4.8	3.8	0.0	0.0	6.7	16.7	76.7	4.8	4.8	3.0	4.8				
			情報処理	安田 淳一郎	61	54	885	1	2	5	4.5	4.5	4.6	4.2	4.0	4.7	4.7	4.1	1.9	1.9	1.9	13.0	91.5	4.5	4.6	4.5	4.8				
			情報処理	安田 淳一郎	36	33	917	1	1	2	4.4	4.1	4.2	3.9	3.7	4.5	4.4	3.8	6.1	0.0	9.1	15.2	88.7	4.1	4.7	5.0	4.6				
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	身体運動のメカニズム(健康・スポーツ科学)	池田 英治	112	108	964	1	2	1	5	4.4	4.5	4.5	4.2	4.0	4.7	4.4	2.8	0.0	3.7	13.0	86.6	4.5	4.6	3.5	4.8	
						身体運動のメカニズム(健康・スポーツ科学)	比留間 浩介	14	14	1000	1	3	3	7	4.9	4.9	4.7	4.6	4.6	4.8	6.4	3.0	7.1	21.4	4.3	4.6	4.3	4.9			
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	スポーツ実践	比留間 浩介	49	46	939	1	2	8	4.6	4.6	4.6	4.2	4.2	4.3	4.4	4.3	17.4	8.7	6.5	22	65.2	4.1	4.2	3.7	4.6	
						スポーツ実践	須貝 翔太	11	9	818	1	2	3	5	5.0	4.7	5.0	5.0	5.0	4.9	5.0	22.2	0.0	0.0	0.0	77.8	4.6	4.8	3.0	5.0	
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	スポーツ実践	須貝 翔太	15	15	1000	1	7	3	5	4.7	4.6	4.5	4.6	4.5	4.6	4.7	4.6	26.7	6.7	0.0	6.7	60.0	3.9	3.9	3.5	4.6
						スポーツ実践	佐々木 実	38	28	737	1	7	2	4.6	4.6	4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.0	14.3	10.7	10.7	38.6	60.7	3.4	3.9	3.6	4.4	
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	スポーツ実践	佐々木 実	34	31	912	1	2	7	4.9	4.9	4.7	4.8	4.7	4.8	4.7	20.0	0.0	0.0	80.0	3.8	4.5	5.0	4.9			
						スポーツ実践	天野 和彦	15	13	867	1	4	5	6	4.7	4.4	4.2	4.5	4.5	4.9	4.8	0.0	0.0	33.3	83.3	3.3	4.6	4.0	4.9		
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	スポーツ実践	天野 和彦	13	12	923	1	7	2	7	4.8	4.4	4.3	4.2	4.1	4.8	4.5	0.0	8.3	0.0	91.7	4.3	4.6	3.0	4.5		
						スポーツ実践	池田 英治	25	24	960	1	2	7	4.7	4.8	4.5	4.3	4.3	4.5	4.8	8.3	0.0	0.0	91.7	4.1	4.5	4.3	4.9			
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	スポーツ実践	池田 英治	32	29	906	1	2	7	4.4	4.6	4.3	4.2	4.3	4.4	4.3	0.0	6.9	3.4	0.0	88.7	3.5	4.1	3.0	4.6		
						スポーツ実践	高桑 秀郎	48	43	886	1	7	7	4.8	4.7	4.7	4.5	4.4	4.7	4.6	4.7	0.0	2.3	4.7	0.0	93.0	3.8	4.5	4.6	4.6	
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	スポーツ実践	辻原 昌子	32	30	938	1	2	2	7	4.7	4.8	4.6	4.4	4.3	4.5	4.2	6.3	6.7	10.0	0.0	6.7	76.7	3.5	4.3	3.5	4.6
						スポーツ実践	柳川 都生	32	31	969	1	2	7	4.7	4.7	4.5	4.6	4.5	4.6	4.5	4.6	16.1	6.5	0.0	9.7	67.7	4.2	4.2	3.7	4.7	
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	スポーツ実践	辻原 昌子	36	34	944	1	2	7	8	4.9	4.9	4.9	4.8	4.7	4.6	26.5	2.9	14.7	2.9	52.9	4.2	4.8	4.8	4.8		
						スポーツ実践	鈴木 和弘	33	27	818	1	2	7	5.0	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	5.0	0.0	0.0	0.0	50.0	4.5	4.7	4.5	4.9			
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	スポーツ実践	池田 英治	30	30	1000	1	1	5	2	7	4.7	4.8	4.7	4.5	4.3	4.9	4.7	6.7	0.0	3.3	0.0	90.0	4.6	4.5	3.3	4.9
						スポーツ実践	武田 千尋	24	21	875	1	2	7	4.9	4.9	4.6	4.6	4.0	5.0	4.7	4.8	0.0	0.0	95.2	4.0	4.8	4.0	5.0	4.9		
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	スポーツ実践	池田 英治	29	25	862	1	2	7	4.7	4.7	4.7	4.5	4.4	4.2	5.0	4.8	4.9	0.0	0.0	100.0	4.4	4.7	4.0	4.8		
						スポーツ実践	佐々木 実	35	32	914	1	7	7	4.9	4.9	4.6	4.5	4.2	4.8	4.8	4.7	12.5	0.0	9.4	0.0	78.1	4.2	4.8	4.6	4.9	
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	スポーツ実践	黒須 薫	30	28	933	1	5	2	4.8	4.8	4.7	4.7	4.8	4.9	4.9	17.9	0.0	3.6	3.6	75.0	4.3	4.3	3.8	4.8		
						スポーツ実践	黒須 薫	29	28	966	1	2	5	4.9	4.8	4.7	4.6	4.4	4.7	4.7	4.6	14.3	0.0	3.6	0.0	82.1	4.1	4.1	5.0	4.7	
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	スポーツ実践	竹田 隆一	10	8	800	1	3	5	4.9	4.9	5.0	5.0	4.3	5.0	5.0	12.5	0.0	25.0	0.0	62.5	4.0	4.5	4.0	5.0		
						スポーツ実践	阿部 弘生	9	9	900	1	2	8	4.7	4.4	4.7															

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (RO1 年度前期)

科目	領域	授業科目名	代表教員名	履修登録 者数(a)	回答数 (b)	回答率 (b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均		熱意平均	教養方 平均	モチベ- ーション 平均	勉強時間平均(%)					授業平均	環境平均	1/2	総合平均	
														2週間以上	2~3週間				3週間~1か月	1~2週間	23.0	29.7	31.8					
共通科目	サイエンス・スキル	生物科学	森沼 佑	150	148	98.7	6	5	1	3.5	3.6	3.7	3.4	3.3	3.8	3.7	3.1	4.1	11.5	23.0	29.7	31.8	3.7	3.5	3.9	3.6		
			藤山 直之	73	72	98.6	6	4	1	4.0	4.2	4.1	3.8	3.6	4.2	4.1	3.8	4.2	15.3	33.3	22.2	25.0	4.0	3.9	3.0	4.2		
			横山 潤	43	41	95.3	1	6	1	4	4.6	4.2	4.2	4.1	4.3	4.1	4.2	2.4	7.3	19.5	63.4	4.0	4.0	4.5	4.5			
			横山 潤	37	34	91.9	6	1	5	4.3	4.3	4.2	4.0	4.0	4.4	4.2	4.3	5.9	17.6	32.4	38.2	4.2	4.4	5.0	4.4			
			横山 潤	34	31	91.2	6	4	1	4.4	4.3	4.4	4.1	4.1	4.3	4.2	4.4	9.7	22.6	22.6	35.5	4.1	4.0	4.6	4.4			
			横山 潤	28	27	96.4	1	4	5	4.7	4.3	4.5	4.2	4.3	4.5	4.6	4.4	7.7	19.2	11.5	53.8	4.3	4.5	3.7	4.6			
			(2T) 共通生物学実験(生物科学)	113	109	96.5	6	5	1	3.7	3.7	3.8	3.5	3.4	3.8	3.4	3.2	2.8	8.3	19.3	26.6	43.1	3.6	3.8	4.0	3.6		
			(2T) 地球科学 I (地球科学)	加々島 慎一	113	108	95.6	6	5	8	3.9	3.8	3.9	3.7	3.5	4.0	3.7	3.3	1.9	4.6	12.0	26.9	34.6	3.7	4.0	3.5	3.9	
			(2T) 地球科学 II (地球科学)	加々島 慎一	37	37	100.0	1	5	5	4.2	3.7	3.8	3.6	3.6	4.0	3.9	3.6	0.0	8.1	2.7	5.4	83.8	4.0	4.1	3.7	4.2	
			(2T) 共通地球科学実験(地球科学)	加々島 慎一	40	31	77.5	6	5	1	4.0	3.9	4.1	3.9	3.8	4.3	4.1	3.9	0.0	6.5	6.5	12.9	74.2	4.0	3.9	4.0	4.2	
キャリアデザイン	キャリアデザイン	地球科学	(2T) 共通地球科学実験(地球科学)	加々島 慎一	42	34	85.0	1	5	1	4.5	4.3	4.3	4.1	4.2	4.4	4.3	4.2	2.9	2.9	11.8	88	73.5	4.3	4.4	3.0	4.4	
			(1T) 共通地球科学実験(地球科学)	加々島 慎一	42	42	100.0	6	1	5	4.4	4.0	4.1	4.0	3.8	4.3	4.2	4.0	4.8	7.1	7.1	71	73.8	4.3	4.4	3.5	4.4	
			自己理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩	433	407	94.0	—	—	—	4.2	4.4	4.3	4.0	4.0	4.2	4.3	10.1	3.7	5.7	5.4	75.1	4.1	4.4	3.2	4.3		
			自己理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩	277	278	100.4	—	—	—	4.3	4.5	4.4	4.2	4.1	4.6	4.5	4.4	8.7	1.5	2.7	7.2	79.8	4.4	4.5	3.2	4.5	
			自己理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩	158	147	93.0	—	—	—	4.3	4.5	4.5	4.2	4.1	4.6	4.5	4.5	10.3	4.1	2.1	9.6	74.0	4.4	4.6	3.2	4.5	
			自己理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩	281	255	90.7	—	—	—	4.5	4.6	4.5	4.3	4.2	4.7	4.7	4.6	6.3	0.4	1.6	6.7	85.0	4.5	4.6	3.0	4.7	
			自己理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩	76	76	100.0	—	—	—	4.1	4.2	4.1	3.9	3.9	4.4	4.2	3.6	5.8	0.0	5.8	14.5	73.9	4.3	4.4	3.0	4.3	
			小倉 泰	69	69	99.8	1	2	2	4.1	4.2	4.1	3.9	4.2	4.1	4.2	4.2	4.7	4.6	6.3	0.4	1.6	6.7	85.0	4.5	4.6	3.0	4.7
			小倉 泰	76	76	100.0	—	—	—	4.1	4.2	4.1	3.9	4.2	4.1	4.2	4.2	4.7	4.6	6.3	0.4	1.6	6.7	85.0	4.5	4.6	3.0	4.7
			小倉 泰	76	76	100.0	—	—	—	4.1	4.2	4.1	3.9	4.2	4.1	4.2	4.2	4.7	4.6	6.3	0.4	1.6	6.7	85.0	4.5	4.6	3.0	4.7

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果(R01年度後期)

履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探索平均	熱意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均(%)					標準平均	環境平均	オフオン	総合平均			
														3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満							
基礎科目	導入科目	スタートアップセミナー	スタートアップセミナー	6	52	3	4.6	4.7	4.7	4.6	4.6	4.6	4.7	4.8	7.1	0.0	7.1	14.3	71.4	4.7	4.6	4.7	4.7		
	人間を考える・共生を考える	人間を考える	人間を考える	6	21	3	4.1	4.0	4.3	3.8	3.9	4.6	4.3	4.4	0.0	2.5	7.5	30.0	60.0	3.9	4.5	4.3	4.3		
		共生を考える	共生を考える	49	40	81.6	4.1	4.0	4.3	3.8	3.9	4.6	4.3	4.4	0.0	2.5	7.5	30.0	60.0	3.9	4.5	4.3	4.3		
		人間を考える	人間を考える	50	48	96.0	4.1	4.0	4.3	3.8	3.9	4.6	4.3	4.4	0.0	2.5	7.5	30.0	60.0	3.9	4.5	4.3	4.3		
		共生を考える	共生を考える	44	44	100.0	4.1	4.2	4.0	3.8	3.9	4.3	4.1	3.9	6.8	9.1	15.9	27.3	40.9	4.2	4.3	4.0	4.0		
		人間を考える	人間を考える	169	132	78.1	4.1	3.9	4.0	3.8	3.9	4.4	4.0	4.2	3.0	3.9	13.4	34.4	45.4	4.0	4.3	4.1	4.2		
		共生を考える	共生を考える	49	40	81.6	4.1	4.0	4.3	3.8	3.9	4.6	4.3	4.4	0.0	2.5	7.5	30.0	60.0	3.9	4.5	4.3	4.3		
		人間を考える	人間を考える	50	48	96.0	4.1	4.0	4.3	3.8	3.9	4.6	4.3	4.4	0.0	2.5	7.5	30.0	60.0	3.9	4.5	4.3	4.3		
		共生を考える	共生を考える	14	14	100.0	4.1	4.2	4.0	3.8	3.9	4.3	4.1	3.9	6.8	9.1	15.9	27.3	40.9	4.2	4.3	4.0	4.2		
	科目計	23	14	60.9	23	14	4.6	4.7	4.7	4.6	4.6	4.6	4.7	4.8	7.1	0.0	7.1	14.3	71.4	4.7	4.6	4.7	4.7		
山形から考える	山形から考える	山形から考える	6	52	43.3	4.2	4.3	4.2	4.1	3.9	3.7	4.6	4.3	4.0	14.3	14.3	28.6	14.3	28.6	4.3	4.1	4.1	4.1		
	科目計	289	184	63.7	4.1	4.0	4.1	3.9	3.9	3.9	4.5	4.1	4.1	4.1	4.6	6.1	14.6	27.9	46.8	4.1	4.2	4.1	4.2		
	山形から考える	山形から考える	山形から考える	1	5	1	3.4	3.2	3.5	3.2	3.3	3.4	2.6	3.3	0.0	3.4	3.4	17.2	75.9	3.1	3.5	3.0	2.8		
		山形から考える	山形から考える	27	96.4	1	2	5	3.9	3.9	3.7	3.7	4.3	3.9	3.6	0.0	3.7	3.7	7.4	85.2	3.8	4.0	4.0	3.9	
		山形から考える	山形から考える	111	99	89.2	1	12	3	4.5	4.7	4.6	4.4	4.6	4.6	1.0	1.0	2.0	16.2	79.8	4.6	4.5	3.2	4.8	
		山形から考える	山形から考える	25	22	88.0	1	2	4.4	4.4	4.4	4.0	4.1	4.6	4.4	4.1	2.3	27.3	31.8	4.5	4.5	4.7	4.6		
		山形から考える	山形から考える	60	34	56.7	1	2	2	4.3	4.5	4.4	4.2	4.1	4.9	4.8	4.1	2.9	0.0	5.9	91.2	4.8	4.7	3.0	4.9
		山形から考える	山形から考える	33	33	100.0	1	2	7	4.3	4.5	4.4	4.2	4.2	4.6	4.4	4.4	0.0	9.1	81.8	4.2	4.3	5.0	4.4	
		山形から考える	山形から考える	221	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		山形から考える	山形から考える	35	31	88.6	6	12	5	4.1	4.2	4.2	3.7	3.9	4.5	4.2	4.2	0.0	25.8	16.1	58.1	4.2	4.3	3.8	4.2
山形から考える	山形から考える	25	20	80.0	1	5	2	4.4	3.8	4.1	3.1	3.9	4.8	4.3	4.6	0.0	5.0	45.0	50.0	4.2	4.7	5.0	4.4		
科目計	7	7	100.0	1	1	3	4.6	4.9	4.4	4.4	4.6	5.0	5.0	5.0	14.3	0.0	0.0	85.7	4.6	4.8	4.8	5.0			
歴史学	文学	文学	306	75	24.5	1	5	2	4.0	4.1	4.0	3.8	3.8	4.3	3.9	4.6	0.0	6.3	6.3	25.0	62.5	4.2	4.3	5.0	4.1
	文学	文学	93	57	61.3	1	5	5	4.4	4.2	4.2	4.6	4.4	4.7	4.8	4.8	11.1	3.7	0.0	0.0	85.2	4.4	4.6	4.0	4.8
	文学	文学	18	15	83.3	1	2	5	4.0	4.1	4.1	3.8	4.0	4.4	4.4	3.9	0.0	0.0	13.3	13.3	73.3	4.5	4.3	3.7	4.5
	文学	文学	61	54	88.5	1	2	2	4.3	4.1	4.1	3.8	3.9	4.3	4.1	3.7	3.9	1.3	11.8	18.2	64.9	4.1	4.3	4.1	4.3
	文学	文学	277	207	74.7	1	2	2	4.3	4.1	4.1	3.9	3.7	4.4	4.4	3.3	6.3	2.9	6.3	8.2	76.3	4.3	3.7	4.2	4.3
	文学	文学	213	138	64.8	1	5	5	4.2	4.2	4.2	3.9	3.8	4.2	4.3	3.7	3.6	0.0	3.6	19.6	73.2	4.5	4.4	4.4	4.5
	文学	文学	490	345	70.4	1	5	5	4.2	4.2	4.2	3.9	3.8	4.3	4.4	3.5	5.0	1.5	5.0	13.9	74.8	4.4	4.1	4.3	4.4
	文学	文学	304	240	78.9	1	2	5	4.2	4.3	4.2	3.9	3.8	4.5	4.4	3.9	4.6	4.2	7.5	18.0	65.7	4.3	4.3	3.8	4.4
	文学	文学	304	240	78.9	1	2	5	4.2	4.3	4.2	3.9	3.8	4.5	4.4	3.9	4.6	4.2	7.5	18.0	65.7	4.3	4.3	3.8	4.4
	文学	文学	128	112	87.5	1	2	2	4.2	3.9	4.1	3.8	3.6	4.4	4.3	4.1	1.8	4.5	8.0	18.8	67.0	4.2	4.3	3.6	4.4
言語学	言語学	言語学	7	7	100.0	1	5	8	4.7	4.1	4.7	4.9	4.6	4.9	4.7	4.7	14.3	0.0	57.1	28.6	0.0	4.6	5.0	4.7	
	言語学	言語学	135	119	88.1	1	5	2	3.8	3.5	3.8	4.4	4.1	4.7	4.5	4.4	8.1	2.3	32.6	23.7	33.5	4.4	4.5	4.6	4.7
	言語学	言語学	96	85	88.5	1	5	2	3.8	3.5	3.8	3.6	3.5	4.2	3.6	3.4	4.7	3.5	5.9	20.0	65.9	3.4	4.0	4.8	3.8
	言語学	言語学	96	85	88.5	1	5	2	3.8	3.5	3.8	3.6	3.5	4.2	3.6	3.4	4.7	3.5	5.9	20.0	65.9	3.4	4.0	4.8	3.8
	言語学	言語学	105	92	87.6	1	5	2	3.7	3.5	3.7	3.6	3.5	4.2	3.9	3.5	2.2	0.0	14.1	22.8	60.9	3.8	4.3	3.4	4.0
	言語学	言語学	50	47	94.0	1	2	2	4.3	3.8	4.3	4.1	4.1	4.4	4.3	4.6	0.0	2.1	19.1	42.6	36.2	4.2	4.4	4.0	4.3
	言語学	言語学	74	64	86.5	1	5	1	4.0	4.1	4.1	3.7	3.5	3.6	3.8	3.0	3.1	10.9	25.0	57.8	3.5	3.9	3.5	3.9	
	言語学	言語学	229	203	88.6	1	5	1	4.0	3.8	4.0	3.8	3.7	4.1	4.0	3.7	1.8	1.7	14.7	30.1	51.6	3.8	4.2	3.6	4.1
	言語学	言語学	229	203	88.6	1	5	1	4.0	3.8	4.0	3.8	3.7	4.1	4.0	3.7	1.8	1.7	14.7	30.1	51.6	3.8	4.2	3.6	4.1
	言語学	言語学	229	203	88.6	1	5	1	4.0	3.8	4.0	3.8	3.7	4.1	4.0	3.7	1.8	1.7	14.7	30.1	51.6	3.8	4.2	3.6	4.1

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果(R01年度後期)

教養科目	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探索平均	熱意平均	教養方針平均	勉強時間平均(%)				標準平均	環境平均	オフオン	総合平均			
														3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間					30分未満		
社会学	10		0.0																					
	11		0.0																					
	100	89	89.0	1	5	5	4.3	4.2	4.3	4.0	3.9	4.4	4.3	3.6	1.1	3.4	4.5	20.2	70.8	4.2	4.0	3.3	4.5	
	計	121	89	73.6			4.3	4.2	4.3	4.0	3.9	4.4	4.3	3.6	1.1	3.4	4.5	20.2	70.8	4.2	4.0	3.3	4.5	
	政治学	53	34	64.2	1	5	2	4.3	4.0	4.1	4.1	4.6	4.3	3.8	1.1	5.9	23.5	38.2	20.6	4.1	4.4	3.7	4.2	
	210	169	80.5	1	2	5	4.1	4.1	4.2	4.0	3.8	4.1	4.3	4.3	5.4	4.2	7.1	13.1	70.2	4.3	4.2	3.7	4.4	
	計	263	203	77.2			4.2	4.1	4.2	4.1	4.0	4.4	4.4	4.1	8.6	5.1	15.3	25.7	45.4	4.2	4.3	3.7	4.3	
	日本国憲法	306	198	64.7	1	3	5	4.1	4.0	4.2	3.9	3.8	4.2	4.4	4.3	3.0	5.1	10.1	15.7	66.2	4.3	4.2	4.4	4.5
	51	42	82.4	1	5	5	4.2	3.6	4.0	3.7	3.7	4.5	4.1	3.8	2.4	2.4	14.3	31.0	50.0	3.9	4.4	4.4	4.2	
	計	357	240	67.2			4.2	3.8	4.1	3.8	3.8	4.4	4.3	4.1	2.7	3.8	12.2	23.4	58.1	4.1	4.3	4.4	4.4	
自然と科学	3208	2101					4.2	4.0	4.2	4.0	3.9	4.4	4.3	3.9	4.3	3.2	12.6	20.5	59.4	4.2	4.3	4.1	4.3	
	生物学	179	123	68.7	1	2	5	4.6	4.6	4.6	4.3	3.9	4.9	4.9	3.9	1.6	0.0	5.7	30.1	62.6	4.8	4.7	3.9	4.9
	178	92	51.7	1	2	5	4.7	4.6	4.6	4.3	3.9	4.8	4.9	3.9	1.1	2.2	9.8	15.2	71.7	4.7	4.7	4.4	4.8	
	60		0.0																					
	141	117	83.0	1	5	5	4.4	3.8	4.2	4.0	3.9	4.5	4.2	3.8	2.6	6.0	12.8	29.1	49.6	3.9	4.2	4.2	4.3	
	24	14	58.3	1	2	4	4.9	4.4	4.6	4.9	4.8	4.9	4.8	4.8	0.0	28.6	35.7	21.4	14.3	4.6	4.7	4.9	4.9	
	64	40	62.5	1	2	5	4.5	4.3	4.5	4.1	3.8	4.8	4.7	3.8	5.0	2.5	7.5	45.0	40.0	4.7	4.6	4.8	4.8	
	38	30	78.9	1	2	1	3.8	3.5	3.7	3.6	3.6	4.3	3.8	3.7	0.0	0.0	26.7	46.7	26.7	3.8	4.1	5.0	3.9	
	89		0.0																					
	計	773	416	53.8			4.5	4.2	4.4	4.2	4.0	4.7	4.6	4.0	1.7	6.6	16.4	31.3	44.2	4.4	4.5	4.4	4.6	
地球科学	35	19	54.3	1	5	5	4.1	3.9	4.2	3.8	3.8	4.3	3.8	3.6	5.3	0.0	0.0	31.6	63.2	3.9	4.3	5.0	4.0	
	188	142	75.5	1	2	5	4.5	4.4	4.3	3.9	3.8	4.2	4.1	3.7	4.2	4.2	4.2	10.6	76.8	4.0	4.2	4.0	4.3	
	計	223	161	72.2			4.3	4.2	4.3	3.9	3.8	4.3	4.0	3.7	4.8	2.1	2.1	70.0	40.0	4.0	4.3	4.5	4.2	
	数理科学	55		0.0																				
	52	47	90.4	1	2	2	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.2	4.2	8.5	2.1	12.8	36.2	40.4	4.2	4.3	3.8	4.3	
	69	63	91.3	1	4	4	4.3	4.3	4.5	4.1	4.0	4.4	4.4	3.9	3.2	6.3	12.7	22.2	55.6	4.1	4.3	4.3	4.5	
	計	176	110	62.5			4.4	4.4	4.5	4.2	4.2	4.4	4.3	4.1	5.9	4.2	12.8	29.2	48.0	4.2	4.3	4.1	4.4	
	物理学	30	28	93.3	1	3	5	4.7	4.7	4.8	4.6	4.7	4.7	4.8	4.9	0.0	0.0	3.6	32.1	64.3	4.7	4.7	4.0	4.8
	46		0.0																					
	89		0.0																					
化学	100	81	81.0	1	2	7	4.2	3.8	4.0	3.9	3.8	4.1	4.1	3.7	10.0	2.5	17.5	20.0	50.0	4.1	4.2	3.4	4.3	
	265	109	41.1				4.5	4.3	4.4	4.3	4.3	4.4	4.5	4.3	5.0	1.3	10.6	26.1	57.2	4.4	4.5	3.7	4.6	
	計	103	90	87.4	1	3	3	4.5	4.3	4.4	4.4	4.7	4.7	4.5	6.7	3.3	16.7	36.7	36.7	4.7	4.7	4.3	4.8	
	183	129	70.5	1	1	5	4.4	4.3	4.5	4.3	4.1	4.8	4.7	4.4	3.9	2.3	16.3	35.7	41.9	4.7	4.7	4.0	4.8	
	56	40	71.4	1	3	3	4.5	4.1	4.4	4.4	4.3	4.6	4.5	4.4	5.0	0.0	27.5	35.0	32.5	4.6	4.5	3.5	4.7	
	56	48	85.7	1	3	4	4.7	4.2	4.5	4.4	4.4	4.8	4.7	4.6	2.1	4.2	14.6	43.8	35.4	4.7	4.8	4.8	4.7	
	154	131	85.1	1	2	5	3.9	3.9	3.9	3.6	3.4	4.2	4.0	3.4	1.5	2.3	6.9	15.4	73.8	3.7	4.0	3.4	4.0	
	19	18	94.7	1	2	4	4.1	4.3	4.4	3.9	3.7	4.3	4.4	3.9	5.6	5.6	27.8	55.6	4.4	4.3	4.0	4.5		
	計	571	456	79.9			4.4	4.2	4.4	4.2	4.0	4.6	4.5	4.2	4.1	3.0	14.6	32.4	48.0	4.5	4.5	4.0	4.6	
	2008	1252					4.4	4.2	4.4	4.2	4.0	4.5	4.4	4.1	3.7	4.0	13.1	29.7	49.5	4.4	4.4	4.1	4.5	
応用	37		0.0																					
	27	18	66.7	1	2	5	4.0	3.9	4.1	3.4	3.3	4.2	4.1	3.2	11.1	0.0	11.1	33.3	44.4	4.0	4.3	4.0	4.4	
	40	34	85.0	1	2	5	4.4	3.4	4.1	4.0	3.6	4.4	4.2	4.3	0.0	5.9	8.8	38.2	47.1	4.4	4.7	3.3	4.5	
	15	12	80.0	1	2	5	4.8	4.8	4.7	4.7	4.6	4.8	4.8	4.6	3.6	2.4	15.5	14.3	64.3	4.5	4.7	4.5	4.7	
	44	44	100.0	1	5	5	4.0	3.2	3.3	3.6	3.5	3.3	3.8	2.7	4.5	6.8	9.1	20.5	59.1	3.2	3.5	4.0	4.1	
	14	14	100.0	1	2	1	4.6	4.6	4.5	4.4	4.4	4.6	4.5	4.7	4.6	4.7	39.8	9.7	21.5	5.4	23.7	4.7	4.1	
	100	74	74.0	1	2	3	4.7	4.8	4.8	4.9	4.7	4.8	4.8	4.9	25.4	10.8	21.6	8.1	31.1	4.7	4.7	4.8	4.9	
	8		0.0																					
	2		0.0																					
	19	16	84.2	1	2	5	4.7	4.9	4.6	4.6	4.5	4.8	4.6	4.7	0.0	0.0	0.0	31.3	68.8	4.6	4.7		4.8	
学際	27		0.0																					
	26	13	50.0	7	1	3	4.7	4.5	4.7	4.5	4.6	4.8	4.8	4.9	0.0	0.0	7.7	23.1	69.2	4.7	4.8	3.0	4.8	
	26	24	92.3	1	5	5	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7	4.3	3.9	3.6	4.3	4.3	8.7	26.1	56.5	3.8	3.7	3.0	3.9	
	計	519	396	76.3			4.6	4.6	4.6	4.6	4.5	4.7	4.6	4.7	14.7	5.4	12.0	21.9	46.1	4.5	4.6	4.0	4.7	
	747	518				4.4	4.3	4.4	4.3	4.2	4.5	4.4	4.4	4.4	10.2	4.9	9.6	24.5	50.7	4.3	4.5	3.8	4.5	
	5963	3871				4.3	4.2	4.3	4.1	4.0	4.5	4.3	4.1	5.5	3.9	12.1	24.5	54.0	4.3	4.4	4.0	4.4		
	応用と学際	13		0.0																				
		17	12	70.6	1	2	7	5.0	4.8	4.9	4.9	4.8	5.0	4.9	5.0	0.0	8.3	58.3	25.0	4.2	4.8	5.0	5.0	
		82	84	102.4	1	2	5	4.8	4.8	4.7	4.7	4.6	4.8	4.8	4.6	3.6	2.4	15.5	14.3	64.3	4.5	4.7	4.5	4.7
	総統計	1000	80	80.0	1	2	7	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.5	4.8	41.3	7.5	12.5	8.8	30.0	4.5	4.5	3.5	4.7
99		93	93.9	1	2	7	4.3	4.6	4.4	4.6	4.5	4.7	4.6	4.7	39.8	9.7	21.5	5.4	23.7	4.7	4.7	4.1	4.8	
100		74	74.0	1	2	3	4.7	4.8	4.8	4.9	4.7	4.8	4.8	4.9	25.4	10.8	21							

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果(R01年度後期)

履修登録 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探索平均	熱意平均	教養方 平均	コミュニ ケーション 平均	勉強時間平均(%)					標準平均	環境平均	オフ イン	総合平均	
														3時間以 上	2～3時間	1～2時間	30分～1 時間	30分未満					
共通科目																							
コミュニケーション・スキル1 英語1																							

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果(R01年度後期)

共通科目	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探索平均	熱意平均	教養方針平均	勉強時間平均(%)					標準平均	環境平均	オプション	総合平均		
														勉強時間平均(%)										
														3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満						
コミュニケーション・スキル1 英語1	33	32	97.0	6	5	5	4.2	4.1	4.3	4.0	3.9	4.8	4.3	4.5	6.3	12.5	15.6	28.1	37.5	4.2	4.3		4.5	
	34	34	100.0	6	12.5	5	4.6	4.7	4.7	4.6	4.3	4.9	4.9	4.9	0.0	2.9	11.8	35.3	50.0	4.7	4.6		4.9	
	38	33	86.8	6	1	5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.4	4.9	4.6	4.8	0.0	3.0	12.1	42.4	42.4	4.5	4.4	3.8	4.7	
	38	37	97.4	6	2	5	4.2	4.4	4.1	3.8	3.8	4.4	4.3	4.4	0.0	10.8	8.1	32.4	48.6	4.1	4.2	4.3	4.2	
		36		0.0																				
	37	36	97.3	6	5	5	4.3	4.3	4.2	3.9	3.9	4.9	4.7	4.7	0.0	0.0	16.7	22.2	61.1	4.3	4.6	5.0	4.7	
	39	38	97.4	6	5	1	4.4	4.3	4.2	4.1	4.3	4.4	4.2	4.4	10.8	13.5	18.9	40.5	16.2	4.2	4.2	4.6	4.4	
	36	36	100.0	6	5	5	4.5	4.4	4.4	4.3	4.1	4.8	4.7	4.8	5.7	8.6	20.0	40.0	25.7	4.3	4.4	4.5	4.7	
	33	31	93.9	6	5	1.5	4.7	4.6	4.7	4.5	4.3	5.0	4.9	5.0	6.5	0.0	19.4	35.5	38.7	4.7	4.8	5.0	4.9	
		36		0.0																				
	35	34	97.1	6	5	1	4.3	4.1	4.1	4.0	4.0	4.4	4.2	4.4	14.7	8.8	5.9	47.1	23.5	4.4	4.4		4.5	
	36	35	97.2	6	5	2	4.6	4.6	4.6	4.5	4.5	4.9	4.9	4.9	14.3	11.4	54.3	20.0	0.0	4.7	4.9		4.9	
	1	1	100.0	6	4	3	4.0	3.0	4.0	4.0	3.0	5.0	4.0	5.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	4.0	3.0		5.0	
	3	3	100.0	6	2	7	3.3	3.7	4.0	3.3	3.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	4.0	3.7	3.0	3.7	
	33	28	84.8	6	5	8	4.3	4.3	4.4	4.0	3.9	4.4	4.4	4.4	7.1	10.7	35.7	39.3	4.3	4.4	3.8	4.4	4.4	
	33	33	100.0	6	5	1	4.2	4.4	4.2	4.2	4.1	4.5	4.4	4.5	15.2	3.0	9.1	30.3	42.4	4.5	4.5	5.0	4.5	
	35	29	82.9	6	5	4	4.1	4.0	4.1	3.9	3.8	4.8	4.4	4.7	3.6	3.6	50.0	25.0	17.9	4.3	4.4	3.8	4.6	
	35	34	97.1	6	5	1.2	4.3	4.5	4.4	4.1	3.9	4.4	4.6	4.4	11.8	8.8	5.9	14.7	58.8	4.6	4.5	4.4	4.7	
	31	29	93.5	6	3.5	5	4.5	4.6	4.6	4.3	4.4	4.9	4.6	4.9	3.4	27.6	41.4	24.1	3.4	4.6	4.7	4.8	4.8	
	36	35	97.2	6	5	5	4.2	4.2	4.1	3.9	3.8	4.4	4.5	4.5	0.0	5.7	40.0	14.3	4.2	4.4	4.0	4.5	4.5	
	31	31	100.0	6	5	8	4.4	4.4	4.2	4.0	3.9	4.4	4.4	4.6	6.5	9.7	16.1	51.6	4.3	4.1	4.0	4.5	4.5	
	35		0.0																					
	33	33	100.0	6	5	5	4.2	4.3	4.1	3.8	3.7	4.5	4.3	4.4	6.1	30.3	54.5	4.5	4.4		4.5	4.4		4.5
	36	36	100.0	6	5	5	4.3	4.4	4.5	4.2	4.2	4.8	4.5	4.9	11.1	27.8	30.6	2.8	4.3	4.3		4.6	4.6	
	37	37	100.0	6	5	2.4	3.9	3.9	3.8	3.6	3.5	4.4	4.2	4.5	5.4	8.1	24.3	18.9	43.2	4.4	4.4		4.5	4.5
	34	35	102.9	6	5	8	4.2	4.3	4.3	3.9	3.8	4.7	4.5	4.7	0.0	14.3	42.9	25.7	17.1	4.6	4.6	5.0	4.6	4.6
	36	36	100.0	6	5	1.5	4.3	4.4	4.3	4.0	3.9	4.9	4.6	4.8	0.0	13.9	52.8	16.7	16.7	4.4	4.7	4.3	4.8	4.8
	34	33	97.1	6	5	6	4.7	4.8	4.7	4.5	4.5	5.0	4.8	4.9	6.1	3.0	9.1	36.4	45.5	4.8	4.8	4.8	5.0	4.8
	32	32	100.0	6	5	1	4.6	4.7	4.6	4.5	4.3	4.8	4.8	4.8	0.0	3.1	21.9	31.3	43.8	4.5	4.6	3.5	4.7	4.7
	34	33	97.1	6	5	5	4.2	4.5	4.0	3.8	3.6	4.4	4.5	4.0	0.0	30.9	39.4	18.2	4.5	4.4	3.0	4.3	4.3	
	37	35	94.6	6	2	4	4.5	4.5	4.4	4.4	4.2	4.6	4.4	4.5	20.0	25.7	37.1	14.3	2.9	4.2	4.3	3.0	4.4	4.4
	38	37	97.4	6	5	2	4.4	4.4	4.3	4.2	4.2	4.4	4.4	4.5	10.8	8.1	10.8	24.3	45.9	4.4	4.4	3.5	4.4	4.4
	34	28	82.4	6	5	5	4.1	4.3	4.2	4.0	3.8	4.7	4.1	4.5	0.0	7.1	46.4	25.0	21.4	4.4	4.6	3.8	4.3	4.3
	38	32	84.2	6	5	2	4.3	4.3	4.3	3.9	3.9	4.5	4.3	4.4	0.0	9.4	18.8	28.1	43.8	4.0	4.2	4.0	4.5	4.5
	36		0.0																					
	36		0.0																					
	5	5	100.0	1.6	2	5	5.0	5.0	4.8	5.0	4.6	5.0	5.0	5.0	0.0	20.0	0.0	60.0	4.6	5.0		5.0		5.0
	9	8	88.9	6	5	5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6	0.0	0.0	25.0	37.5	37.5	4.8	4.6		4.6	4.6
	25	26	104.0	6	2	1	4.6	4.5	4.3	4.3	4.3	4.9	4.7	4.8	19.2	23.1	42.3	11.5	3.8	4.3	4.6		4.8	4.8
	25	25	100.0	6	5	1	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.7	4.7	4.8	20.0	28.0	24.0	24.0	4.0	4.3	4.6		4.8	4.8
	25	24	96.0	6	3.5	1	4.5	4.3	4.4	4.2	4.3	4.5	4.3	4.5	4.2	16.7	4.2	0.0	75.0	4.2	4.5	5.0	4.5	4.5
	英語(C)(再履修)	計	3,458	87.3				4.3	4.3	4.2	4.1	4.0	4.6	4.4	4.5	5.4	8.2	24.8	29.0	32.6	4.3	4.4	4.0	4.5
	4	2	50.0	6	5	8	2	5.0	4.5	4.5	4.5	5.0	5.0	5.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	4.5	4.5		4.5	4.5
	3		0.0																					
英語(R)	計	7	28.6				5.0	4.5	4.5	4.5	4.5	5.0	5.0	5.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	4.5	4.5		4.5	4.5
	1		0.0																					
	3		0.0																					
英語(R)(再履修)	計	4	0.0																					
	4	1	25.0	6	2	7	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	0.0	100.0	0.0	0.0	4.0	5.0		5.0	5.0	
	2	1	50.0	6	2	8	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	5.0		5.0	5.0	
英語1(再履修)	計	6	33.3				4.5	5.0	4.5	4.5	4.5	5.0	5.0	5.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	4.5	5.0		5.0	5.0
	4	3	75.0	6	2	3.4	4.3	4.3	3.0	2.7	2.3	4.7	4.3	4.3	0.0	0.0	33.3	33.3	4.7	4.7		4.7	4.7	
	7	1	14.3	6	5	4	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0	5.0	5.0		5.0	5.0	
	3	1	33.3	6	2	4	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	0.0	100.0	0.0	0.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	
	3	1	33.3	6	1	7	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	100.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
	8	4	50.0	6	2	2.8	3.8	4.0	4.3	3.5	3.5	4.8	4.8	4.8	0.0	0.0	50.0	50.0	4.5	4.8		4.8	4.8	
	4	1	25.0	6	7	2	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	100.0	4.0	4.0	4.0		4.0	4.0	
ドイツ語	計	29	11	37.9			4.4	4.2	4.2	3.9	4.0	4.6	4.4	4.5	16.7	16.7	5.6	13.9	47.2	4.4	4.4	4.0	4.5	4.5
	3,504	30.35					4.3	4.3	4.3	4.1	4.0	4.6	4.4	4.5	9.8	23.0	28.8	32.5	4.3	4.4	4.0	4.5	4.5	4.5
コミュニケーション・スキル2	7	7	100.0			1.8	4.4	3.4	4.0	3.6	3.9	4.7	3.9	4.6	14.3	0.0	42.9	28.6	14.3	4.1	4.7	4.0	4.3	4.3
	35	35	100.0	6																				

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (R01年度後期)

共通科目	履修登録 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教養方 平均	コミュニ ケーション 平均	勉強時間平均(%)					標準平均	環境平均	オフ イン	総合平均	
															3時間以 上	2～3時間	1～2時間	30分～1 時間	30分未満					
コミュニケーション・スキル2	ドイツ語	5	5	100.0	1	3	1, 4, 5, 7, 8	4.8	4.8	5.0	4.8	4.6	5.0	5.0	5.0	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	4.8	5.0		5.0
		3	3	100.0	1	1	4, 5	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	5.0	5.0	5.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	4.7	5.0	5.0	
		21	21	100.0	6	1	1, 5	4.4	4.3	4.4	4.0	3.9	4.9	4.8	4.7	4.8	0.0	14.3	47.6	33.3	4.6	4.6	4.2	4.7
		9	9	100.0	1	5	3	4.3	4.6	4.6	4.4	3.6	4.8	4.8	4.5	0.0	0.0	0.0	55.6	44.4	4.6	4.8	5.0	
		18	18	100.0	6	3	5	4.6	4.6	4.6	4.4	4.2	4.8	4.7	4.8	16.7	27.8	33.3	4.6	4.6	4.6	4.8	4.8	
		10	10	100.0	6	3	6	4.6	4.5	4.7	4.5	4.5	4.7	4.7	4.7	22.2	22.2	22.2	11.1	4.8	4.8	4.0	4.7	
		31	26	83.9	6	3	3	4.0	3.9	3.9	3.8	3.8	4.3	4.1	4.2	11.5	7.7	15.4	19.2	46.2	4.1	4.2	4.5	
		15	15	100.0	1	2	5	4.4	4.3	4.5	4.5	4.2	4.5	4.3	4.7	0.0	14.3	21.4	42.9	21.4	4.6	4.7	5.0	
		29	29	100.0	6	2	5	4.3	4.0	4.3	4.3	4.0	4.9	4.7	4.9	0.0	0.0	20.7	44.8	34.5	4.6	4.7	4.0	
		24		0.0																				
		229	192	83.8				4.4	4.3	4.4	4.2	4.1	4.7	4.6	4.7	7.0	8.2	24.0	35.9	25.0	4.5	4.6	4.2	4.6
		14	13	92.9	1	5	3, 5	4.6	4.2	4.5	4.5	4.2	4.6	4.6	4.6	7.7	7.7	30.8	46.2	7.7	4.5	4.5	4.0	4.6
		22		0.0																				
		8	8	100.0	1	5	2, 6	4.8	4.5	4.8	4.6	4.0	4.8	4.8	4.8	0.0	0.0	12.5	37.5	50.0	4.1	4.6		5.0
		37	31	83.8	6	1	1	4.2	3.9	4.2	4.1	4.0	4.4	4.6	4.6	4.0	13.3	30.0	43.3	13.3	4.2	4.4	3.0	4.4
		15	15	100.0	6	5	6, 8	4.7	4.6	4.5	4.3	4.3	4.8	4.7	4.9	6.7	0.0	26.7	46.7	20.0	4.8	4.8	4.9	4.4
		13	13	100.0	6	1, 5	6	4.5	4.5	4.7	4.0	3.8	5.0	4.5	4.8	0.0	7.7	46.2	30.8	15.4	4.3	4.7	4.7	4.7
		109	80	73.4				4.6	4.3	4.5	4.3	4.1	4.7	4.6	4.7	2.9	5.7	29.2	40.9	21.3	4.4	4.6	4.0	4.7
		2	2	100.0	1	2	3, 5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	5.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.5	5.0	5.0
		15	12	80.0	1	6	3, 6	4.8	4.3	4.7	4.5	4.3	4.9	4.9	4.7	0.0	8.3	50.0	33.3	8.3	4.7	4.7	1.0	4.9
		10	9	90.0	1	1	5	4.8	4.6	4.7	4.9	4.4	4.8	5.0	4.7	11.1	11.1	55.6	11.1	11.1	4.6	4.9	4.9	4.9
		27	23	85.2				4.7	4.5	4.6	4.6	4.4	4.7	4.8	4.8	3.7	6.5	68.5	14.8	6.5	4.4	4.7	1.0	4.9
		22	20	90.9	6	5	1, 2	3.8	3.7	3.7	3.4	3.3	3.6	3.2	3.1	0.0	0.0	40.0	30.0	30.0	3.3	3.4	3.0	3.3
		10	9	90.0	1	5	1, 2, 3, 5	4.9	4.2	4.8	4.4	4.1	4.8	4.6	4.7	0.0	0.0	11.1	33.3	55.6	4.6	4.7	4.8	4.8
29	25	86.2	6	1	5	4.4	4.5	4.5	4.3	4.1	4.7	4.5	4.6	4.0	8.0	40.0	40.0	4.3	4.5		4.7	4.7		
28	27	96.4	6	5	1, 5	4.0	3.9	4.1	3.8	3.7	3.8	3.7	3.5	0.0	7.7	23.1	46.2	3.8	3.9	3.9	4.0	3.8		
29	25	86.2	6	1	5	4.2	4.4	4.1	4.0	3.7	4.3	4.2	4.1	0.0	4.0	20.0	36.0	40.0	4.0	4.1	2.8	4.4		
23	23	100.0	6	1	1, 5	4.7	4.6	4.7	4.7	4.3	4.9	4.8	4.8	4.3	13.0	17.4	43.5	21.7	4.7	4.8		5.0		
37	31	83.8	6	5	5	4.0	4.1	4.3	3.8	3.5	4.4	4.2	4.1	0.0	3.2	29.0	38.7	29.0	4.0	3.9		4.2		
24	24	100.0	6	5	5	4.5	4.3	4.5	4.5	4.2	4.5	4.5	4.6	8.7	13.0	34.4	30.4	4.3	4.6	4.0	4.7	4.7		
19	18	94.7	6	5	2, 5	4.3	4.3	4.3	4.2	4.1	4.6	4.7	4.7	5.6	11.1	33.3	22.2	27.8	4.3	4.6	4.0	4.8		
30	30	100.0	6	5	2	4.2	4.2	4.2	3.9	3.7	4.4	4.3	4.2	0.0	6.7	23.3	50.0	20.0	4.0	4.2	3.0	4.4		
251	232	92.4				4.3	4.2	4.3	4.1	3.9	4.4	4.3	4.2	2.3	6.7	22.3	34.7	34.1	4.1	4.3	3.5	4.4		
45	42	93.3	1	5	5	4.3	4.1	4.5	4.3	4.1	4.8	4.5	4.5	11.9	11.9	26.2	40.5	9.5	4.5	4.7	4.3	4.5		
32	30	93.8	6	5	5	4.5	4.2	4.5	4.2	3.9	5.0	4.5	4.2	3.3	3.3	6.7	60.0	26.7	4.5	4.8		4.6		
6	5	83.3	1	3, 5	5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	5.0	4.8	4.8	0.0	0.0	80.0	0.0	20.0	4.6	4.8		4.6		
83	77	92.8				4.5	4.3	4.5	4.4	4.2	4.9	4.6	4.5	5.1	5.1	37.6	33.5	18.7	4.5	4.8	4.3	4.6		
7	7	100.0	1, 5	4	7	3.9	4.9	4.6	3.7	3.4	4.4	4.9	5.0	0.0	0.0	50.0	16.7	33.3	4.3	4.6	1.0	4.4		
14	8	57.1	1	2	3	4.9	4.5	4.5	4.8	4.4	4.9	4.9	4.8	12.5	50.0	25.0	0.0	12.5	4.8	4.8	4.5	4.8		
15	14	93.3	1	1	5	4.5	4.6	4.6	4.2	4.3	4.6	4.5	4.1	7.1	35.7	21.4	0.0	4.6	4.6	3.8	4.5	4.8		
17	9	52.9	4	1	6	4.9	4.9	4.9	4.8	4.8	4.9	4.9	4.9	11.1	0.0	22.2	66.7	0.0	4.9	4.9	3.7	4.9		
18	16	88.9	6, 3, 4	1	1	4.7	4.8	4.6	4.4	4.4	4.9	4.9	4.7	31.3	6.3	18.8	37.5	6.3	4.8	4.8	4.3	4.8		
9	9	100.0	4, 6	1, 4, 7	1, 5	4.3	4.8	4.3	4.0	4.4	4.2	4.6	4.8	11.1	11.1	22.2	44.4	11.1	4.1	4.6	4.0	4.4		
18	7	38.9	1	2	4	5.0	5.0	5.0	4.9	4.7	5.0	5.0	5.0	28.6	14.3	42.9	14.3	0.0	5.0	5.0	4.0	5.0		
98	70	71.4				4.6	4.8	4.6	4.4	4.3	4.7	4.8	4.8	14.5	16.8	31.0	28.7	9.0	4.6	4.8	3.6	4.7		
797	674					4.5	4.4	4.5	4.3	4.1	4.7	4.6	4.6	6.2	8.6	26.6	33.3	22.2	4.4	4.6	3.7	4.6		
186	132	71.0	1	2	2	3.8	4.1	3.9	3.6	3.6	4.0	3.9	3.1	3.8	5.3	4.6	9.2	77.1	3.3	4.0	4.2	3.9		
7		0.0																						
232	220	94.8	1	2	5	4.2	4.2	4.3	3.9	3.8	4.4	4.2	3.7	7.7	3.2	8.6	12.7	67.7	4.2	4.2	4.2	4.3		
124		0.0																						
90		0.0																						
37	37	100.0	7	5	1, 2, 8	4.1	4.2	4.0	3.8	4.1	4.4	4.3	3.9	5.4	5.4	8.1	10.8	70.3	4.1	4.2	3.3	4.3		
676	389	57.5				4.0	4.2	4.1	3.8	3.8	4.3	4.1	3.6	5.6	4.6	7.1	10.9	71.7	3.9	4.1	3.9	4.2		
38	37	97.4	1	2	3	4.8	4.7	4.7	4.7	4.6	4.7	4.6	4.5	32.4	10.8	5.4	0.0	51.4	4.3	4.4	4.6	4.8		
13	11	84.6	1	2	7	4.6	4.6	4.6	4.4	4.4	4.5	4.7	4.7	36.4	0.0	0.0	63.6	3.8	4.5	4.8	4.8	4.8		
17	6	35.3	12, 5	8	7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	16.7	16.7	0.0	0.0	66.7	4.2	4.8	4.5	4.8		
13	12	92.3	1	2, 3, 5	4.8	4.7	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.4	4.4	16.7	0.0	0.0	83.3	3.8	4.5	5.0	4.8	4.8		
12	12	100.0	1	7	7	4.8	4.8	4.6	4.5	4.3	4.8	4.8	4.8	8.3	0.0	0.0	83.3	4.3	4.7	4.9	4.9	4.9		
40	31	77.5	1	2	2	4.6	4.5	4.4	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	25.8	6.5	12.9	0.0	54.8	4.2	4.3	4.3	4.3.		

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果(R01年度後期)

共通科目	健康・スポーツ	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探索平均	熱意平均	教養方針平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均(%)					標準平均	環境平均	オプション	総合平均			
																3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満							
スポーツ実技	32	31	96.9	1	7	2		4.7	4.6	4.6	4.7	4.3	4.7	4.7	4.5	6.7	0.0	6.7	0.0	86.7	3.6	4.4	4.3	4.7			
	27	25	92.6	1	2	3	8	4.6	4.5	4.5	4.4	4.3	4.6	4.4	4.6	32.0	16.0	12.0	4.0	36.0	3.9	4.5	4.7				
	36	33	91.7	1	2	2	7	4.8	4.7	4.7	4.7	4.7	4.8	4.7	4.6	36.4	3.0	6.1	0.0	54.5	4.2	4.6	4.7				
	25	25	100.0	1	2	7		4.8	4.6	4.6	4.6	4.4	4.6	4.4	4.6	0.0	12.5	4.2	0.0	83.3	4.2	4.6	4.3				
	28	27	96.4	6	2	1		4.7	4.8	4.7	4.3	4.0	5.0	5.0	4.9	0.0	0.0	0.0	3.7	96.3	4.2	4.8	5.0				
	21	18	85.7	1	2	3		4.8	4.8	4.7	4.6	4.3	4.8	4.9	4.9	11.1	5.6	5.6	5.6	72.2	4.3	4.4	4.9				
	40	38	95.0	1	2	2	4	4.7	4.7	4.4	4.2	3.9	4.9	4.9	4.6	0.0	0.0	2.6	97.4	4.1	4.2	3.0					
	30	26	86.7	1	2	1		4.5	4.4	4.2	4.2	4.0	4.6	4.7	4.6	8.0	12.0	8.0	0.0	72.0	4.3	4.4	4.7				
	25	23	92.0	1	2	5		4.8	4.9	4.7	4.6	4.1	4.9	4.9	4.8	13.6	0.0	0.0	4.5	81.8	4.4	4.8	5.0				
	30	29	96.7	1	2	3		4.7	4.6	4.5	4.5	4.4	4.8	4.8	4.8	10.3	0.0	3.4	3.4	82.8	4.2	4.4	4.8				
	29	25	86.2	1	2	7		4.8	4.8	4.6	4.5	4.4	4.7	4.4	4.7	12.0	0.0	0.0	4.0	84.0	3.6	4.2	5.0				
	40	38	95.0	1	1	7		4.7	4.5	4.5	4.3	4.3	4.5	4.4	4.3	10.5	0.0	5.3	0.0	84.2	4.1	4.3	4.0				
	39	37	94.9	1	2	7		4.6	4.5	4.3	4.2	4.1	4.4	4.1	4.3	10.8	8.1	8.1	0.0	73.0	3.9	4.2	4.6				
	14		0.0																								
	25		0.0																								
	6	6	100.0	1	2	5		5.0	4.8	4.8	5.0	4.7	5.0	5.0	5.0	16.7	33.3	0.0	16.7	33.3	4.5	4.7	5.0	5.0			
	13	11	84.6	1	3	5		4.9	4.9	4.9	4.9	4.8	5.0	5.0	5.0	36.4	0.0	18.2	0.0	45.5	4.9	4.9	5.0	4.9			
	13		0.0																								
	9	8	88.9	1	7	5	7	8	4.9	4.8	4.5	4.5	4.5	4.9	4.9	4.8	25.0	12.5	0.0	12.5	50.0	4.6	4.6	5.0	4.8		
	3		0.0																								
計		710	588	82.8				4.7	4.7	4.6	4.5	4.4	4.7	4.7	4.7	17.2	6.7	4.2	2.7	69.1	4.2	4.5	4.5	4.8			
領域計		1,386	977					4.7	4.6	4.5	4.5	4.3	4.7	4.6	4.6	16.0	6.5	4.6	3.6	69.3	4.1	4.5	4.5	4.7			
サイエンス・スキル	数理科学	102	77	75.5	6	2	4	4.0	3.9	4.0	3.9	3.8	4.0	3.9	3.4	6.5	19.5	42.9	23.4	7.8	4.0	3.9	3.8	4.0			
	158	141	89.2	6	4	1		4.1	4.0	4.2	4.0	3.9	4.3	4.2	3.8	4.3	7.8	18.4	29.8	39.7	4.0	4.1	3.7	4.2			
	125	98	78.4	6	4	5		3.9	3.7	3.9	3.7	3.6	3.9	3.6	3.2	4.1	7.1	18.4	34.7	35.7	3.6	4.0	3.8	3.9			
	154	96	62.3	6	4	5		4.0	3.6	3.9	3.7	3.6	4.0	3.3	3.3	5.2	8.3	26.0	32.3	28.1	3.6	4.0	3.5	3.7			
	125	112	89.6	6	5	4		4.0	4.0	4.1	3.9	3.8	4.4	4.2	3.8	1.8	9.8	28.6	27.7	32.1	4.2	4.2	4.0	4.3			
	143	122	85.3	6	4	1		3.9	3.6	3.9	3.6	3.5	4.0	3.8	3.2	6.6	8.3	26.4	32.2	32.2	4.0	4.1	3.8	4.0			
	175	147	84.0	6	4	3		4.5	4.2	4.3	4.2	4.1	4.5	4.3	4.0	10.2	3.4	13.6	35.4	37.4	4.4	4.5	4.3	4.6			
	115		0.0																								
	115	99	86.1	6	5	2		4.0	3.4	3.9	3.7	3.6	4.2	3.8	3.0	9.1	9.1	27.3	30.3	24.2	4.0	3.9	3.6	4.0			
	97	77	79.4	1	1	5		4.0	4.2	4.1	3.8	3.6	4.1	4.2	3.4	0.0	2.6	18.2	40.3	39.0	4.0	4.1	3.5	4.2			
	計		1,309	969	74.0			4.0	3.8	4.0	3.8	3.7	4.2	3.9	3.5	5.3	8.4	24.4	31.1	30.7	4.0	4.1	3.8	4.1			
	物理学	93	86	92.5	1	5		4.3	4.1	4.3	4.0	4.3	4.0	4.3	4.0	5.8	7.0	34.9	27.9	24.4	4.2	4.1	3.4	4.3			
	12	11	91.7	1	5	4		4.5	3.5	4.1	3.6	3.3	4.7	4.1	3.8	0.0	0.0	18.2	63.6	18.2	4.4	4.6	4.6	4.6			
	43	40	93.0	1	6	1	5		4.2	4.1	4.2	3.9	3.9	4.3	4.1	4.1	7.5	5.0	25.0	20.0	42.5	4.1	4.3	4.2			
	26	26	100.0	1	1	4		4.4	4.2	4.3	4.1	4.0	4.3	4.3	4.2	7.7	11.5	15.4	50.0	15.4	4.3	4.3	4.5	4.5			
	25	25	100.0	1	4	5		4.4	4.3	4.6	4.3	4.3	4.3	4.4	4.2	4.0	16.0	16.0	40.0	24.0	4.1	4.2	3.0	4.5			
	37	35	94.6	6	5	1	6		4.5	4.4	4.3	4.2	4.1	4.3	4.3	5.7	2.9	14.3	28.6	48.6	4.4	4.4	3.0	4.5			
	計		236	223	94.5				4.4	4.1	4.3	4.0	3.9	4.4	4.3	4.1	5.1	7.1	20.6	38.4	28.9	4.3	4.3	3.4	4.4		
	化学	128	123	96.1	1	4	5		4.3	4.2	4.4	4.2	4.1	4.5	4.4	4.2	2.5	6.6	28.7	27.9	34.4	4.0	4.0	4.5	4.5		
	93	76	81.7	1	5	2		4.4	4.2	4.4	4.2	4.1	4.7	4.7	4.5	9.2	2.6	11.8	31.6	44.7	4.6	4.6	4.4	4.7			
26	76.5	6	4	1			4.3	4.2	4.3	4.0	4.2	4.2	4.2	4.1	7.7	15.4	26.9	11.5	38.5	4.0	4.2	3.3	4.2				
27	26	96.3	6	4	1		4.3	4.3	4.5	3.7	3.9	4.3	4.3	4.2	0.0	11.5	42.3	34.6	11.5	4.2	4.5	3.3	4.3				
33	30	90.9	1	1	4	2	6		4.6	4.4	4.6	4.4	4.5	4.5	4.3	4.4	10.0	36.7	23.3	10.0	4.3	4.5	3.3	4.5			
28	24	85.7	4	2	5		4.5	4.3	4.5	4.2	4.1	4.3	4.3	4.2	4.3	8.7	39.1	17.4	30.4	4.0	4.3	2.8	4.3				
計		343	305	88.9				4.4	4.3	4.5	4.1	4.2	4.4	4.4	4.3	5.6	10.8	30.9	24.4	28.3	4.2	4.4	3.5	4.4			
生物科学	108	103	95.4	1	1	4	5		4.2	4.0	4.1	4.0	3.9	4.2	4.0	3.7	5.0	8.9	29.7	22.8	33.7	4.1	4.1	4.3	4.2		
計		108	103	95.4				4.2	4.0	4.1	4.0	3.9	4.2	4.0	3.7	5.0	8.9	29.7	22.8	33.7	4.1	4.1	4.3	4.2			
地球科学	115	112	97.4	1	1	5		4.1	3.9	3.9	3.8	3.7	4.1	3.9	3.5	0.9	2.7	12.5	27.7	56.3	4.0	4.0	4.0	4.2			
計		115	112	97.4				4.1	3.9	3.9	3.8	3.7	4.1	3.9	3.5	0.9	2.7	12.5	27.7	56.3	4.0	4.0	4.0	4.2			
農学	194		0.0																								
	179	169	94.4	4	4	5		3.7	3.1	3.4	3.3	3.2	3.6	3.2	2.9	7.1	7.7	20.7	34.3	30.2	3.1	3.6	3.7	3.3			
	173		0.0																								
領域計		546	169	31.0				3.7	3.1	3.4	3.3	3.2	3.6	3.2	2.9	7.1	7.7	20.7	34.3	30.2	3.1	3.6	3.7	3.3			
キャリアデザイン	キャリアデザイン	2,657	1,881					4.2	4.0	4.2	4.2	3.9	3.9	4.3	4.1	3.8	5.2	8.4	24.7	30.9	30.8	4.1	4.2	3.7	4.2		
	100	79	79.0	1	2	5		4.2	4.2	4.2	3.9	4.0	4.4	4.2	3.9	0.0	6.4	5.1	14.1	74.4	4.2	4.2	4.2	4.3			
	289	223	77.2	1	2	5		4.5	4.6	4.5	4.3	4.4	4.6	4.5	4.5	3.6	4.0	12.1	30.5	53.4	4.5	4.5	4.3	4.5			
	133	109	82.0	1	5	5		4.4	4.5	4.5	4.2	4.3	4.6	4.5	4.4	0.0	3.7	13.8	36.7	45.9	4.3	4.4	3.6	4.5			
	175	126	72.0	1	1	3		4.6	4.7	4.7	4.5	4.5	4.9	4.8	4.7	1.6	1.6	12.7	50.0	34.1	4.7	4.7	4.0	4.8			
	51	49	96.1	6	2	8		3.9	4.2	3.8	3.8	3.8	3.7	3.6	3.5	0.0	2.0	14.3	8.2	75.5	3.8	3.9	3.5	3.8			
	50	44	88.0	7	2	5		4.0	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	3.7	7.0	9.3	2.3	14.0	67.4	4.2	4.3	3.6	4.0			
	計		798	630				4.3	4.4	4.3	4.3	4.1	4.2	4.4	4.3	4.1	2.0	3.9	10.1	25.6	58.5	4.3	4.3	3.9	4.3		
	科目計		9,142	7,197																							

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (R01年度後期)

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探究平均	熱意平均	教養方平均	モチベーション平均	2~3時間以上	3時間以上	30分~1時間	30分未満	振替平均	選修平均	リサーチ	総合平均		
基礎科目	スタートアップセミナー 人間を考える・共生を考える	スタートアップセミナー 人間を考える	スタートアップセミナー(再履修)	橋爪 孝夫	23	14	60.9	6	5	2, 3	4.6	4.7	4.7	4.6	4.6	4.7	4.8	7.1	0.0	7.1	14.3	71.4	4.7	4.6	4.7	4.7		
			あなたの知らない大学(人間を考える)	橋爪 孝夫	49	40	81.6	6	2	1, 3	4.1	4.0	4.3	3.8	3.9	4.6	4.3	4.4	0.0	2.5	7.5	30.0	60.0	3.9	4.5	4.3		
			言語の本質を探る(人間を考える)	Lukas Rieger	50	48	96.0	6	5	1	5, 8	4.0	3.4	3.8	3.7	3.8	4.4	3.7	4.2	2.1	0.0	16.7	45.8	35.4	3.8	4.1	4.0	
			地形と気象(人間を考える)	伊藤 晶文	44	44	100.0	6	5	2	4.1	4.2	4.0	3.8	3.9	4.3	4.1	3.9	6.8	9.1	15.9	27.3	40.9	4.2	4.3	4.0		
			持続可能な社会(共生を考える)	栗山 恭直	50	45	90.0	6	1	1	4.4	4.2	4.3	4.2	4.3	4.4	4.2	4.4	4.4	4.4	22.2	68.9	4.2	4.2	4.0	4.3		
			地形の火山(共生を考える)	伊藤 晶文	7	7	100.0	6	5	8	4.0	4.3	4.1	3.9	3.7	4.6	4.3	4.0	14.3	14.3	28.6	43.3	28.8	4.3	4.1	4.1		
			山形の火災、世界の火山(山形から考える)	伊 雅雄	28	27	96.4	1	2	5	3.9	3.9	3.9	3.7	3.7	4.3	3.9	3.6	0.0	3.7	7.4	85.2	3.8	4.0	4.0	3.9		
			新幹線(山形を知る)(山形から考える)	山本 陽史	111	99	89.2	1	1	2, 3	4.5	4.7	4.6	4.4	4.3	4.8	4.6	4.6	1.0	1.0	2.0	16.2	79.8	4.6	4.5	3.2	4.8	
			山形の歴史と文化(山形から考える)	山本 陽史	25	22	88.0	1	1	2	4.4	4.4	4.4	4.0	4.1	4.6	4.4	4.1	4.5	9.1	27.3	27.3	31.8	4.5	4.5	4.7	4.6	
			雪国で考える(山形から考える)	東山 志伸	60	34	56.7	1	2	2	4.3	4.5	4.4	4.2	4.1	4.9	4.8	4.1	2.9	0.0	0.0	5.9	91.2	4.8	4.7	3.0	4.9	
教養科目	文化と社会	スタートアップセミナー 人間を考える・共生を考える	キャリア形成とワークライフバランス(山形から考える)	井上 綾子	33	33	100.0	1	2	7	4.3	4.5	4.4	4.2	4.2	4.6	4.4	4.4	0.0	0.0	9.1	81.8	4.2	4.3	5.0	4.4		
			近代文学の中の山形(山形から考える)	森岡 卓司	25	31	88.6	6	1	2	4.1	4.2	4.2	3.7	3.9	4.5	4.2	4.2	0.0	0.0	25.8	16.1	58.1	4.2	4.3	3.8	4.2	
			量とものに生きる体験(山形から考える)	滝澤 匡	7	7	100.0	1	1	3	4.6	4.9	4.4	4.4	4.6	5.0	5.0	5.0	14.3	0.0	0.0	85.7	4.6	4.8	5.0	5.0		
			地域のにぎわいづくり体験(山形から考える)	滝澤 匡	7	5	71.4	1	2	5	4.8	4.4	4.4	4.4	4.8	4.0	5.0	4.8	4.4	0.0	0.0	0.0	100.0	4.2	4.0	4.0	4.8	
			歴史民俗資料を読み解く(山形から考える)	阿部 淳洋	30	24	80.0	1	2	5	4.3	4.5	4.6	4.3	4.2	4.8	4.4	4.0	0.0	0.0	12.5	33.3	54.2	4.8	4.7	4.0	4.8	
			山形と紅花の歴史(山形から考える)	岩田 浩太郎	32	42	37	88.1	6	5	5	4.1	4.4	4.4	4.2	4.2	4.6	4.4	4.2	0.0	0.0	8.1	13.5	78.4	4.4	4.5	4.5	4.5
			小倉 泰蔵	21	16	76.2	1	5	2	4.0	4.1	4.0	3.8	3.8	3.8	4.3	3.9	4.6	0.0	6.3	25.0	62.5	4.2	4.3	5.0	4.1		
			世間の歩き方(山形から考える)	菊池 俊一	28	28	100.0	1	2	4	4.8	4.4	4.6	4.6	4.4	4.7	4.8	4.8	1.1	3.7	0.0	65.2	4.4	4.6	4.0	4.8		
			ドイツ、書と今(歴史学)	Gerrits, Reinhold Josef	306	75	24.5	1	2	4	4.5	4.5	4.4	4.3	4.4	4.8	4.4	4.3	2.7	1.3	6.7	14.7	74.7	4.6	4.5	4.2	4.7	
			ヨーロッパについて考えるー文学との対照(歴史学)	Gerrits, Reinhold Josef	93	57	61.3	1	5	5	4.4	4.2	4.2	4.2	4.2	4.0	4.6	4.3	3.6	1.8	1.8	53.8	75.4	4.1	4.2	4.0	4.4	
社会科学	スタートアップセミナー 人間を考える・共生を考える	スタートアップセミナー 人間を考える	映画で見る昭和の生活(歴史学)	山崎 彰	306	69	22.5	1	3	5	4.6	4.6	4.4	4.3	4.2	4.7	4.5	4.3	1.4	2.9	2.9	88.4	4.6	4.6	4.3	4.7		
			考古学演習(応用)(歴史学)	白石 智也	16	13	81.3	1	2	2	4.8	4.8	4.8	4.6	4.5	4.7	4.8	4.7	15.4	30.8	30.8	15.4	47	4.8	4.8	4.8		
			モンゴル帝国とその後の内陸アジア(歴史学)	中村 篤志	94	63	67.0	1	2	5	4.0	3.8	4.1	3.8	3.9	4.7	4.4	3.9	6.5	1.6	14.5	16.1	61.3	4.2	4.3	5.0	4.3	
			現代文学の中の山形(山形から考える)	森岡 卓司	25	31	88.6	6	1	2	4.1	4.2	4.2	3.7	3.9	4.5	4.2	4.2	0.0	0.0	25.8	16.1	58.1	4.2	4.3	3.8	4.2	
			量とものに生きる体験(山形から考える)	滝澤 匡	7	7	100.0	1	1	3	4.6	4.9	4.4	4.4	4.6	5.0	5.0	5.0	14.3	0.0	0.0	85.7	4.6	4.8	5.0	5.0		
			地域のにぎわいづくり体験(山形から考える)	滝澤 匡	7	5	71.4	1	2	5	4.8	4.4	4.4	4.4	4.8	4.0	5.0	4.8	4.4	0.0	0.0	0.0	100.0	4.2	4.0	4.0	4.8	
			歴史民俗資料を読み解く(山形から考える)	阿部 淳洋	30	24	80.0	1	2	5	4.3	4.5	4.6	4.3	4.2	4.8	4.4	4.0	0.0	0.0	12.5	33.3	54.2	4.8	4.7	4.0	4.8	
			山形と紅花の歴史(山形から考える)	岩田 浩太郎	32	42	37	88.1	6	5	5	4.1	4.4	4.4	4.2	4.2	4.6	4.4	4.2	0.0	0.0	8.1	13.5	78.4	4.4	4.5	4.5	4.5
			小倉 泰蔵	21	16	76.2	1	5	2	4.0	4.1	4.0	3.8	3.8	3.8	4.3	3.9	4.6	0.0	6.3	25.0	62.5	4.2	4.3	5.0	4.1		
			世間の歩き方(山形から考える)	菊池 俊一	28	28	100.0	1	2	4	4.8	4.4	4.6	4.6	4.4	4.7	4.8	4.8	1.1	3.7	0.0	65.2	4.4	4.6	4.0	4.8		
人文科学	スタートアップセミナー 人間を考える・共生を考える	スタートアップセミナー 人間を考える	ドイツ、書と今(歴史学)	Gerrits, Reinhold Josef	306	75	24.5	1	2	4	4.5	4.5	4.4	4.3	4.4	4.8	4.4	4.3	2.7	1.3	6.7	14.7	74.7	4.6	4.5	4.2	4.7	
			ヨーロッパについて考えるー文学との対照(歴史学)	Gerrits, Reinhold Josef	93	57	61.3	1	5	5	4.4	4.2	4.2	4.2	4.2	4.0	4.6	4.3	3.6	1.8	1.8	53.8	75.4	4.1	4.2	4.0	4.4	
			映画で見る昭和の生活(歴史学)	山崎 彰	306	69	22.5	1	3	5	4.6	4.6	4.4	4.3	4.2	4.7	4.5	4.3	1.4	2.9	2.9	88.4	4.6	4.6	4.3	4.7		
			考古学演習(応用)(歴史学)	白石 智也	16	13	81.3	1	2	2	4.8	4.8	4.8	4.6	4.5	4.7	4.8	4.7	15.4	30.8	30.8	15.4	47	4.8	4.8	4.8		
			モンゴル帝国とその後の内陸アジア(歴史学)	中村 篤志	94	63	67.0	1	2	5	4.0	3.8	4.1	3.8	3.9	4.7	4.4	3.9	6.5	1.6	14.5	16.1	61.3	4.2	4.3	5.0	4.3	
			現代文学の中の山形(山形から考える)	森岡 卓司	25	31	88.6	6	1	2	4.1	4.2	4.2	3.7	3.9	4.5	4.2	4.2	0.0	0.0	25.8	16.1	58.1	4.2	4.3	3.8	4.2	
			量とものに生きる体験(山形から考える)	滝澤 匡	7	7	100.0	1	1	3	4.6	4.9	4.4	4.4	4.6	5.0	5.0	5.0	14.3	0.0	0.0	85.7	4.6	4.8	5.0	5.0		
			地域のにぎわいづくり体験(山形から考える)	滝澤 匡	7	5	71.4	1	2	5	4.8	4.4	4.4	4.4	4.8	4.0	5.0	4.8	4.4	0.0	0.0	0.0	100.0	4.2	4.0	4.0	4.8	
			歴史民俗資料を読み解く(山形から考える)	阿部 淳洋	30	24	80.0	1	2	5	4.3	4.5	4.6	4.3	4.2	4.8	4.4	4.0	0.0	0.0	12.5	33.3	54.2	4.8	4.7	4.0	4.8	
			山形と紅花の歴史(山形から考える)	岩田 浩太郎	32	42	37	88.1	6	5	5	4.1	4.4	4.4	4.2	4.2	4.6	4.4	4.2	0.0	0.0	8.1	13.5	78.4	4.4	4.5	4.5	4.5
自然科学	スタートアップセミナー 人間を考える・共生を考える	スタートアップセミナー 人間を考える	世間の歩き方(山形から考える)	菊池 俊一	28	28	100.0	1	2	4	4.8	4.4	4.6	4.6	4.4	4.7	4.8	4.8	1.1	3.7	0.0	65.2	4.4	4.6	4.0	4.8		
			ドイツ、書と今(歴史学)	Gerrits, Reinhold Josef	306	75	24.5	1	2	4	4.5	4.5	4.4	4.3	4.4	4.8	4.4	4.3	2.7	1.3	6.7	14.7	74.7	4.6	4.5	4.2	4.7	
			ヨーロッパについて考えるー文学との対照(歴史学)	Gerrits, Reinhold Josef	93	57	61.3	1	5	5	4.4	4.2	4.2	4.2	4.2	4.0	4.6	4.3	3.6	1.8	1.8	53.8	75.4	4.1	4.2	4.0	4.4	
			映画で見る昭和の生活(歴史学)	山崎 彰	306	69	22.5	1	3	5	4.6	4.6	4.4	4.3	4.2	4.7	4.5	4.3	1.4	2.9	2.9	88.4	4.6	4.6	4.3	4.7		
			考古学演習(応用)(歴史学)	白石 智也	16	13	81.3	1	2	2	4.8	4.8	4.8	4.6	4.5	4.7	4.8	4.7	15.4	30.8	30.8	15.4	47	4.8	4.8	4.8		
			モンゴル帝国とその後の内陸アジア(歴史学)	中村 篤志	94	63	67.0	1	2	5	4.0	3.8	4.1	3.8	3.9	4.7	4.4	3.9	6.5	1.6	14.5	16.1	61.3	4.2	4.3	5.0	4.3	
			現代文学の中の山形(山形から考える)	森岡 卓司	25	31	88.6	6	1	2	4.1	4.2	4.2	3.7	3.9	4.5	4.2	4.2	0.0	0.0	25.8	16.1	58.1	4.2	4.3	3.8	4.2	
			量とものに生きる体験(山形から考える)	滝澤 匡	7	7	100.0	1	1	3	4.6	4.9	4.4	4.4	4.6	5.0	5.0	5.0	14.3	0.0	0.0	85.7	4.6	4.8	5.0	5.0		
			地域のにぎわいづくり体験(山形から考える)	滝澤 匡	7	5	71.4	1	2	5	4.8	4.4	4.4	4.4	4.8	4.0	5.0	4.8	4.4	0.0	0.0	0.0	100.0	4.2	4.0	4.0	4.8	
			歴史民俗資料を読み解く(山形から考える)	阿部 淳洋	30	24	80.0	1	2	5	4.3	4.5	4.6	4.3	4.2	4.8	4.4											

– 84 –

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (R01年度後期)

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教員名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	採択平均	熱意平均	教示方平均	モニタ平均	2~3時間以上	30分~1時間	30分未満	採算平均	選算平均	やり直し	総合平均								
共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語1	コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	宇津 真理子	38	37	97.4	6	5	2	4.4	4.4	4.3	4.2	4.4	4.4	4.5	10.8	8.1	10.8	24.3	44.9	4.4	4.4	3.5	4.4							
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	旭 真奈美	37	35	94.6	6	2	4	4.5	4.5	4.4	4.4	4.6	4.4	4.2	4.6	4.4	20.0	25.7	37.1	14.3	2.9	4.2	4.3	3.0	4.4					
健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	ENSLEN Todd	31	29	93.5	6	3	5	4.3	4.6	4.6	4.3	4.4	4.9	4.6	4.9	3.4	27.6	41.4	24.1	3.4	4.6	4.7	4.8							
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	CONAWAY Patrick	35	29	82.9	6	5	4	4.1	4.0	4.1	3.9	4.8	4.4	4.7	3.6	3.0	50.0	25.0	17.9	4.3	4.4	3.8	4.6							
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	呉 蘭	33	33	100.0	6	5	5	4.2	4.3	4.1	3.8	4.7	4.1	4.5	6.1	30.3	54.5	45	4.4	4.6	3.8	4.3	4.5							
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	CONAWAY Patrick	34	28	82.4	6	5	5	4.1	4.3	4.2	4.0	3.8	4.7	4.1	4.5	7.1	46.4	25.0	21.4	4.4	4.6	3.8	4.3	4.5						
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	鈴木 亨	34	33	97.1	6	5	5	4.2	4.5	4.0	3.8	4.6	4.4	4.5	4.0	3.0	39.4	39.4	18.2	4.5	4.4	4.0	4.3							
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	GLOAG Douglas	34	35	102.9	6	5	8	4.2	4.3	4.3	3.9	3.8	4.7	4.5	4.7	0.0	14.3	42.9	25.7	17.1	4.6	4.6	5.0	4.6						
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	CONAWAY Patrick	36	36	100.0	6	5	6	4.7	4.8	4.7	4.5	4.5	5.0	4.8	9.1	36.4	36.7	16.7	4.4	4.7	4.3	4.8								
			コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)	菅田 かねる	32	32	100.0	6	5	1	4.6	4.7	4.6	4.5	4.3	4.8	4.8	0.0	3.1	21.9	31.3	43.8	4.5	4.6	3.5	4.7							
			コミュニケーション英語(ライティング)(英語1)	菅澤 直人	9	8	88.9	6	5	6	4.5	4.4	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6	0.0	0.0	25.0	37.5	37.5	4.8	4.6	4.6	4.6							
			コミュニケーション英語(ライティング)(英語1)	宇津 真理子	5	5	100.0	1	6	2	5.0	5.0	5.0	4.8	5.0	5.0	5.0	0.0	20.0	0.0	60.0	46	5.0	5.0	5.0	5.0							
			総合英語(英語1)	旭 真奈美	25	25	100.0	6	5	1	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.7	4.8	20.0	24.0	24.0	4.0	4.3	4.6	4.8								
			総合英語(英語1)	旭 真奈美	26	26	100.0	6	2	1	4.6	4.5	4.3	4.3	4.9	4.7	4.8	19.2	28.1	42.3	11.5	3.8	4.3	4.6	4.8								
			総合英語(英語1)	旭 真奈美	26	24	96.0	6	3	5	4.5	4.3	4.4	4.2	4.3	4.5	4.2	16.7	42.2	0.0	75.0	42	4.5	5.0	4.5								
			コミュニケーション・スキル2	ドイツ語	ドイツ語1(再履修)	総合英語(英語1)(再履修)	池田 光則	2	1	50.0	6	2	8	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0					
						総合英語(英語1)(再履修)	池田 光則	4	3	75.0	6	2	7	8.3	8.4	8.3	4.3	3.0	2.7	2.3	4.7	4.3	4.3	0.0	33.3	33.3	4.7	4.7	4.7				
			コミュニケーション・スキル2	ドイツ語	ドイツ語1(再履修)	コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)(再履修)	池田 光則	3	1	33.3	6	1	7	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0					
						コミュニケーション英語(リスニング)(英語1)(再履修)	松本 大理	17	11	64.7	6	1	5	4.5	3.9	4.0	3.8	4.4	4.2	4.5	9.1	36.4	45.5	4.0	4.3	4.3	4.3	4.3					
						ドイツ語 I (再履修含)	Lukas Rieser	5	5	100.0	1	3	1	4	4.8	4.8	5.0	4.8	5.0	4.8	5.0	5.0	0.0	40.0	40.0	0.0	4.8	5.0	5.0	5.0			
						ドイツ語 II	Lukas Rieser	3	3	100.0	1	1	4	5.2	7.8	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	5.0	5.0	0.0	33.3	66.7	0.0	4.7	5.0	5.0				
						ドイツ語 II	Lukas Rieser	5	3	60.0	6	5	3	4.0	3.9	3.8	4.3	4.1	4.2	11.5	7.7	15.4	19.2	22.2	22.2	22.2	11.1	4.8	4.0	4.7			
						ドイツ語 II	相澤 尚樹	18	10	55.6	6	3	6	4.6	4.5	4.7	4.5	4.5	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7				
						ドイツ語 II	加藤 健司	16	18	100.0	6	3	5	4.3	4.3	4.3	4.4	4.1	3.9	4.5	4.7	4.5	11.8	2.9	8.8	35.3	41.2	4.5	4.3	4.7			
						ドイツ語 II	加藤 健司	9	9	100.0	1	5	3	4.6	4.6	4.6	4.6	4.4	4.2	4.8	4.7	4.8	16.7	5.6	16.7	27.8	33.3	4.6	4.8	4.8			
						ドイツ語 II	Lukas Rieser	15	15	100.0	1	2	5	4.3	4.6	4.4	4.3	3.8	3.5	4.4	4.2	4.1	0.0	55.6	44.4	4.6	4.8	5.0	5.0				
						ドイツ語 II A	Lukas Rieser	15	15	100.0	1	2	5	4.3	4.3	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5			
						フランス語 II	楠並 良佑	14	13	92.9	1	5	3	5	4.6	4.2	4.5	4.5	4.5	4.2	4.6	4.6	7.7	7.7	30.8	46.2	7.7	4.5	4.5	4.0	4.6	4.8	
						フランス語 II	合田 陽佑	8	8	100.0	1	5	2	6	4.8	4.5	4.8	4.6	4.0	4.8	4.8	0.0	37.5	50.0	4.1	4.6	5.0	4.4	5.0	4.4			
						フランス語 II	楠並 良佑	37	31	83.8	6	1	1	4.2	3.9	4.2	4.1	4.0	4.4	4.6	4.6	0.0	13.3	30.0	43.3	13.3	4.2	4.4	3.0	4.4			
						フランス語 II	大久保 清朗	15	15	100.0	6	5	6	8	4.7	4.6	4.5	4.3	4.7	4.9	6.7	40.0	26.7	46.7	20.0	4.8	4.8	4.9	4.9				
						フランス語 II	合田 陽佑	13	13	100.0	6	1	5	6	4.5	4.5	4.7	4.0	3.8	5.0	4.5	4.8	0.0	7.7	46.2	30.8	15.4	4.3	4.7	4.7			
						ロシア語	ロシア語	2	2	100.0	1	2	5	3	5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	5.0	0.0	100.0	0.0	0.0	4.0	4.0	4.5	5.0	4.0		
						中国語	中国語	中国語	ロシア語 II	相澤 尚樹	15	12	80.0	1	6	3	6	4.8	4.3	4.7	4.5	4.3	4.9	4.7	0.0	8.3	50.0	33.3	8.3	4.7	4.7	1.0	4.9
									ロシア語 II	相澤 尚樹	10	9	90.0	1	1	5	4.8	4.6	4.7	4.9	4.4	4.8	5.0	4.7	1.1	1.1	55.6	11.1	11.1	4.6	4.9	4.9	
			中国語 II	赤倉 泉	19				18	94.7	6	5	2	5	4.3	4.3	4.3	4.2	4.1	4.6	4.7	4.7	5.6	11.1	33.3	22.2	27.8	4.3	4.6	4.0	4.8		
			中国語 II	相澤 直樹	37				31	83.8	6	5	5	4.0	4.1	4.3	3.8	3.5	4.4	4.2	4.1	0.0	32.0	38.7	28.0	4.0	3.9	4.2	4.2				
			中国語 II	相澤 直樹	23				23	100.0	6	1	1	5	4.7	4.6	4.7	4.7	4.3	4.9	4.8	4.3	13.0	17.4	43.5	21.7	4.7	4.8	5.0	4.8			
			中国語 II	許 時暁	29				25	86.2	6	1	5	4.2	4.4	4.1	4.0	3.7	4.3	4.2	4.1	0.0	20.0	36.0	40.0	4.1	2.8	4.4	4.1	2.8	4.4		
			中国語 II	赤倉 泉	24				24	100.0	6	5	5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5			
			中国語 II	許 時暁	24				24	100.0	6	5	5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5			
			中国語 II	西上 謙	22				20	90.9	6	5	1	2	3.8	3.7	3.7	3.4	3.3	3.6	3.2	3.1	0.0	40.0	30.0	30.0	3.3	3.4	3.0	3.3	3.0		
			中国語 II	西上 謙	28				27	96.4	6	5	1	5	4.0	3.9	4.1	3.8	3.7	3.8	3.7	3.5	0.0	7.7	23.1	23.1	46.2	3.8	3.9	4.0	3.8		
			中国語 II	相山 泰男	30				30	100.0	6	5	2	4.2	4.2	4.2	4.2	3.9	4.7	4.4	4.3	4.2	0.0	6.7	23.3	50.0	20.0	4.0	4.2	3.0	4.4		
			韓国語	韓国語	32				30	93.8	6	5	5	5	4.5	4.2	4.5	4.2	3.9	5.0	4.5	4.2	3.3	6.7	60.0	26.7	4.5	4.8	4.6	4.6			
			日本語	日本語	日本語	韓国語 II	崔 鉉錫	6	5	83.3	1	3	5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	0.0	80.0	0.0	20.0	4.6	4.8	4.8	4.8				
						韓国語 II	崔 鉉錫	45	42	93.3	1	5	5	4.3	4.1	4.5	4.3	4.1	4.8	4.5	4.5	1.1	1.9	26.2	40.5	9.5	4.7	4.3	4.5	4.5			
						韓国語 II	崔 鉉錫	7	7	100.0	1	5	4	7	3.9	4.9	4.6	3.7	3.4	4.4	4.9	5.0	0.0	50.0	16.7	33.3	4.3	4.6	1.0	4.4			
						日本語上級1(秋) 読む(日本語E)(日本語)	園田 博文	14	8	57.1	1	2	3	4.9	4.5	4.5	4.8	4.4	4.9	4.9	4.8	12.5	50.0	25.0	0.0	12.5	4.8	4.5	4.8	4.5			
						日本語上級1(秋) 話す(日本語F)(日本語)	内海 由美子	15	14	93.3	1	2	3	4.5	4.6	4.6	4.2	4.3	4.6	4.5	4.1	7.7	35.7	21.4	0.0	46.8	4.6	4.8	4.5	4.8			
						日本語上級1(秋) 書く(日本語G)(日本語)	鈴木 寛子	17	9	52.9	4	1	6	4.9	4.9	4.9	4.8	4.8	4.9	4.9	4.9	11.1	0.0	22.2	66.7	0.0	4.9	3.7	4.9	3.7	4.9		
						日本語上級2(秋) 読む(日本語H)(日本語)	内海 由美子	18	16	88.9	6	3	4	1	4.7																		

山形大学基礎教育 授業改善アンケート集計結果 (R01年度後期)

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探究平均	熱意平均	教え方平均	モニター平均	3時間以上	2~3時間	1~2時間	30分~1時間	30分未満	振替平均	遅滞平均	平均評価	やり直し		
共通科目	健康・スポーツ	スポーツ実技	フィットネス(スポーツ実技)	武田 千尋	40	38	95.0	1	2	2	4.7	4.7	4.4	4.2	3.9	4.9	4.6	0.0	0.0	0.0	2.6	97.4	4.1	4.2	3.0	4.9			
			フィットネス(スポーツ実技)	武田 千尋	28	27	96.4	6	2	1	4.7	4.8	4.7	4.3	4.0	5.0	4.9	0.0	0.0	0.0	3.7	98.3	4.2	4.8	5.0				
共通科目	健康・スポーツ	スポーツ実技	フィットネス(スポーツ実技)	池田 めぐみ	30	26	86.7	1	2	1	4.5	4.4	4.2	4.2	4.0	4.6	4.7	4.6	8.0	12.0	8.0	0.0	72.0	4.3	4.4	4.3	4.7		
			フィットネス(スポーツ実技)	佐々木 宏	25	23	92.0	1	2	5	4.8	4.9	4.7	4.6	4.1	4.9	4.9	4.8	1.36	0.0	0.0	4.5	81.8	4.4	4.8	4.6	5.0		
			レクリエーション(スポーツ実技)	池田 めぐみ	30	29	96.7	1	2	3	4.7	4.6	4.5	4.5	4.4	4.8	4.8	4.8	10.3	0.0	0.0	3.4	82.8	4.2	4.4	4.8	4.8		
			卓球(スポーツ実技)	黒須 薫	40	38	95.0	1	1	7	4.7	4.5	4.5	4.3	4.3	4.5	4.4	4.3	10.5	0.0	0.0	5.3	84.2	4.1	4.3	4.0	4.6		
			卓球(スポーツ実技)	黒須 薫	29	25	86.2	1	2	7	4.8	4.8	4.6	4.5	4.4	4.7	4.4	4.7	12.0	0.0	0.0	4.0	84.0	3.6	4.2	5.0	4.7		
			卓球(スポーツ実技)	黒須 薫	39	37	94.9	1	2	7	4.6	4.5	4.3	4.2	4.1	4.4	4.1	4.3	10.8	8.1	8.1	0.0	73.0	3.9	4.2	4.6	4.4		
			卓球(スポーツ実技)	黒須 薫	13	11	84.6	1	3	5	4.9	4.9	4.9	4.9	4.8	5.0	5.0	5.0	36.4	0.0	18.2	0.0	45.5	4.9	4.9	5.0	4.9		
			卓球(スポーツ実技)	黒須 薫	6	6	100.0	1	2	5	5.0	4.8	4.8	5.0	4.7	5.0	5.0	5.0	16.7	33.3	0.0	16.7	33.3	4.5	4.7	5.0	5.0		
			数理科学	微分積分学Ⅱ(数理科学)	瀬西 和哉	125	112	89.6	6	5	4	4.0	4.0	4.1	3.9	3.8	4.4	4.4	4.2	3.8	1.8	9.8	28.6	27.7	32.1	4.2	4.0	4.3	
	サイエンス・スキル	数理科学	微分積分学Ⅱ(数理科学)	上原 拓也	102	77	75.5	6	2	4	4.0	3.9	4.0	3.9	3.6	4.0	3.9	3.4	6.5	19.5	42.9	23.4	7.8	40	3.9	3.8	4.0		
			微分積分学Ⅱ(数理科学)	塩見 大輔	143	122	85.3	6	4	1	3.9	3.6	3.9	3.6	3.5	4.0	3.8	3.2	6.6	8.3	26.4	26.4	32.2	40	4.1	3.8	4.0		
			微分積分学Ⅱ(数理科学)	塩見 素久	125	98	78.4	6	4	5	3.9	3.7	3.9	3.7	3.6	3.9	3.6	3.2	4.1	7.1	18.4	34.7	35.7	36	4.0	3.8	3.9		
			微分積分学Ⅱ(数理科学)	奥間 智弘	158	141	89.2	6	4	1	4.1	4.0	4.2	4.0	3.9	4.3	4.2	3.8	4.3	7.8	18.4	29.8	38.7	40	4.1	3.7	4.2		
			微分積分学Ⅱ(数理科学)	千代 勝美	175	147	84.0	6	4	3	4.5	4.2	4.3	4.2	4.1	4.5	4.3	4.0	10.2	3.4	13.6	35.4	37.4	44	4.5	4.3	4.6		
			微分積分学Ⅱ(数理科学)	福田 素久	154	96	62.3	6	4	5	4.0	3.6	3.9	3.7	3.6	4.0	3.3	3.3	5.2	8.3	26.0	32.3	28.1	36	4.0	3.5	3.7		
			微分積分学Ⅱ(数理科学)	上野 慶介	115	99	86.1	6	5	2	4.0	3.4	3.9	3.7	3.6	4.2	3.8	3.0	9.1	9.1	27.3	30.3	24.2	40	3.9	3.6	4.0		
			物理学	データサイエンスⅡ(数理科学)	坂口 隆之	97	77	79.4	1	1	5	4.0	4.2	4.1	3.8	3.6	4.1	4.2	3.4	0.0	2.6	18.2	40.3	39.0	40	4.1	3.5	4.2	
			化学	化学	物理学Ⅱ(物理学)	北浦 守	83	86	92.5	1	6	1	5	4.3	4.1	4.3	4.0	4.0	4.3	4.3	24.0	4.0	5.8	7.0	34.9	27.9	24.4	42	4.1
	力学の基礎(物理学)	吉田 浩司			12	11	91.7	1	5	4	4.5	3.5	4.1	3.6	3.3	4.7	4.1	3.8	0.0	0.0	18.2	63.6	18.2	44	4.6	4.6	4.6		
	(3T)共通物理学実験(物理学)	岩田 高広			25	25	100.0	1	4	5	4.4	4.3	4.6	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.2	4.0	16.0	40.0	24.0	41	4.2	3.0	4.5		
	(4T)共通物理学実験(物理学)	岩田 高広			26	26	100.0	1	1	4	4.4	4.2	4.3	4.1	4.0	4.3	4.3	4.2	7.7	11.5	15.4	50.0	15.4	43	4.3	4.5			
	(4T)共通物理学実験(物理学)	岩田 高広			37	35	94.6	6	5	1	4.5	4.4	4.3	4.2	4.1	4.3	4.3	4.3	7.7	2.9	14.3	28.6	48.6	44	4.4	3.0	4.5		
	(3T)共通物理学実験(物理学)	岩田 高広			43	40	93.0	1	6	1	4.5	4.4	4.3	4.2	4.1	4.3	4.3	4.2	7.7	11.5	15.4	50.0	15.4	43	4.3	4.5			
	化学Ⅱ(化学)	奥野 貴士			128	123	96.1	1	4	5	4.3	4.2	4.4	4.2	4.1	4.2	4.1	4.3	4.2	2.5	6.6	28.7	27.9	34.4	40	4.3	4.0	4.5	
	化学の基礎(化学)	飯島 貴広			93	76	81.7	1	5	2	4.4	4.2	4.4	4.2	4.1	4.7	4.5	4.2	4.1	7.7	11.8	31.6	27.9	34.4	40	4.3	4.0	4.5	
	生物科学	生物学			(3T)共通化学実験(化学)	栗山 恭直	33	30	90.9	1	1	4	2	4.6	4.4	4.6	4.4	4.5	4.5	4.3	4.4	10.0	26.0	36.7	23.3	10.0	43	4.5	3.3
			(4T)共通化学実験(化学)	栗山 恭直	34	26	76.5	6	4	1	4.3	4.2	4.3	4.0	4.2	4.2	4.2	4.1	7.7	15.4	26.9	11.5	38.5	40	4.2	3.3	4.2		
			(3T)共通化学実験(化学)	栗山 恭直	27	26	96.3	6	4	1	4.3	4.3	4.3	4.5	3.7	3.9	4.3	4.3	4.2	0.0	11.5	42.3	34.6	11.5	4.2	4.5	3.3	4.3	
			(4T)共通化学実験(化学)	栗山 恭直	28	24	85.7	4	4	2	4.5	4.3	4.5	4.2	4.1	4.3	4.3	4.2	4.3	30.4	4.0	4.3	30.4	4.0	4.3	2.8	4.3		
			(3T)共通化学実験(化学)	宮沢 豊	108	103	95.4	1	1	4	4.5	4.2	4.0	4.1	4.0	3.9	4.2	4.0	3.7	5.0	8.9	29.7	22.8	33.7	41	4.1	4.3	4.2	
			生物学Ⅱ(生物学)	宮沢 豊	115	112	97.4	1	1	5	4.1	3.9	3.9	3.9	3.8	3.7	4.1	3.9	3.5	0.9	2.7	12.5	27.7	56.3	40	4.0	4.0	4.2	
			地球科学Ⅱ(地球科学)	加々見 博一	179	169	94.4	4	4	5	3.7	3.1	3.4	3.3	3.2	3.6	3.2	2.9	7.1	7.7	20.7	34.3	30.2	31	3.6	3.7	3.3		
			農学	農学のための基礎化学(農学)	小倉 義隆	100	79	79.0	1	2	5	4.2	4.2	4.2	3.9	4.0	4.4	4.2	3.9	0.0	6.4	5.1	14.1	74.4	42	4.2	4.3	4.3	
			キャリアデザイン	キャリアデザイン	社会理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩	289	223	77.2	1	2	5	4.5	4.6	4.5	4.3	4.4	4.6	4.5	4.4	4.6	4.5	3.6	0.4	12.1	30.5	53.4	45	4.5
	社会理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩			175	126	72.0	1	1	3	5	4.6	4.7	4.7	4.5	4.5	4.9	4.8	4.7	1.6	1.6	12.7	30.0	34.1	47	4.7	4.0	4.8	
	社会理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩			133	109	82.0	1	5	5	4.4	4.5	4.5	4.2	4.3	4.6	4.5	4.4	0.0	3.7	13.8	36.7	46.9	43	4.4	3.6	4.5		
	キャリアデザイン(キャリアデザイン)	秋山 孝夫			51	49	96.1	6	2	8	3.9	4.2	3.8	3.8	3.8	3.7	3.6	3.5	0.0	2.0	14.3	8.2	75.5	38	3.9	3.5	3.8		
	キャリアデザイン(キャリアデザイン)	小倉 義隆			90	44	88.0	7	2	2	4.0	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	3.7	7.0	9.3	2.3	14.0	67.4	42	4.3	3.6	4.0		
キャリアデザイン(キャリアデザイン)	小倉 義隆	50			44	88.0	7	2	2	4.0	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	3.7	7.0	9.3	2.3	14.0	67.4	42	4.3	3.6	4.0			
キャリアデザイン(キャリアデザイン)	小倉 義隆	50			44	88.0	7	2	2	4.0	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	3.7	7.0	9.3	2.3	14.0	67.4	42	4.3	3.6	4.0			
キャリアデザイン(キャリアデザイン)	小倉 義隆	50			44	88.0	7	2	2	4.0	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	3.7	7.0	9.3	2.3	14.0	67.4	42	4.3	3.6	4.0			
キャリアデザイン(キャリアデザイン)	小倉 義隆	50			44	88.0	7	2	2	4.0	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	3.7	7.0	9.3	2.3	14.0	67.4	42	4.3	3.6	4.0			

基盤共通教育 授業改善アンケート調査（教員用）

—学生の授業改善アンケートとその個別分析表を見て—

山形大学基盤共通教育評価改善会議

記入上の注意

1. 自由記述欄以外の回答は、いずれかの該当する欄を塗りつぶしてください。
2. 記入は、H又はHBの黒鉛筆を使用してください。
3. 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
4. 所定欄以外には塗りつぶしたり、記入したりしないでください。

記入例

正 → ●

誤 → ✕

氏名

- 主担当学部を教えてください。（非常勤講師の方は、所属部局にかかわらず「①非常勤講師」を選んでください。）

② 非常勤講師	② 人文社会科学部	③ 地域教育文化学部	④ 理学部	⑤ 医学部	⑥ 工学部	⑦ 農学部	⑧ 基盤教育企画部	⑨ その他
○	○	○	○	○	○	○	○	○

- 担当している領域等をすべて選んでください。

① スタートアップセミナー	② 人間を考える共生を考える	③ 山形から考える	⑤ 文化と社会	⑥ 自然と科学	⑦ 応用と学際	⑨ コミュニケーション・スキル	⑩ 情報科学	⑪ 健康・スポーツ	⑫ サイナス・スキル	⑬ キャリアデザイン
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎あなたの考えを聞かせてください。

- 1 学生の授業改善アンケートの個別分析表は、授業改善の参考になりましたか？該当するものを選んでください。

① 大変参考になる	② 少しは参考になる	③ あまり参考にならない	④ 全然参考にならない
○	○	○	○

- 2 個別分析表の項目で授業改善の参考になったのはどの数値ですか？該当するものをすべて選んでください。

① 自分の授業の平均	② 全体平均との比較	③ 相関係数	④ 回答の内訳人数と%
○	○	○	○

- 3 学生用アンケートの質問2～16のうち、あなたが特に重視している項目とあまり重視していない項目を4つずつ選んでください。

	重視している	重視していない
質問 2 この授業を意欲的に受講しましたか。	○	○
質問 3 この授業の内容を理解できましたか。	○	○
質問 4 考え方、能力、知識、技術などは向上しましたか。	○	○
質問 5 自ら学ぶ意欲は湧きましたか。	○	○
質問 6 自ら進んで課題を発見し、探求する力が身につきましたか。	○	○
質問 7 教員に熱意は感じられましたか。	○	○
質問 8 教え方（教授法）はわかりやすかったですか。	○	○
質問 9 教員の一方的な授業ではなく、コミュニケーションはとれていましたか。	○	○
質問 10 この授業に対する1週間あたりの平均の勉強時間（授業時間を除く）は。 5：3時間以上 4：2～3時間 3：1～2時間 2：30分～1時間 1：30分未満	○	○
質問 11 板書や配布物、提示資料は読みやすかったですか。	○	○
質問 12 教員は教室内の勉学の環境を良好に保つよう、配慮していましたか。	○	○
質問 13 オプション（授業担当教員から指示があります）	○	○
質問 14 この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか。	○	○

- 4 この授業で良かったと思う点、改善すべき点をあげてください。

◎良かった点

◎改善すべき点

- 5 今回の授業改善アンケート調査の個別分析表をご覧になってのご感想、ご意見を何でもお書きください。

- 6 今回の授業改善アンケートの自由に設定できる質問欄（質問 14、17）のご感想、ご意見を何でもお書きください。

教員アンケートの自由記述欄

※前期のみ掲載

【前期】

質問4(良かった点・改善すべき点)

◎良かった点

- ・学生に裁判傍聴をさせたこと。
- ・配布資料の内容と分量については好評だったので、次年次以降も同様の取り組みを行いたい(自由記述欄より)
- ・配布資料にキーワードを書き込む欄を設けたが、アンケート自由記述欄を見ると好印象の学生がいた。
- ・プリント
- ・グループワークでフリーライダーが出ているように、学生相互評価する方法を導入した結果、全員が協力するようになった。
- ・複数の武道を取り扱い、それぞれの視点から学んでいくことで、よりコアな日本文化全体の中での武道の考え方を伝えられた。
- ・勉学の環境は正常に保たれていたと判断されたこと。
- ・地方創生の礎となる、地域の自然・社会的資源の多面的な観点から考えることを目標とした。文系・理系に共通となる。
- ・受講生の意見に耳を傾ける事ができた。
- ・学生たちがすすんで発表をしてくれたこと。授業がスムーズに進んだ。
- ・英語のトレーニングの仕方を身につけ、自主的学習者になる下地ができたこと。
- ・必修かつ発展クラスとしての内容は一定の評価を得ている。
- ・ていねいな授業は多くの人に受け入れられた。

◎改善すべき点

- ・授業スライドを毎回、用意していただけたのは大変ありがたかったのですが、文字量がかなり多く、教員にとっても学生にとっても見にくかったです。口頭で述べれば済む内容まで文字化されていたと思いますので、全体的に量を減らしていただけるとありがたいです。
- ・グループワーク etc.の時間配分
- ・教室の温度が「暑い」人と「寒い」人の両方がいたようである。「大教室・大人数であること」「大型のエアコン数台での調整なので、座席により差が出やすいこと」等をアナウンスすべきだった。
- ・板書
- ・進化生物学の数理的解説について来られない学生がいたので、内容をよりわかりやすくする必要を感じた。
- ・道具の整備
- ・資料の工夫
- ・考え方が3.6と低く、改善すべき点と思われる。しかし、コメントに「わかりやすかった」とも書いてあり、何らかの工夫が必要と感じた。
- ・学生参加型授業は望ましいが、オムニバス型式では難しい。
- ・受講生に伝えたいことが不明瞭であること。
- ・途中でクーラーをつけるかどうかまよったが、暑くなってきたらすぐにつけるべきだと思った。
- ・板書に利用するチョークの色にもう少し気をつければ良かった。
- ・事前説明の工夫
- ・授業の中で、もう少し英語をたくさん使用させること。
- ・レベルの高い話題の不足を気にする人もいた。

質問5(個別分析表をみて)

- ・PBL 以外で質問9は難しいと思った。
- ・質問10も、長時間の予習・復習は現実的に難しいのでは、基盤共通教育を履修する学生が、たいいていの場合、授業を1年次のうちにたくさん取らなければならないことを考えると、自分はむしろ効率的に復習できるように、レジメを工夫した(質問11)。
- ・オプションを設定していないのだが、それを集計・比較しているのはシステムの都合だろうが、「設定していない」欄を作ってもよいのでは？(1, 2, 3, 4, 5, 「なし」のような選択)
- ・授業規模、形態、必修か否かの別があるにも関わらず、全科目共通の項目、比較で良いのか？項目はいいが、25人のスタートアップセミナーと100人超の講義は単純に比較できないのでは。
- ・質問 14 を目的変数、他の質問項目及び回答数(率)、曜日、時限などを説明変数として、どのような要因が総合的満足度に影響を与えているかを線形モデルで調べる必要があると思います。理学部の廣田先生ならやってくれるのでは？
- ・板書、配布物に関して、工夫をしていくことで、より深い学びが得られたように感じる。また、自身で課題を設定しながら取り組む機会の提供についても考えていきたい。
- ・たとえ学生からの評価が低くても、学生に教えたい、勉強させたい気持ちは変わらないと思われる。先生のモチベーションを上げる工夫が必要と思われる。
- ・数値の有意性はいかがか。
- ・基本ができている学生が多かった(中級)ので、授業内容の理解や板書もうまくいったと思う。
- ・アンケートを見る限り、授業内容にある程度満足していることが感じられた。改善すべきところは来年度の授業に生かしてゆきたい。
- ・総合評価が人並みであったことにほっとした反面、もし数字にこだわれば、学生におもねった授業になるだろうかと危惧している。
- ・自由記述に何か書いてくれた人が半数以上いたため、参考になったと感じた。

質問6(自由設定欄について)

- ・14, 17のように番号を飛ばすのではなく、まとめて表面下部にする方が良いのではないか。「記入不要」とアナウンスしても、記入している人がいる(さらにそれが集計されている)ことを見ると、流れでマークしている人もいるのではないかと推察される。
- ・学生が良い授業と感じてもらえたのは有り難い。それが何をもって“良い授業”と捉えてもらっているのかを記述をみながら考えていき、今後に生かしていきたい。

第4章

ベストティーチャー賞

第4章 ベストティーチャー賞

平成19年度に新設した本学のベストティーチャー賞も今年度で12年目となる。これまでのベストティーチャー賞の受賞者がトータルで30名、ベストティーチャー新人賞が8名である。担当の授業科目は、言語学、文学、芸術、地理学、数理科学、化学、地球環境学、教養セミナー、英語、ドイツ語、スポーツ実技、スタートアップセミナー、文化論、キャリアデザイン、日本国憲法、共生を考える、サイエンスコミュニケーション、生物学、フランス語、微分積分学、物理学と多岐にわたっており、様々な専門分野から選ばれていることが分かる。

これまで学生推薦によるベストティーチャー賞については、学生投票実施の翌年度に表彰を行ってきたが、今年度からベストティーチャー賞実施取扱を一部変更し、投票実施後速やかに結果を公表し表彰することとした。このため、今年度は、平成30年度学生投票により選出された受賞者と、令和元年度学生投票により選出された受賞者について表彰を行った。

また、千代教授、中島准教授は、特別ベストティーチャー賞を受賞しており、平成29年度から3年間投票の対象外となっている。松坂准教授は、平成30年度投票によるベストティーチャー賞と特別ベストティーチャー賞をあわせて受賞したため、令和元年度から3年間投票の対象外となっている。

令和元年度ベストティーチャー賞受賞者

【平成30年度学生推薦】

【前期及び後期】

○学士課程基盤教育機構 松坂 暢浩 准教授

【表彰式】

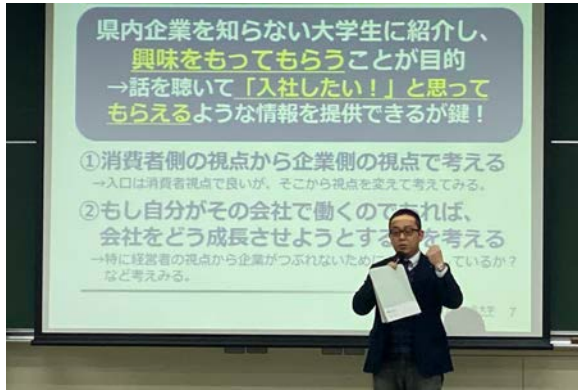
令和元年11月11日（月）13:00～13:40



【公開授業】

令和元年 12 月 18 日（水）16：20～17：50

『社会理解（キャリアデザイン）』



＜学生推薦 投票理由＞

前期

- ◆ 毎回の授業で、先生の体験談を語ってくださったり、グループワークに混ざって意見やアドバイスをくださったり、楽しく授業を受けることができました。
- ◆ 毎週の授業を熱心にやっていただいただけでなく、学生一人一人を認知していて名前を覚えていただき挨拶も返していただいたから。
- ◆ プレインターンシップの授業が、とても内容が濃く、受講して良かったと思ったから。
- ◆ キャリアデザインにおいて、とても熱心に教えていただき、説明する時自分でわかりやすい例を考えて授業をしていたので受講しやすく有意義な時間を過ごせたと思うから。
- ◆ 最近では、集団教育の欠点が議論に上がることも増えましたが、松坂先生は担当生徒一人ひとりへの指導も行ってくれました。その人柄の良さも相まって、受講する側として、安心感と充足感を感じることができました。
- ◆ キャリアデザインの授業での先生のお話が、自分にとってプラスなものになったから。また、将来について考えることが以前より辛くなくなった。
- ◆ 笑顔いっぱい授業をしてくれるし、少しでき疑問に思ったことをちゃんと丁寧に返してくれるから。また、授業中のグループワークのとき教室を回って生徒の話をちゃんと聞いてコメントをくれるので、考えるにあたって ポイントなどが 掴みやすかったから。
- ◆ コミュニケーションの基本的なやり方がわかり、より周りとの話し方が良くなった、いい雰囲気を出せるようになった
- ◆ キャリアデザインの授業をとっているのだが、とても声がハキハキしていて聞こえやすかった。
- ◆ 人生設計における重要なヒントを授業で学ぶことができたから。
- ◆ キャリアデザインの授業を履修しているが、やる気がとても伝わってくるから。
- ◆ 話が面白かったから。質問等に丁寧に応じてくれたから。
- ◆ 生徒を想った楽しい講義をしてくれるから。
- ◆ 自己理解の授業をうけていて、とてもためになったのに加え、授業を受けていて楽しかったから。
- ◆ カウンセラーならではの授業という感じがした。声がよく通っていて、プライベートな話から専門的な話まで幅広い話が聞けて良かったと思う。
- ◆ 大学生生活で悩みごとができたらず松坂先生に話すと思う。
- ◆ かわいいとかっこいいの2つを兼ね備えたまさに二刀流。山形大学の太谷翔平と言っても過言ではないと思う。
- ◆ 長い説明も面白く分かりやすく退屈しない。興味を引かれる授業。
- ◆ 何をしなければならないのかを端的に書いているため、自分から進んで行動することができたから。
- ◆ 非常に学生に寄り添って課題を勧めてくれ、説明もわかりやすかったから。
- ◆ 話が面白いし、学生とフレンドリーに話していたから。
- ◆ 話が軽妙で親近感の湧く先生だった。
- ◆ 学生のことを考え、授業を変化させ、常に何が一番いいのかを求めている姿勢がすごくいい。学生と一緒に勉強し続けようとしているのがよい。
- ◆ やる気を出させることがうまいと思う。
- ◆ 聞いていてパワーが貰える講義だったから。
- ◆ 授業がとてもわかりやすく、ワークなども楽しかったため。
- ◆ 話し方が上手で他人の興味を引きつけることが出来る点はとても尊敬したいと思ったから
- ◆ 実際の経験を交えて説明してくれるので、授業が分かりやすく面白い
- ◆ わかりやすい説明と、何を学ばせたいかがはっきりしていて良かった。楽しい授業だった。
- ◆ 学生たちへの説明がわかりやすく、先生自身の具体的なエピソードなどが非常に面白く、私たちの心を掴んだ講義をして下さり、とてもありがたかったから。
- ◆ いつも学生のことを気にかけて、その場に応じた適切なアドバイスをしていたから。
- ◆ 授業の内容がまったく飽きず、毎回楽しい授業をしていただけるからです。
- ◆ 講義中の言葉の1つ1つにとても勇気をもらえるし、元気づけられるから。
- ◆ キャリアデザインの講義に熱意も持って対応し、私たちのスキルを向上させるための授業作りを行ってくれたからです。

- ◆ いつもの授業でやる気があって、とても面白く講義をしていましたから。
- ◆ キャリアデザインの授業で自分のことを理解できるようにわかりやすく授業をしてくれたから
- ◆ 人を引きつけるような話し方であったから。
- ◆ 自己理解の授業で自分の見方をガラッと変えてくださった講義だったから。
- ◆ キャリアデザインの授業やスタートアップセミナーの進め方がとてもわかりやすかったから。
- ◆ ユーモアがあり、堅苦しいような大学の講義に対する先入観を壊してくださった先生だから。
- ◆ どの授業も学生達が意欲的になる授業をするから。

後期

- ◆ 仕事の流儀でお世話になっており、社会人としてのマナーをはじめ、様々な経験談を話して下さり、とてもためになっているため。
- ◆ プレゼンテーションは今後の必須になる項目であり、目的を達成するための手段をわかりやすく伝えてくれたから。
- ◆ 個人ワークやグループワーク、全体授業の配分や内容が絶妙。よく考えられているといった印象を受けました。
- ◆ 大学という様々なところから人が流入してくる場所で人間関係に悩んでいた私達にアドバイスをくれた。
- ◆ 私達が色んな職業に興味を持ったり、視野を広げるために、多くの外部講師を呼んで下さったから。
- ◆ 学生が今後生活していく上で必要なことを学術的に説明しているのがよいから。
- ◆ 授業が非常に面白く自分の将来のために役立つことをたくさん教えてくれるから。
- ◆ 社会に出たときの心構えや、今何すべきかを毎日考えさせてくれる講義だったから。
- ◆ ききとりやすい。
- ◆ わかりやすく、魅力的であるため。
- ◆ 授業を聴いていて楽しいと思えるから。
- ◆ 生徒にとっても明るくコミュニケーションをとっている。
- ◆ 聴いていて飽きない。
- ◆ いつもとても元気で明るく授業をするから、投票する。
- ◆ 授業がすばらしい。
- ◆ 学生のことを考えた講義内容だったため。
- ◆ 話し方や聞きやすさを重視しているから授業がわかりやすかった。
- ◆ 魅力ある講義であるから。
- ◆ 話が面白くて、学生思いなのが伝わってくる。
- ◆ 興味を持たせるような話し方。
- ◆ キャリア系の講義がとても充実していておどろいたから。
- ◆ 授業をとってみて自分のためになったと感じられるから。
- ◆ 会ったら必ず挨拶してくれるから。
- ◆ 生徒とコミュニケーションを積極的に行っている。
- ◆ 元気が良い、明るい、聞き取りやすい授業だった。
- ◆ 授業に積極的である。
- ◆ 優しく、気さくに話しかけてくれるから。大好きです。
- ◆ とてつもなくお世話になっているため。
- ◆ インターンシップ時とてもお世話になりました。
- ◆ 自分のことを考えるきっかけになった。
- ◆ 熱意があって、授業中の雰囲気も良い！
- ◆ 講義がとても充実しています。
- ◆ 授業を受けたかったです。
- ◆ 授業が楽しく人柄も良いから。
- ◆ 性格が心地よい。
- ◆ 楽しく授業ができるから途中で飽きない。大好き。
- ◆ 仕事の流儀という講義を受け非常に有意義に感じたから。
- ◆ 話し方が上手く、とても面白く聞いてくれるから。
- ◆ 学力的にではなく、社会に出てからの知識がためになった。
- ◆ 話しやすく、距離感が近く感じられたから。
- ◆ 真剣に教えてくれるから。気持ちが伝わってくる。
- ◆ 生徒のことをよく見ていると思うため。
- ◆ 授業の進め方がとても上手かった。
- ◆ 授業の内容を理解しやすいような例えがあるから。
- ◆ 毎回授業が工夫されていて、ためになるため。
- ◆ 授業内容が充実しているから。
- ◆ 熱心で1人1人丁寧に対応して下さいました。
- ◆ キャリアデザイン等で講義を聴き、素晴らしい先生と思ったから。
- ◆ 進路の相談ができる。
- ◆ 学生の意見を考慮しているから。

【令和元年度学生推薦】

前期

○学士課程基盤教育機構 荒木 志伸 准教授

＜学生推薦 投票理由＞

- 授業がわかりやすいため。
- やさしい
- すばらしい
- 山形に興味がなかった私に興味をもたせてくれた。
- 授業への熱がよく伝わってくるため
- 山形に対する熱意や愛情を強く感じました。
- 山形の歴史や文化について魅力的にお話していたから
- 良い授業をしていて、わかりやすかった
- 話し方が優しく理解しやすい。
- 素敵
- 生徒の事を考えている
- 面白い授業
- 授業が分かりやすく、動画などもあり面白かった
- 自分の専門に対する熱意が伝わる大変面白い授業をしたこと
- 優しく丁寧に課題の説明をしたこと
- 生徒に1番寄り添っている
- とても講義が面白く、質問や感想などにも返してくれた
- 笑顔が素敵
- スタートアップセミナーにおいて円滑で授業内容に見合った課題の出し方であった。
- 2科目を担当している先生でとても優しい方だったから。
- いつも優しい口調で話させていて、授業もはきはきとわかりやすい話し方で行われているから。時々ためになる雑談も話しているから、授業に関心もてる。
- 授業が上手なため
- すごく優しいから。
- 優しい
- 学生に理解があると思ったから。
- 熱意がある
- 話が面白いため。
- 話が聞きやすい。
- 課題や評価基準が明確。
- 質問に親切に答えてくれるため。
- 生徒の立場をよく考えてくれて、丁寧に教えて頂いたから。
- 教え方がとても丁寧
- 優しい
- 考古学を自分たちも楽しめるように教えてくれているから。
- 講義が分かりやすく面白いから。
- 生徒の事情も考慮して授業を進めてくれた。
- 話が面白い
- 学生のことを第一に考えてくれている優しい先生だと思いました。教え方もわかりやすく丁寧で、スライドも見やすかったです。質問をすると適切にアドバイスをして頂けてありがたかったです。
- 授業が面白いから。
- 「山形の歴史と文化」を受講。
- スライドを利用しているほかの先生と比べて、スライドの内容をそのまま読む、ということがなかった（スタートアップセミナーなど、文字を詰め込んでそのまま読む、という授業が多かった）。
- 授業中の姿勢、喋り方などがとてもよかった。
- 研究者として、自分の授業に対する愛を持っているのが伝わってきた。
- 引っ越してきてからの疑問を尽く解消してくれた。
- ラーメンの写真のセンスがいい。
- 生徒が興味・関心を持てるような授業だったため。
- 話が理解しやすい
- 山形の魅力を本当に楽しそうに話してくれるから。本当に好きなんだろうなという感じが伝わってきて、好感が持てるから。
- 内容がわかりやすいから。
- 生徒との関わりを大切にしていたから。
- いい人だから
- とてもわかりやすいから
- 授業内容がわかりやすかった。
- 授業が面白かったから
- 授業が楽しかった。
- とても優しく、授業もわかりやすいから
- 頻繁に学生の目線から考えてくれることが多く、自分じゃ声を出して発言できない不満などをオブラートに包んでさりげなく言ってくれるところがママミたい
- 授業がわかりやすく、関心を持てる内容だったから
- 学生生活を一番に考えている
- 優しい先生だから
- 分かりやすく、面白かったから。
- 毎回とても興味がわく授業を行ってくれるから
- 学生との距離が近い
- 非常に熱心。まじめに講義に参加した人が良い成績を取りやすい。話が面白い。
- 学生の立場になって見やすいスライドや配布資料を作成したり、身近な話題で講義をしたりして頂いたから。

後期

○学士課程基盤教育機構 飯島 隆広 准教授

＜学生推薦 投票理由＞

- 授業がわかりやすく、人としての魅力もあるから。
- 授業が非常に分かりやすく楽しいです。質問への回答も面白いです。
- 化学の基礎で習ったところを違う授業へ生かすこともできて助かりました。
- 学生の真面目な質問にもふざけた質問にもユーモアたっぷりに丁寧に答えてくれていたから
- 授業が楽しい
- 授業が分かりやすく話しかけやすい。
- 話が聞きやすかった
- 授業が分かりやすく、また親しみやすい
- わかりやすく、生徒との距離が近い。
- 学生とのやり取り(情報などが一方通行でない)
- 授業が分かりやすかったから
- 授業がわかりやすく面白いから。
- 非常に分かりやすく、また演習も授業に含めて行っており、飽きずに授業を受けることができるため。
- 授業が理解し易い。
- 生徒とコミュニケーションをとるのが上手く、授業も分かりやすいから
- とてもわかりやすい
- わかりやすい
- 分かりやすかった
- 授業がわかりやすい
- 教え方がわかりやすくて、丁寧。ノリが良い
- 興味を持てる授業
- 理論的に丁寧な授業をしてくれるから
- 化学が楽しくなったから
- 授業の時間で復習と演習を取り入れてくれるのと、先生が話しやすくて質問しやすいのが良いと思ったからです。
- 分かりやすくて面白いから
- 学生の面倒を丁寧に見てくれていると思います。毎回の授業プリントに自由な意見を書けるところがあり、それにも丁寧に回答してくれているから。
- わかりやすい授業だから
- 分かりやすく、面白いから
- とても分かりやすい授業で、毎回のコメントにも丁寧に返答してくださり、授業内容を深く理解することができたため。
- 授業もわかりやすく面白いから
- 授業がわかりやすいし、物腰が低く印象がとても良い
- 面白かった
- 面白いから
- わかりやすい
- とても授業がわかりやすいし、演習が授業中にあって内容が定着しやすい。
- ウェブクラスの配布資料もまとまっていてわかりやすいし、それを使った授業形式もよい。
- 授業が面白かったから。
- 分かりやすいし真摯に教えてくれる
- 非常に為になるから
- 授業がわかりやすい
- ユーモアと分かりやすさを重視していてとてもいい授業だと思います
- 分かりやすく生徒の理解度に合わせて授業を行なっているから。
- 授業が丁寧でわかりやすい
- 授業の教え方が最も上手い
- わかりやすく教えてくれたから
- わかりやすい授業
- 大きな器
- 授業の最後の演習
- うん、いいね。
- 授業がわかりやすすぎて非常に有意義な時間を過ごせたから
- 授業がわかりやすい、質問しやすい環境を作ってくれている、学生に積極的に関わってくれる
- 毎授業で配布される PDF がわかりやすく、復習に便利であるから
- また、生徒目線にたって解説してくださるのでありがたい
- 授業が面白く、学生との距離も近いから
- 化学が分かりやすい
- 分かりやすく、タメになる授業だから
- すばらしい

山形大学基盤共通教育評価改善会議 委員名簿

2020 年 3 月現在

基盤共通教育実施部基幹科目部門長	議長	下 平 裕 之
基盤共通教育実施部導入科目部門長		千 代 勝 実
基盤共通教育実施部教養科目部門長		小 林 俊 介
基盤共通教育実施部共通科目部門長 (リテラシー担当)		田 島 靖 久
基盤共通教育実施部共通科目部門長 (コミュニケーションスキル担当)		佐 藤 清 人
人 文 社 会 学 部		渡 辺 文 生
地 域 教 育 文 化 学 部		佐 藤 博 晴
理 学 部		臼 杵 毅
教 育 企 画 部		安 田 淳一郎
小白川キャンパス事務部教務課長		小 山 和 佳